

あさけプラザのあり方検討に関する調査 結果報告書

令和7年3月
四日市市

目 次

第1部 調査の全体像.....	1
I 調査の背景と目的.....	2
II 調査の内容.....	3
第2部 郵送アンケート調査.....	5
I 郵送アンケートの概要.....	6
II 郵送アンケートの結果.....	8
第3部 施設利用者アンケート調査.....	53
I 施設利用者アンケートの概要.....	54
II 施設利用者アンケートの結果.....	55
第4部 関係者・利用団体ヒアリング調査	69
I 関係者ヒアリングの結果.....	70
II 利用団体ヒアリングの結果.....	72
第5部 調査結果の考察① 施設利用者の利用傾向からみたプラザのあり方	75
I 施設利用者の利用傾向のポイント.....	76
II 施設利用者の利用傾向からみたプラザのあり方	82
第6部 調査結果の考察② 未利用者の状況からみたプラザのあり方	83
I 未利用者の状況のポイント.....	84
II 未利用者の状況からみたプラザのあり方.....	87
第7部 調査結果の考察③ プラザがめざす今後のあり方	89
I 今後のあり方のポイント.....	90
II プラザがめざす今後のあり方.....	92
巻末 参考資料.....	93
I 郵送アンケート調査票.....	94
II 施設利用者アンケート調査票.....	102

第1部

調査の全体像

I 調査の背景と目的

あさけプラザは、「心のふれあう地域社会づくり」を実現するため、体育館や会議施設、ホールなどの貸館施設に加え、図書館や浴室、機能回復訓練室などの開放施設を有する、四日市市と菰野町、朝日町、川越町の住民が使用できる広域的な複合コミュニティ施設として、昭和 59 年 8 月に開館しました。

開館前の「施設管理計画」（昭和 57 年 3 月）によると、多様化する地域住民ニーズに対応するため公共施設の整備充実に努めてきたものの、高齢者福祉、教育・文化、体育施設等については整備が遅れ、また地域的に偏在していることが指摘されています。あわせて、同時期に国が提唱した「大規模中核複合施設」を柱とする広域市町村圏のタウンセンター（リージョン・プラザ＝地域広場）の構想や交付金制度があったことから、これらにもとづき、広域的な拠点施設として、高齢者福祉、保健衛生、集会ホール、学習、図書館、体育館などを一体化した複合施設を整備する、としています。

開館後は、利用者が潤いのある生活を創造する「ふれあいと語らいの場」として、また、子どもから高齢者まで幅広い方々が利用する施設として運営され、令和 4 年度における施設全体の利用者は約 25 万人に上っています。

一方、開館後 40 年を経て、圏域内に図書館やホール等の専用施設が充実してきており、民間による高齢者への保健・福祉サービスも充実してきています。それと同時に、地域住民のニーズも変化していることが考えられます。実際に、あさけプラザにおいても、施設によって利用に偏りがみられる状況です。

一方、令和 3 年 3 月に策定した「四日市市公共施設個別施設計画」においては、あさけプラザの今後の方向性と対策内容として、次のように記しています。

i. 今後求められる役割

- ・各施設の利用状況に特段の減少傾向が見られないことから、今後も引き続き広域的な複合コミュニティ施設として運用していきます。

ii. 今後の方向性

- ・建設後 36 年が経過し、目標耐用年数 70 年まで 34 年と折り返し時期となっています。施設整備を適切に行い目標耐用年数まで運用を行います。
- ・今後も「四日市市と三重郡 3 町(川越町、朝日町、菰野町)」による“心のふれあう地域社会づくり”に取り組みます。
- ・自主事業（中庭コンサートなど）の開催、老朽化の進む設備機器（排水ポンプ、空調機）などの可能な限り迅速な修繕対応または定期的な修繕・更新を行います。

以上を背景とし、あさけプラザが令和 6 年 8 月に開館 40 周年を迎えるにあたり、利用実態を明らかにするとともに、当プラザに期待する役割や機能についてお聞きし、今後のあり方を検討することを目的に調査を実施したものです。

Ⅱ 調査の内容

上述の目的に資するため、下記の調査を実施しました。

調査種別		調査方法
アンケート調査	郵送アンケート	四日市市、菰野町、朝日町、川越町在住の18歳以上の3,000人を無作為抽出し、郵送によって配布し、調査票またはウェブにて回答を得た。
	施設利用者アンケート	令和6年8月～9月の施設利用者に呼びかけ、協力いただける人（小学生以上）に、窓口にて調査票を配布し、回答を得た。
ヒアリング調査	関係者ヒアリング	あさけプラザ近隣の大矢知地区及び富田地区の連合自治会に協力を依頼し、主に自治会長から聴き取りを行った。
	利用団体ヒアリング	あさけプラザの利用団体28団体に協力を依頼し、アンケートの設問について回答を得た。

第2部

郵送アンケート調査

I 郵送アンケートの概要

1 調査の方法

- (1)調査対象地域 四日市市、菰野町、朝日町、川越町全域
- (2)調査対象者 四日市市、菰野町、朝日町、川越町在住の 18 歳以上を無作為抽出
- (3)調査期間 令和 6 年 7 月 22 日～8 月 5 日
- (4)調査方法 郵送によって配布し、調査票またはウェブにて回答・回収

2 配布・回収数

配布数	回収数	回収率	白紙回答	有効回収数	有効回収率
3,000 件	810 件	27.0%	0 件	810 件	27.0%
うち調査票	533 件	17.8%	0 件	533 件	17.8%
うちウェブ	277 件	9.2%	—	277 件	9.2%

3 調査結果の見方(注意事項)

- (1)グラフおよび表中の n 数(number of case)は、「無回答」や「不明」を除く回答者数を表しています。
- (2)調査結果(グラフおよび表中)の比率は、その設問の回答者数(n 数)を分母として、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出し、小数点以下第 1 位までを表示しています。したがって、端数処理のため、回答比率の合計は必ずしも 100%にならない場合があります。
- (3)複数回答形式(複数の選択肢から 2 つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問については、その設問の回答者数(n 数)を分母として比率を算出しています。したがって、すべての回答比率の合計が 100%を超えることがあります。
- (4)選択肢の語句が長い場合、本文や図表中では省略した表現を用いている場合があります。
- (5)地区別(問 1)、年齢別(問 2)、認知状況別(問 5)、利用頻度別(問 6)、貸館の使用料満足度別(問 10-11)、利用者目的別(問 12)、施設利用総合満足度別(問 13-9)のクロス集計を行っています。いずれも、回答者数(n 値)を分母とした比率を表しています。選択肢によっては回答者数がごく少ないものがあり、その場合はコメントを省略しています。

地区別クロス集計(問 1)については、選択肢を以下のようにまとめ、クロス集計を行いました。

- ①近隣地区 ……7 富田地区、22 大矢知地区
- ②周辺地区 ……6 富洲原地区、8 羽津地区、20 八郷地区
- ③四日市市東部……1 共同地区、2 同和地区、3 中央地区、4 港地区、5 浜田地区、9 常磐地区、26 海蔵地区、27 橋北地区

- ④四日市市西部・・・15 川島地区、16 神前地区、17 桜地区、18 三重地区、19 県地区、
21 下野地区、25 保々地区
- ⑤四日市市南部・・・10 日永地区、11 四郷地区、12 内部地区、13 塩浜地区、
14 小山田地区、23 河原田地区、24 水沢地区、28 楠地区
- ⑥菰野町・・・29 菰野地区、30 鵜川原地区、31 竹永地区、32 朝上地区、
33 千種地区
- ⑦朝日町
- ⑧川越町

利用者目的別クロス集計（問 12）については、選択肢を以下のようにまとめ、クロス集計を行いました。

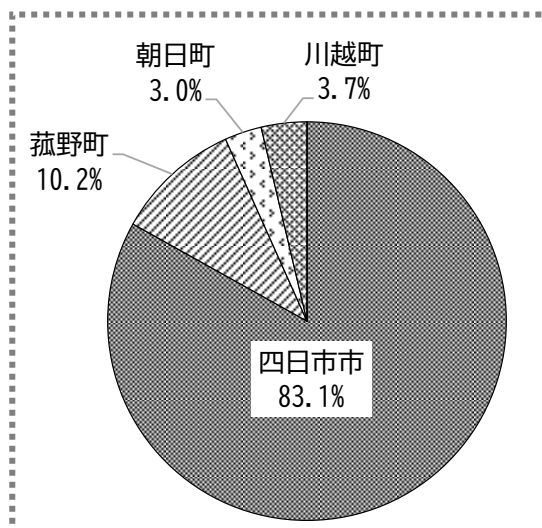
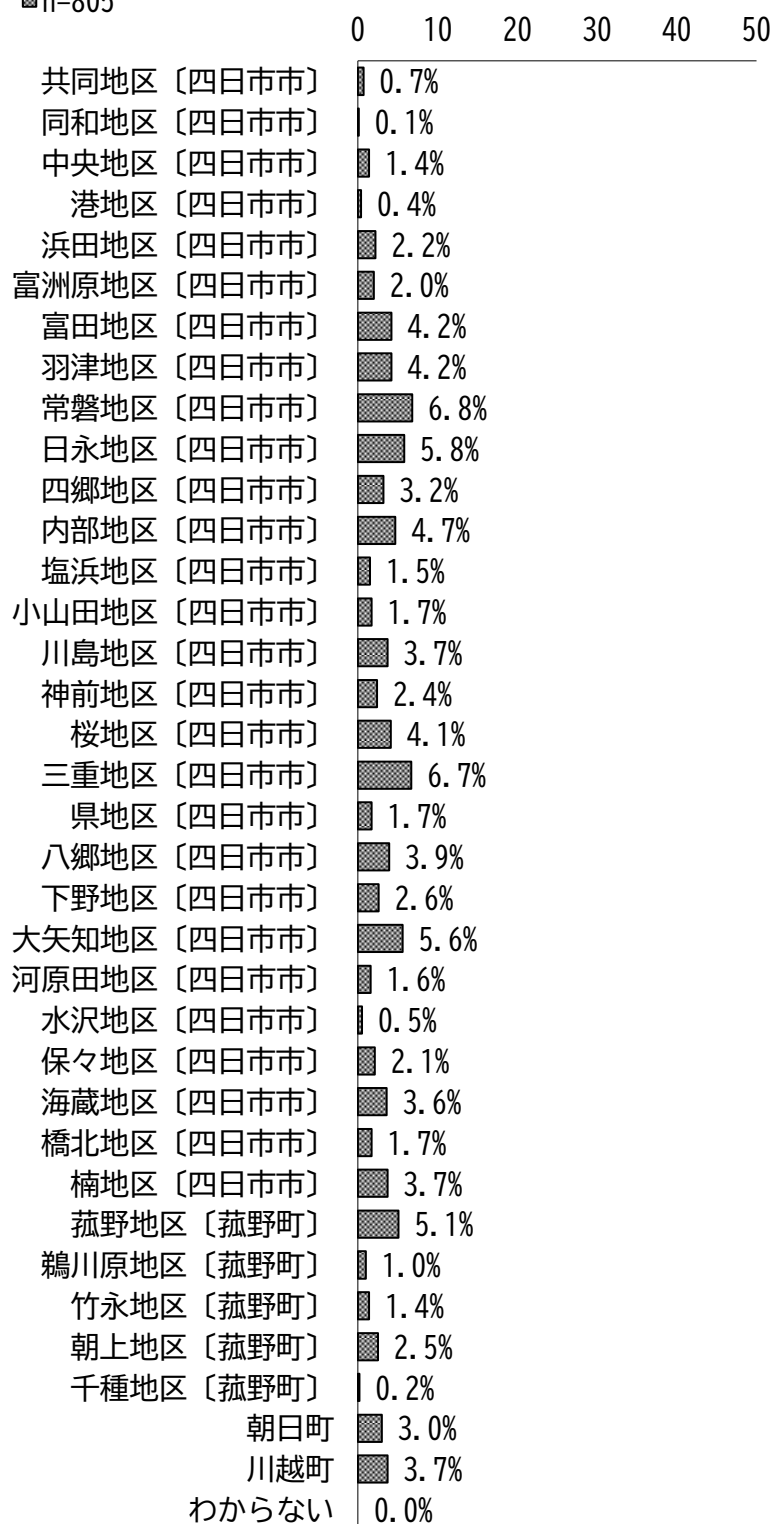
- ①図書に関する利用・・・1 図書の貸出・返却・予約、
2 読書、新聞・雑誌の閲覧、3 読み聞かせ、紙芝居
- ②学習に関する利用・・・4 学習室・学習スペースの利用、
17 塾、習いごとへの出席
- ③音楽等の鑑賞・・・5 音楽、演劇、展示の鑑賞
- ④セミナー等への参加・・・6 セミナー、講座、講演会への参加
- ⑤スポーツ・・・7 サークル活動（スポーツ）への参加、
9 スポーツ（一般公開）、
10 スポーツ（大会への参加）
- ⑥スポーツ以外のサークル活動・・・8 サークル活動（スポーツ以外）への参加
- ⑦保健、福祉に関する利用・・・11 機能回復訓練、リハビリ、
12 健康相談、健診・保健指導、13 入浴、
14 囲碁・将棋
- ⑧会議、地域行事に関する利用・・・15 会議、打合せへの出席、
16 地域の行事・催しなどへの参加
- ⑨その他・・・18 散歩、19 待ち合わせ、20 その他

Ⅱ 郵送アンケートの結果

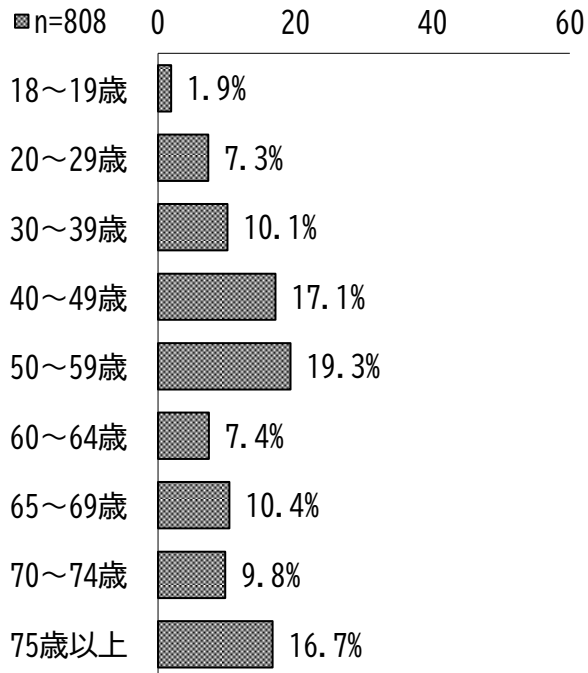
1 あなた自身のことについて

問1 あなたの居住地域を教えてください。〔択一回答〕

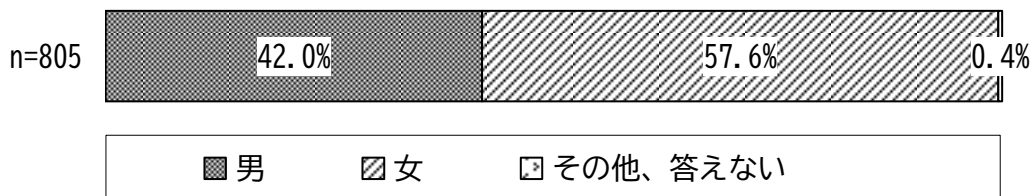
■ n=805



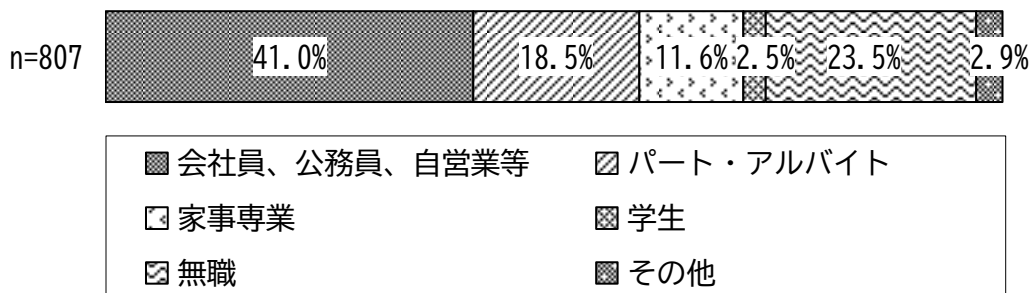
問2 あなたの年齢を教えてください。〔択一回答〕



問3 あなたの性別を教えてください。〔択一回答〕



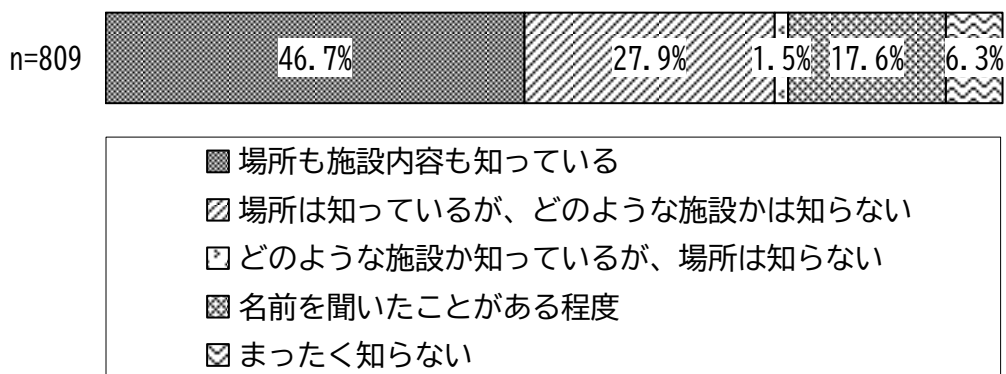
問4 あなたの就労状況を教えてください。〔択一回答〕



問5 あなたは、あさけプラザのことを知っていますか。〔択一回答〕

あさけプラザの認知状況については、約半数の46.7%が「場所も内容も知っている」、約3割（27.9%）が「場所は知っているが内容は知らない」と回答しています。また、17.6%は「名前を聞いたことがある程度」、6.3%が「まったく知らない」と回答しています。

あさけプラザの認知度は一定程度あるものの、場所や施設内容について詳しく知っている人は半数程度にとどまっており、特に、場所はある程度知っているが、どのような施設かまでは知らない人が多い状況です。



地区別クロス集計

地区別にみると、①近隣地区、②周辺地区、⑧川越町では「場所も施設内容も知っている」と回答した割合が60%以上を占めており、他の地区に比べて認知度が高くなっています。③四日市市東部、④四日市市西部では全体的な傾向とほぼ同じとなっています。⑥菰野町、⑦朝日町では「場所は知っているが、どのような施設かは知らない」と回答した割合が35～40%と高くなっています。また、⑤四日市市南部、⑥菰野町では約1割が「まったく知らない」と回答しています。

	n 値	場所も施設内容も知っている	場所は知っているが、どのような施設かは知らない	どのような施設か知っているが、場所は知らない	名前を聞いたことがある程度	まったく知らない
全体	809	46.7	27.9	1.5	17.6	6.3
①近隣地区	79	79.7	16.5	-	2.5	1.3
②周辺地区	81	65.4	27.2	1.2	2.5	3.7
③四日市市東部	136	40.4	24.3	1.5	27.2	6.6
④四日市市西部	188	45.2	31.9	2.1	17.0	3.7
⑤四日市市南部	184	34.8	25.0	2.7	25.5	12.0
⑥菰野町	82	34.1	35.4	-	19.5	11.0
⑦朝日町	24	50.0	41.7	-	8.3	-
⑧川越町	30	60.0	33.3	-	6.7	-

年齢別クロス集計

年齢別にみると、20～30代では「まったく知らない」と回答した割合が17%程度あり、他の年齢に比べて高い傾向が見られます。一方、「18～19歳」と、50代、70歳以上では「場所も施設内容も知っている」と回答した割合が高く、過半数を占めています。

あさけプラザの認知度は、年齢層によって差があり、特に、20代では認知度が低い傾向にあります。

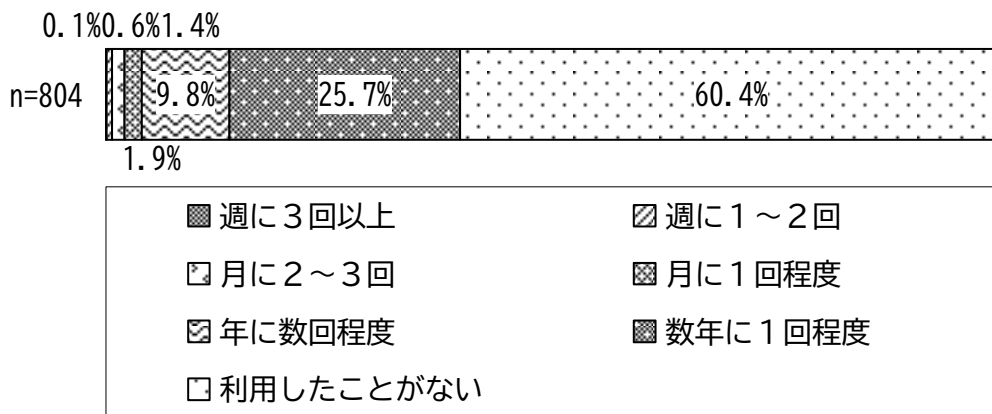
	n 値	場所も施設内容も知っている	場所は知っているが、どのような施設かは知らない	どのような施設か知っているが、場所は知らない	名前を聞いたことがある程度	まったく知らない
全体	809	46.7	27.9	1.5	17.6	6.3
18～19歳	15	53.3	13.3	-	20.0	13.3
20～29歳	58	31.0	24.1	3.4	24.1	17.2
30～39歳	82	40.2	30.5	-	12.2	17.1
40～49歳	138	43.5	32.6	0.7	15.9	7.2
50～59歳	156	52.6	25.6	1.3	16.0	4.5
60～64歳	60	45.0	38.3	6.7	10.0	-
65～69歳	84	45.2	28.6	1.2	22.6	2.4
70～74歳	79	50.6	26.6	1.3	20.3	1.3
75歳以上	135	53.3	22.2	0.7	20.0	3.7

2 あさけプラザの利用状況について

問6 あなたは、あさけプラザをどれぐらいの頻度で利用していますか。〔択一回答〕

あさけプラザの利用頻度については、あさけプラザを「利用したことがない」人が60.4%と約6割を占めており、「数年に1回程度」の利用者が25.7%となっています。

「週に3回以上」「週に1～2回」「月に2～3回」「月に1回程度」を合わせた『月に1回以上』の利用者は4.0%となっており、定期的に利用する人は少なく、全体的に未利用者が多い状況となっています。



地区別クロス集計

地区別にみると、①近隣地区では『月に1回以上』の利用者が合わせて21.7%と、他の地区に比べて特に高くなっています。また、②周辺地区でも『月に1回以上』の利用者が合わせて8.5%と他の地区に比べて高い傾向が見られます。①近隣地区、②周辺地区は、あさけプラザへのアクセスが良く、利用頻度も高いと考えられます。

一方、⑤四日市市南部、⑥菰野町では「利用したことがない」が70%を超えています。

	n 値	週に3回 以上	週に1～ 2回	月に2～ 3回	月に1回 程度	年に数回 程度	数年に1 回程度	利用した ことがな い
全体	804	0.1	0.6	1.4	1.9	9.8	25.7	60.4
①近隣地区	78	-	5.1	5.1	11.5	23.1	29.5	25.6
②周辺地区	81	1.2	1.2	4.9	1.2	19.8	30.9	40.7
③四日市市東部	137	-	-	0.7	-	9.5	21.9	67.9
④四日市市西部	187	-	-	1.1	1.6	10.2	28.3	58.8
⑤四日市市南部	180	-	-	-	0.6	5.0	19.4	75.0
⑥菰野町	82	-	-	-	1.2	1.2	24.4	73.2
⑦朝日町	24	-	-	-	-	-	33.3	66.7
⑧川越町	30	-	-	-	-	10.0	40.0	50.0

〔参考〕地区別の利用状況

		n値	利用している							利用したことがない
				週に3回以上	週に1～2回	月に2～3回	月に1回程度	年に数回程度	数年に1回程度	
四日市市	1. 共同地区	6	50.0	-	-	-	-	50.0	-	50.0
	2. 同和地区	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	3. 中央地区	11	36.4	-	-	-	-	9.1	27.3	63.6
	4. 港地区	3	66.7	-	-	-	-	-	66.7	33.3
	5. 浜田地区	18	22.2	-	-	-	-	5.6	16.7	77.8
	6. 富洲原地区	16	62.5	-	-	6.3	6.3	18.8	31.3	37.5
	7. 富田地区	33	75.8	-	3.0	9.1	9.1	18.2	36.4	24.2
	8. 羽津地区	34	67.6	-	-	2.9	-	23.5	41.2	32.4
	9. 常磐地区	55	34.5	-	-	1.8	-	7.3	25.5	65.5
	10. 日永地区	44	43.2	-	-	-	-	9.1	34.1	56.8
	11. 四郷地区	26	26.9	-	-	-	-	-	26.9	73.1
	12. 内部地区	37	27.0	-	-	-	2.7	8.1	16.2	73.0
	13. 塩浜地区	12	8.3	-	-	-	-	-	8.3	91.7
	14. 小山田地区	14	14.3	-	-	-	-	-	14.3	85.7
	15. 川島地区	30	36.7	-	-	-	-	-	36.7	63.3
	16. 神前地区	19	36.8	-	-	-	-	5.3	31.6	63.2
	17. 桜地区	32	28.1	-	-	-	-	3.1	25.0	71.9
	18. 三重地区	54	38.9	-	-	1.9	1.9	11.1	24.1	61.1
	19. 県地区	14	42.9	-	-	-	-	14.3	28.6	57.1
	20. 八郷地区	31	48.4	3.2	3.2	6.5	-	16.1	19.4	51.6
	21. 下野地区	21	71.4	-	-	-	9.5	23.8	38.1	28.6
	22. 大矢知地区	45	73.3	-	6.7	2.2	13.3	26.7	24.4	26.7
	23. 河原田地区	13	23.1	-	-	-	-	7.7	15.4	76.9
	24. 水沢地区	4	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	25. 保々地区	17	47.1	-	-	5.9	-	23.5	17.6	52.9
	26. 海蔵地区	29	37.9	-	-	-	-	13.8	24.1	62.1
	27. 橋北地区	14	7.1	-	-	-	-	-	7.1	92.9
	28. 楠地区	30	10.0	-	-	-	-	3.3	6.7	90.0
菰野町	29. 菰野地区	41	24.4	-	-	-	2.4	-	22.0	75.6
	30. 鶴川原地区	8	25.0	-	-	-	-	-	25.0	75.0
	31. 竹永地区	11	45.5	-	-	-	-	9.1	36.4	54.5
	32. 朝上地区	20	25.0	-	-	-	-	-	25.0	75.0
	33. 千種地区	2	-	-	-	-	-	-	-	100.0
朝日町	34. 朝日町	24	33.3	-	-	-	-	-	33.3	66.7
川越町	35. 川越町	30	50.0	-	-	-	-	10.0	40.0	50.0

年齢別クロス集計

年齢別にみると、「18～29歳」では「週に1～2回」「月に2～3回」の利用者がそれぞれ6.7%（1人）、「数年に1回程度」の利用者が33.3%（5人）と、他の年齢に比べて高い傾向が見られます。また、「30～39歳」では「月に1回程度」（4.9%、4人）、「年に数回程度」（19.5%、16人）の利用者が他の年齢に比べて高い傾向がみられます。さらに、「75歳以上」のみ「週に3回以上」の利用者が0.8%（1人）あります。

一方、20代と65～74歳では『月に1回以上』利用する割合が低く、「利用したことがない」割合が高い傾向が見られ、あさけプラザの利用頻度は年齢層によって差があることがわかります。

	n値	週に3回以上	週に1～2回	月に2～3回	月に1回程度	年に数回程度	数年に1回程度	利用したことがない
全体	804	0.1	0.6	1.4	1.9	9.8	25.7	60.4
18～19歳	15	-	6.7	6.7	-	13.3	33.3	40.0
20～29歳	59	-	-	1.7	-	11.9	22.0	64.4
30～39歳	82	-	-	-	4.9	19.5	17.1	58.5
40～49歳	136	-	0.7	2.9	2.9	6.6	30.9	55.9
50～59歳	155	-	1.3	1.3	1.9	6.5	29.7	59.4
60～64歳	60	-	1.7	1.7	-	13.3	28.3	55.0
65～69歳	84	-	-	-	-	3.6	17.9	78.6
70～74歳	79	-	-	-	1.3	11.4	26.6	60.8
75歳以上	132	0.8	-	1.5	2.3	11.4	25.8	58.3

問7は、問6で「週に3回以上」「週に1～2回」「月に2～3回」「月に1回程度」「年に数回程度」「数年に1回程度」と答えた人（あさけプラザを利用している人）にお聞きします。

問7 あなたが、あさけプラザを利用するのは、次のどの形態ですか。〔択一回答〕

あさけプラザを利用する形態については、回答者の約8割（81.4%）が、「催し物や講座などへの参加者、または図書館や浴室、機能回復訓練室などの利用者」となっており、「催し物や講座などの主催者」のみという人は15.8%、「両方」に該当する人は2.9%となっています。施設やサービスの利用者の方が、主催者よりも多くなっています。



- ☐ 主催者
- ☒ 催し物や講座などへの参加者、または図書館や浴室、機能回復訓練室などの利用者
- ☐ 両方

地区別クロス集計

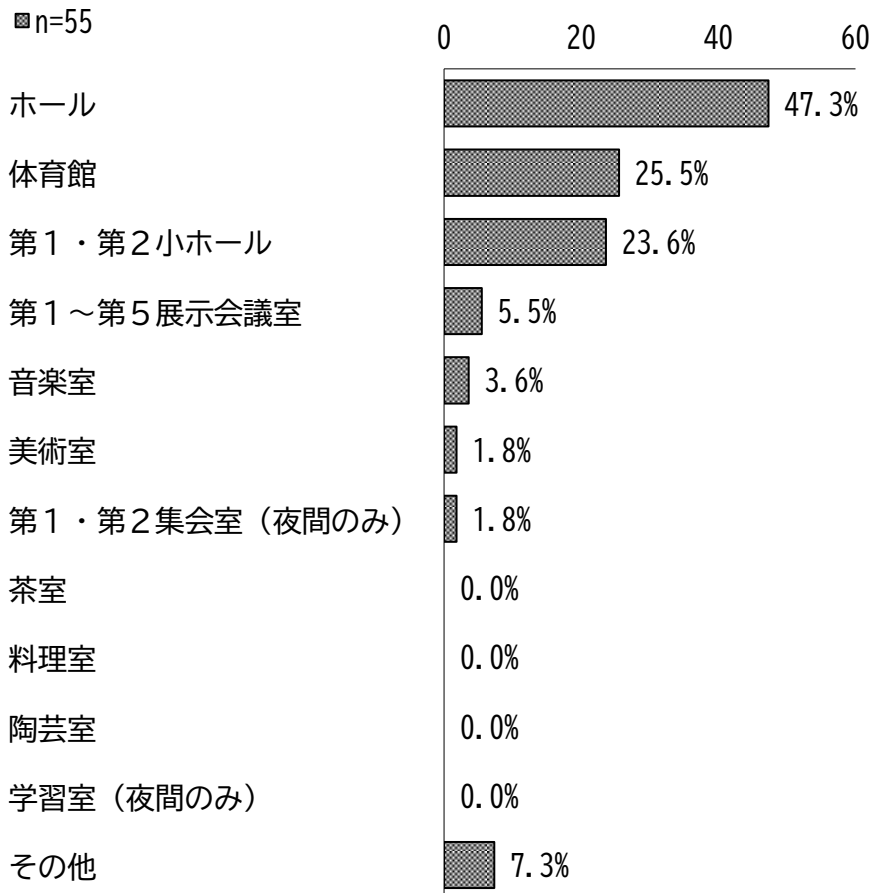
地区別にみると、①近隣地区、②周辺地区では「催し物や講座などへの参加者、または図書館や浴室、機能回復訓練室などの利用者」が90%近くを占めており、他の地区と比較してこの形態での利用が多くなっています。また、③四日市市東部では「催し物や講座などの主催者」が23.3%と、他の地区に比べて高い傾向が見られます。

	n 値	催し物や講座などの主催者	催し物や講座などへの参加者、または図書館や浴室、機能回復訓練室などの利用者	両方
全体	311	15.8	81.4	2.9
①近隣地区	57	10.5	89.5	-
②周辺地区	48	8.3	89.6	2.1
③四日市市東部	43	23.3	67.4	9.3
④四日市市西部	76	18.4	80.3	1.3
⑤四日市市南部	43	16.3	81.4	2.3
⑥菰野町	21	14.3	76.2	9.5
⑦朝日町	7	14.3	85.7	-
⑧川越町	15	20.0	80.0	-

問8～11は、問7で「催し物や講座などの主催者」または「両方」と答えた人（主催者として利用している人）にお聞きします。

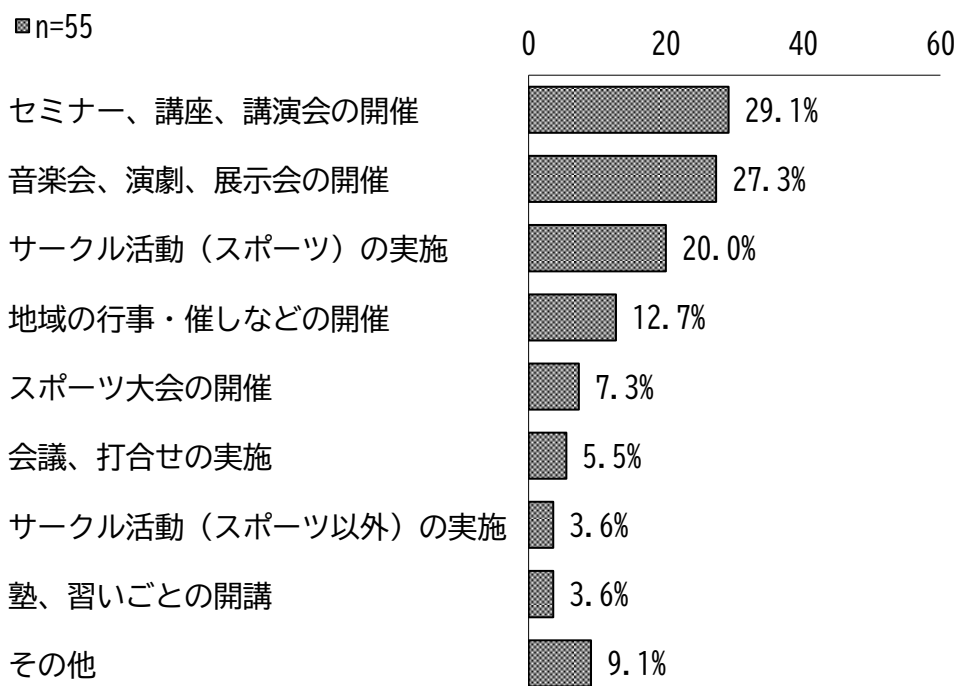
問8 あなたが、主催者（貸館の利用者）としてあさけプラザでよく使う部屋・場所はどこですか。〔複数回答〕

主催者としてあさけプラザでよく使う部屋・場所については、「ホール」が47.3%で最も高く、「体育館」が25.5%、「第1・第2小ホール」が23.6%が続いています。「茶室」「料理室」「陶芸室」「学習室」などの利用はありません。



問9 あなたが、主催者（貸館の利用者）としてあさけプラザを利用するのは、どのような目的ですか。〔複数回答〕

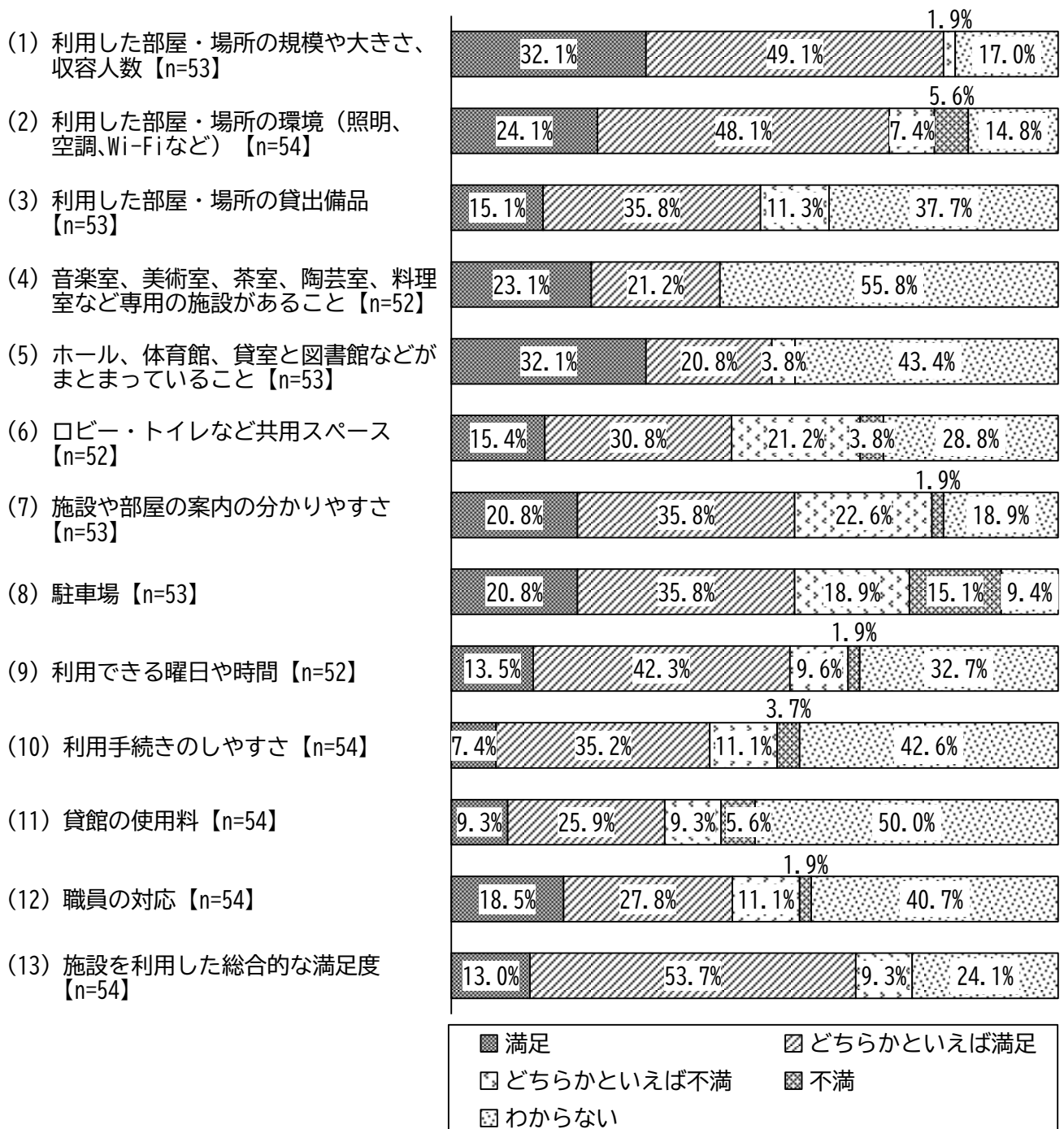
主催者としてあさけプラザを利用する目的については「セミナー、講座、講演会の開催」が29.1%と最も高く、「音楽会、演劇、展示会の開催」が27.3%で続いており、学習目的やイベント開催が合わせて全体の56.4%を占めています。また、「サークル活動（スポーツ）の実施」が20.0%、「地域の行事・催しなどの開催」が12.7%と、あさけプラザの利用目的として一定の割合を占めており、あさけプラザを主催者として利用する目的は多岐にわたっています。



問10 あなたは、主催者（貸館の利用者）として、あさけプラザに対し、どのように感じていますか。〔択一回答〕

主催者としてのあさけプラザに対する満足度（「満足」と「どちらかといえば満足」の合計）については、「利用した部屋・場所の規模や大きさ」（81.2%）と、「利用した部屋・場所の環境」（72.2%）で高い満足度となっています。一方、「駐車場」「ロビー・トイレなど共用スペース」「施設や部屋の案内の分かりやすさ」などについては、「どちらかといえば不満」と「不満」の合計が24～34%あります。

総合的な満足度については、満足しているという意見が7割弱（66.7%）を占めていますが、不満の声も約1割程度（9.3%）あります。



問11 問10で「不満」または「どちらかといえば不満」を選択した項目について、あなたは、どのようなことが不満ですか。下の欄に、具体的にお書きください。〔自由記述〕

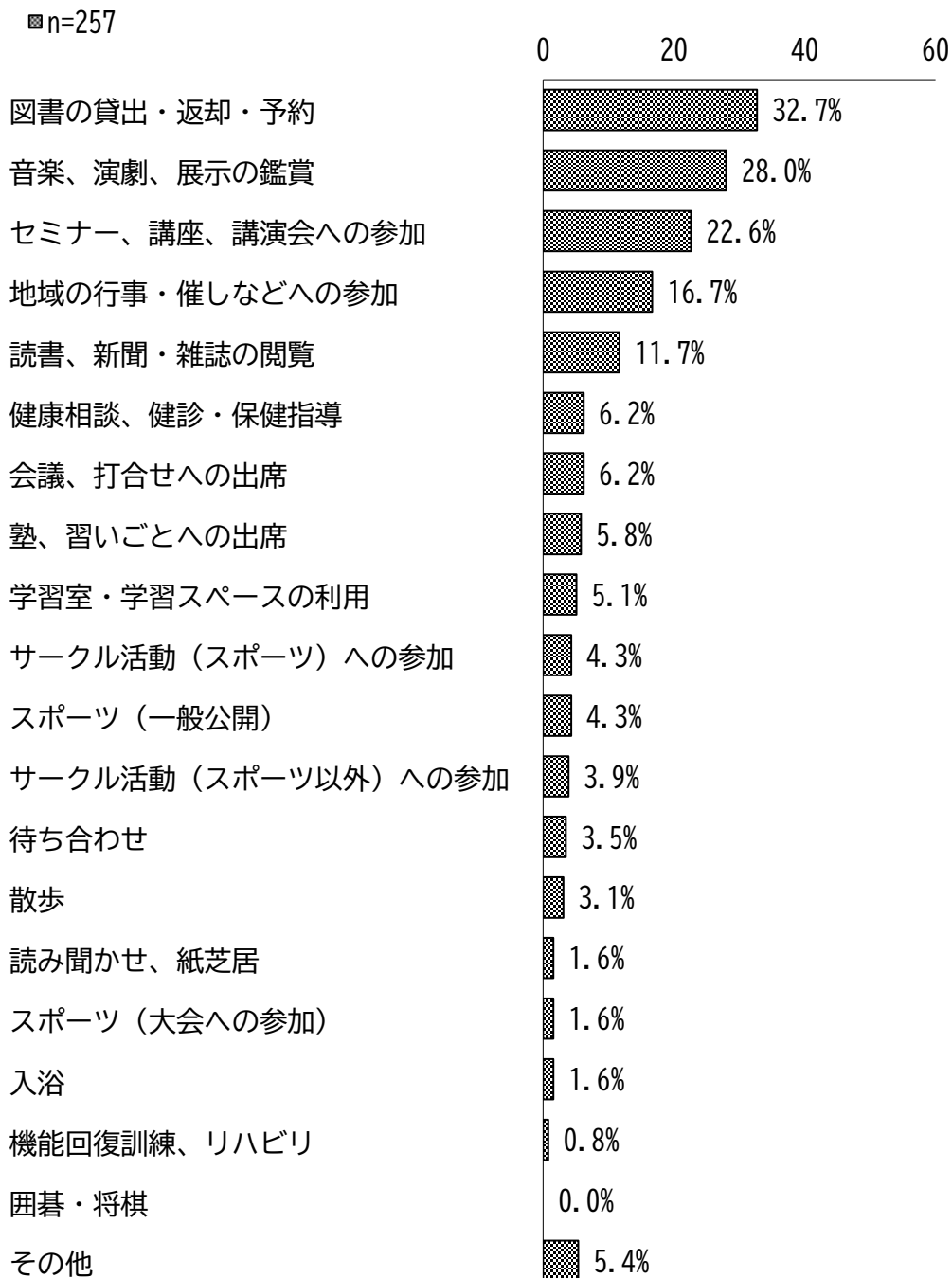
主催者として不満な点の記述内容 計 22 件

主な不満の内容	件数
駐車場が狭い	5
貸館使用手続きが不便	4
施設内外の案内	2
トイレの老朽化	2

問12～14は、問7で「催し物や講座などへの参加者、または図書館や浴室、機能回復訓練室などの利用者」または「両方」と答えた人（催し物などへの参加者と図書館などの利用者）にお聞きします。

問12 あなたが、催し物などへの参加者と図書館などの利用者としてあさけプラザを利用するのは、どのような目的ですか。〔複数回答〕

催し物などへの参加者と図書館などの利用者としてあさけプラザを利用する目的については、「図書の貸出・返却・予約」が32.7%と最も高く、「音楽、演劇、展示の鑑賞」が28.0%、「セミナー、講座、講演会への参加」が22.6%、「地域の行事や催しなどへの参加」が16.7%と続いています。図書館としての機能が利用の中心ですが、図書館機能以外にも、文化的なイベントや地域コミュニティの拠点としての役割も担っていることがわかります。



地区別クロス集計

地区別にみると、①近隣地区、②周辺地区では「図書の貸出・返却・予約」が、③四日市市東部、④四日市市西部、⑧川越町では「音楽、演劇、展示の鑑賞」が、⑤四日市市南部では「セミナー、講座、講演会への参加」が、それぞれ最も高くなっています。⑥菰野町では「音楽、演劇、展示の鑑賞」「セミナー、講座、講演会への参加」が同率で、⑦朝日町では「図書の貸出・返却・予約」「読書、新聞・雑誌の閲覧」「地域の行事・催しなどへの参加」が同率で、それぞれ高くなっています。

	n 値	図書の貸出・返却・予約	読書、新聞・雑誌の閲覧	読み聞かせ、紙芝居	学習室・学習スペースの利用	音楽、演劇、展示の鑑賞	セミナー、講座、講演会への参加	サークル活動（スポーツ）への参加	サークル活動（スポーツ以外）への参加	スポーツ（一般公開）	スポーツ（大会への参加）
全体	257	32.7	11.7	1.6	5.1	28.0	22.6	4.3	3.9	4.3	1.6
①近隣地区	50	60.0	24.0	6.0	2.0	22.0	16.0	2.0	-	6.0	-
②周辺地区	44	45.5	20.5	-	13.6	20.5	25.0	-	11.4	2.3	2.3
③四日市市東部	32	34.4	6.3	-	3.1	40.6	12.5	9.4	6.3	3.1	-
④四日市市西部	61	19.7	8.2	-	6.6	26.2	21.3	6.6	1.6	6.6	3.3
⑤四日市市南部	34	11.8	-	-	-	35.3	38.2	5.9	2.9	2.9	2.9
⑥菰野町	18	11.1	-	5.6	-	27.8	27.8	-	5.6	5.6	-
⑦朝日町	6	33.3	33.3	-	16.7	-	-	-	-	-	-
⑧川越町	12	25.0	-	-	-	50.0	33.3	8.3	-	-	-

	機能回復訓練、リハビリ	健康相談、健診・保健指導	入浴	囲碁・将棋	会議、打合せへの出席	地域の行事・催しなどへの参加	塾、習いごとへの出席	散歩	待ち合わせ	その他
全体	0.8	6.2	1.6	-	6.2	16.7	5.8	3.1	3.5	5.4
①近隣地区	-	6.0	2.0	-	2.0	30.0	6.0	6.0	4.0	2.0
②周辺地区	2.3	6.8	2.3	-	6.8	13.6	6.8	9.1	6.8	2.3
③四日市市東部	-	9.4	6.3	-	3.1	6.3	9.4	-	-	12.5
④四日市市西部	-	9.8	-	-	11.5	11.5	6.6	-	3.3	6.6
⑤四日市市南部	-	-	-	-	5.9	14.7	5.9	2.9	5.9	5.9
⑥菰野町	5.6	5.6	-	-	5.6	16.7	-	-	-	5.6
⑦朝日町	-	-	-	-	-	33.3	-	-	-	16.7
⑧川越町	-	-	-	-	8.3	25.0	-	-	-	-

年齢別クロス集計

年齢別にみると、50代以下では「図書の貸出・返却・予約」が最も高くなっています。「60～64歳」と70歳以上では「音楽、演劇、展示の鑑賞」が、「65～69歳」では「セミナー、講座、講演会への参加」が、それぞれ最も高くなっています。

また、「18～19歳」では「学習室・学習スペースの利用」が、30代では「地域の行事・催しなどへの参加」が、40代では「健康相談、健診・保健指導」が、「65～69歳」では「読書、新聞・雑誌の閲覧」「会議、打合せへの出席」が、それぞれ、他の年齢に比べて高い傾向が見られます。

	n 値	図書の貸出・返却・予約	読書、新聞・雑誌の閲覧	読み聞かせ、紙芝居	学習室・学習スペースの利用	音楽、演劇、展示の鑑賞	セミナー、講座、講演会への参加	サークル活動（スポーツ）への参加	サークル活動（スポーツ以外）への参加	スポーツ（一般公開）	スポーツ（大会への参加）
全体	257	32.7	11.7	1.6	5.1	28.0	22.6	4.3	3.9	4.3	1.6
18～19歳	9	33.3	11.1	-	22.2	22.2	-	11.1	11.1	-	11.1
20～29歳	18	50.0	16.7	5.6	11.1	16.7	11.1	-	11.1	5.6	5.6
30～39歳	31	41.9	19.4	6.5	6.5	29.0	9.7	6.5	-	6.5	-
40～49歳	50	40.0	10.0	-	4.0	16.0	22.0	8.0	4.0	4.0	-
50～59歳	52	32.7	9.6	-	1.9	28.8	28.8	7.7	1.9	3.8	-
60～64歳	19	36.8	10.5	5.3	-	47.4	31.6	-	-	5.3	-
65～69歳	13	7.7	23.1	-	-	30.8	46.2	-	7.7	-	-
70～74歳	23	26.1	8.7	-	13.0	30.4	26.1	-	-	8.7	4.3
75歳以上	42	19.0	7.1	-	2.4	35.7	21.4	-	7.1	2.4	2.4

	機能回復訓練、リハビリ	健康相談、健診・保健指導	入浴	囲碁・将棋	会議、打合せへの出席	地域の行事・催しなどへの参加	塾、習いごとへの出席	散歩	待ち合わせ	その他
全体	0.8	6.2	1.6	-	6.2	16.7	5.8	3.1	3.5	5.4
18～19歳	-	-	-	-	-	-	11.1	-	11.1	-
20～29歳	-	-	-	-	5.6	11.1	-	11.1	11.1	5.6
30～39歳	-	6.5	-	-	-	25.8	9.7	3.2	-	-
40～49歳	2.0	12.0	-	-	4.0	14.0	8.0	4.0	-	14.0
50～59歳	-	7.7	-	-	7.7	19.2	9.6	1.9	1.9	3.8
60～64歳	-	-	5.3	-	5.3	5.3	-	-	5.3	-
65～69歳	-	7.7	-	-	23.1	15.4	-	-	-	-
70～74歳	-	8.7	-	-	4.3	13.0	-	-	4.3	13.0
75歳以上	2.4	2.4	7.1	-	9.5	23.8	4.8	4.8	7.1	2.4

利用頻度別クロス集計

利用頻度別にみると、「月に1回以上」利用する層では「図書の貸出・返却・予約」「読書、新聞・雑誌の閲覧」「学習室・学習スペースの利用」など、学習を目的とした利用が高くなっています。また、「健康相談、健診・保健指導」「機能回復訓練、リハビリ」「入浴」などは、他の利用頻度に比べて高い傾向が見られます。

「年に数回程度」利用する層では「図書の貸出・返却・予約」が半数近くを占めています。また、「地域の行事・催しなどへの参加」も他の利用頻度に比べて高い傾向が見られます。その他、「音楽、演劇、展示の鑑賞」「セミナー、講座、講演会への参加」など、目的が比較的多岐にわたっています。

「数年に1回程度」利用する層では「音楽、演劇、展示の鑑賞」「セミナー、講座、講演会への参加」など、スポット的な利用が目立ちます。

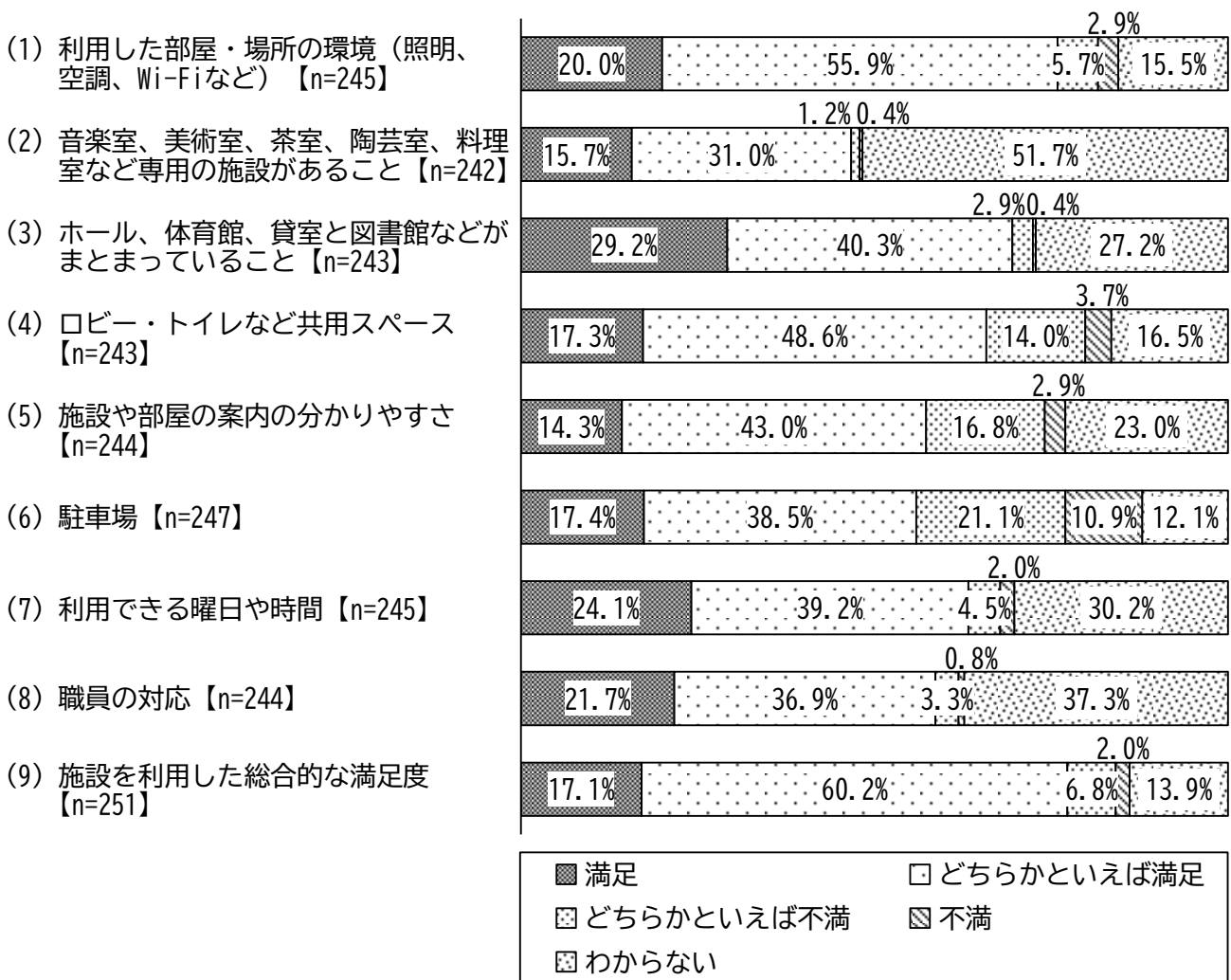
	n 値	図書の貸出・返却・予約	読書、新聞・雑誌の閲覧	読み聞かせ、紙芝居	学習室・学習スペースの利用	音楽、演劇、展示の鑑賞	セミナー、講座、講演会への参加	サークル活動（スポーツ）への参加	サークル活動（スポーツ以外）への参加	スポーツ（一般公開）	スポーツ（大会への参加）
全体	257	32.7	11.7	1.6	5.1	28.0	22.6	4.3	3.9	4.3	1.6
月に1回以上	26	73.1	26.9	7.7	19.2	19.2	11.5	3.8	-	7.7	-
年に数回程度	67	47.8	16.4	-	9.0	23.9	20.9	3.0	7.5	6.0	1.5
数年に1回程度	164	20.1	7.3	1.2	1.2	31.1	25.0	4.9	3.0	3.0	1.8

	機能回復訓練、リハビリ	健康相談、健診・保健指導	入浴	囲碁・将棋	会議、打合せへの出席	地域の行事・催しなどへの参加	塾、習いごとへの出席	散歩	待ち合わせ	その他
全体	0.8	6.2	1.6	-	6.2	16.7	5.8	3.1	3.5	5.4
月に1回以上	7.7	15.4	3.8	-	3.8	15.4	7.7	7.7	7.7	-
年に数回程度	-	7.5	1.5	-	9.0	20.9	4.5	6.0	6.0	-
数年に1回程度	-	4.3	1.2	-	5.5	15.2	6.1	1.2	1.8	8.5

問13 あなたは、催し物などへの参加者または図書館などの利用者として、あさけプラザに対し、どのように感じていますか。〔択一回答〕

催し物などへの参加者または図書館などの利用者としてのあさけプラザに対する満足度（「満足」と「どちらかといえば満足」の合計）については、「利用した部屋・場所の環境」（75.9%）、「ホール、体育館、貸室と図書館などがまとまっていること」（69.5%）、「ロビー・トイレなど共用スペース」（65.9%）、「利用できる曜日や時間」（63.3%）などで高く、施設の環境やまとまり、利便性に関する満足度が高いことがわかります。一方、「駐車場」「施設や部屋の案内の分かりやすさ」「ロビー・トイレなど共用スペース」などについては、「どちらかといえば不満」と「不満」の合計が17～32%あります。

総合的な満足度については、満足しているという意見が8割弱（77.3%）を占めていますが、不満の声も1割弱（8.8%）あります。



利用頻度別クロス集計

利用頻度別にみると、「月に1回以上」利用する層では、全体結果で満足度の高かった「利用した部屋・場所の環境」「ホール、体育館、貸室と図書館などがまとまっていること」についての満足度は100%となっています。また、「利用できる曜日や時間」「ロビー・トイレなど共用スペース」「職員の対応」「施設や部屋の案内の分かりやすさ」などで満足度は80%以上と高くなっています。「年に数回程度」利用する層では、「利用できる曜日や時間」の満足度が82.1%と高くなっています。

一方、「駐車場」については、利用頻度が高いほど「不満」と「どちらかといえば不満」の合計が高く、「月に1回以上」利用する層では48.0%に上っています。また、「施設や部屋の案内の分かりやすさ」については、「年に数回程度」や「数年に1回程度」利用する層では「どちらかといえば不満」と「不満」の合計が20%以上となっています。

「施設を利用した総合的な満足度」については、「月に1回以上」利用する層では96.2%、「年に数回程度」利用する層では88.0%、「数年に1回程度」利用する層では69.6%となっており、頻繁に利用するほど、施設の良さを実感し、施設への満足度が高くなる傾向にあると考えられます。

(1) 利用した部屋・場所の環境（照明、空調、Wi-Fi など）

	n 値	満足	どちらか といえば 満足	どちらか といえば 不満	不満	わからない
全体	245	20.0	55.9	5.7	2.9	15.5
月に1回以上	26	23.1	76.9	-	-	-
年に数回程度	65	24.6	52.3	10.8	3.1	9.2
数年に1回程度	154	17.5	53.9	4.5	3.2	20.8

(2) 音楽室、美術室、茶室、陶芸室、料理室など専用の施設があること

	n 値	満足	どちらか といえば 満足	どちらか といえば 不満	不満	わからない
全体	242	15.7	31.0	1.2	0.4	51.7
月に1回以上	25	20.0	44.0	-	-	36.0
年に数回程度	65	18.5	27.7	-	-	53.8
数年に1回程度	152	13.8	30.3	2.0	0.7	53.3

(3) ホール、体育館、貸室と図書館などがまとまっていること

	n 値	満足	どちらか といえば 満足	どちらか といえば 不満	不満	わからない
全体	243	29.2	40.3	2.9	0.4	27.2
月に1回以上	25	48.0	52.0	-	-	-
年に数回程度	66	37.9	39.4	4.5	-	18.2
数年に1回程度	152	22.4	38.8	2.6	0.7	35.5

(4) ロビー・トイレなど共用スペース

	n 値	満足	どちらか といえば 満足	どちらか といえば 不満	不満	わからない
全体	243	17.3	48.6	14.0	3.7	16.5
月に1回以上	25	24.0	60.0	12.0	-	4.0
年に数回程度	65	15.4	56.9	12.3	4.6	10.8
数年に1回程度	153	17.0	43.1	15.0	3.9	20.9

(5) 施設や部屋の案内の分かりやすさ

	n 値	満足	どちらか といえば 満足	どちらか といえば 不満	不満	わからない
全体	244	14.3	43.0	16.8	2.9	23.0
月に1回以上	25	20.0	60.0	12.0	-	8.0
年に数回程度	66	10.6	53.0	18.2	3.0	15.2
数年に1回程度	153	15.0	35.9	17.0	3.3	28.8

(6) 駐車場

	n 値	満足	どちらか といえば 満足	どちらか といえば 不満	不満	わからない
全体	247	17.4	38.5	21.1	10.9	12.1
月に1回以上	25	20.0	32.0	40.0	8.0	-
年に数回程度	67	17.9	35.8	28.4	9.0	9.0
数年に1回程度	155	16.8	40.6	14.8	12.3	15.5

(7) 利用できる曜日や時間

	n 値	満足	どちらか といえば 満足	どちらか といえば 不満	不満	わからない
全体	245	24.1	39.2	4.5	2.0	30.2
月に1回以上	26	38.5	50.0	3.8	3.8	3.8
年に数回程度	67	29.9	52.2	3.0	-	14.9
数年に1回程度	152	19.1	31.6	5.3	2.6	41.4

(8) 職員の対応

	n 値	満足	どちらか といえば 満足	どちらか といえば 不満	不満	わからない
全体	244	21.7	36.9	3.3	0.8	37.3
月に1回以上	26	38.5	42.3	3.8	-	15.4
年に数回程度	67	25.4	50.7	3.0	-	20.9
数年に1回程度	151	17.2	29.8	3.3	1.3	48.3

(9) 施設を利用した総合的な満足度

	n 値	満足	どちらか といえば 満足	どちらか といえば 不満	不満	わからない
全体	251	17.1	60.2	6.8	2.0	13.9
月に1回以上	26	23.1	73.1	-	-	3.8
年に数回程度	67	14.9	73.1	7.5	-	4.5
数年に1回程度	158	17.1	52.5	7.6	3.2	19.6

問14 問13で「不満」または「どちらかといえば不満」を選択した項目について、あなたは、どのようなことが不満ですか。下の欄に、具体的にお書きください。〔自由記述〕

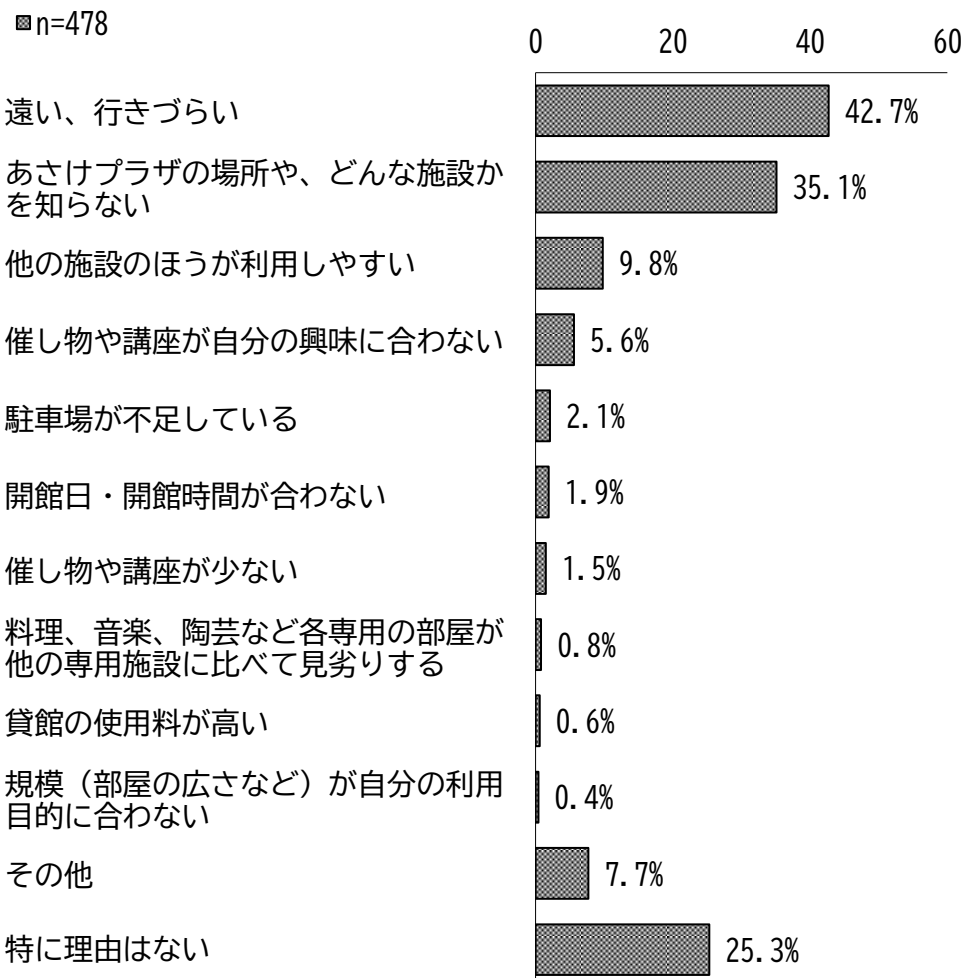
催し物参加者・無料施設利用者の不満な点 計 76 件

主な不満の内容	件数
駐車場が狭い	30
トイレの老朽化	9
図書館（蔵書ほか）	7
施設内外の案内	6
建物の老朽化	3
体育館の空調がない	2

問15 は問6で「利用したことがない」と答えた人（あさけプラザを利用したことがない人）にお聞きします。

問15 あなたが、あさけプラザを利用しない理由は何ですか。〔複数回答〕

あさけプラザを利用しない理由については、「遠い、行きづらい」が42.7%で最も高く、地理的な要因が利用の障壁となっていることがわかります。次いで、「あさけプラザの場所や、どんな施設かを知らない」が35.1%となっており、施設に対する認知度の低さも利用率に影響していると考えられます。以下、「特に理由はない」が25.3%、「他の施設のほうが利用しやすい」が9.8%で続いています。



地区別クロス集計

地区別にみると、③四日市市東部、④四日市市西部、⑤四日市市南部では、「遠い、行きづらい」が最も高く、交通の便が悪いことが利用しない主な理由となっています。特に、⑤四日市市南部では63.4%と高い割合を示しています。①近隣地区、②周辺地区、⑦朝日町では「特に理由はない」が最も高く、①近隣地区では65.0%と高い割合を示しています。また、⑥菰野町では「遠い、行きづらい」「あさけプラザの場所や、どんな施設かを知らない」が同率で、⑧川越町では「あさけプラザの場所や、どんな施設かを知らない」「特に理由はない」が同率で、それぞれ高くなっています。

	n 値	催し物や講座が自分の興味に合わない	催し物や講座が少ない	他の施設のほうが利用しやすい	規模（部屋の広さなど）が自分の利用目的に合わない	料理、音楽、陶芸など各専用の部屋が他の専用施設に比べて見劣りする	貸館の使用料が高い	遠い、行きづらい	駐車場が不足している	開館日・開館時間が合わない
全体	478	5.6	1.5	9.8	0.4	0.8	0.6	42.7	2.1	1.9
①近隣地区	20	10.0	5.0	5.0	-	10.0	-	10.0	-	5.0
②周辺地区	33	15.2	3.0	3.0	-	-	3.0	9.1	3.0	3.0
③四日市市東部	91	6.6	3.3	8.8	-	1.1	-	42.9	2.2	3.3
④四日市市西部	108	7.4	0.9	12.0	0.9	0.9	-	44.4	4.6	2.8
⑤四日市市南部	134	2.2	0.7	11.2	0.7	-	-	63.4	0.7	0.7
⑥菰野町	58	-	-	12.1	-	-	1.7	34.5	1.7	-
⑦朝日町	15	6.7	-	6.7	-	-	6.7	26.7	-	-
⑧川越町	15	13.3	-	6.7	-	-	-	20.0	-	-

	あさけプラザの場所や、どんな施設かを知らない	その他	特に理由はない
全体	35.1	7.7	25.3
①近隣地区	5.0	5.0	65.0
②周辺地区	33.3	18.2	36.4
③四日市市東部	36.3	9.9	27.5
④四日市市西部	35.2	8.3	19.4
⑤四日市市南部	40.3	4.5	14.9
⑥菰野町	34.5	8.6	27.6
⑦朝日町	33.3	-	40.0
⑧川越町	33.3	6.7	33.3

認知状況別クロス集計

認知状況別にみると、「場所も施設内容も知っている」「場所は知っているが、どのような施設かは知らない」では「遠い、行きづらい」が最も高く、交通の便が悪いことが利用しない主な理由となっています。また、「場所は知っているが、どのような施設かは知らない」では「特に理由はない」が他の認知状況に比べて高い傾向が見られます。「どのような施設か知っているが、場所は知らない」でも「遠い、行きづらい」が最も高くなっていますが、「他の施設のほうが利用しやすい」は他の認知状況に比べて高い傾向が見られます。「名前を聞いたことがある程度」「まったく知らない」では「あさけプラザの場所や、どんな施設かを知らない」が最も高く、あさけプラザのイメージが漠然としているため、またはあさけプラザの存在自体を知らないため、利用に繋がっていないと考えられます。あさけプラザの利用促進には、情報提供の充実やアクセス性の向上などが重要となっています。

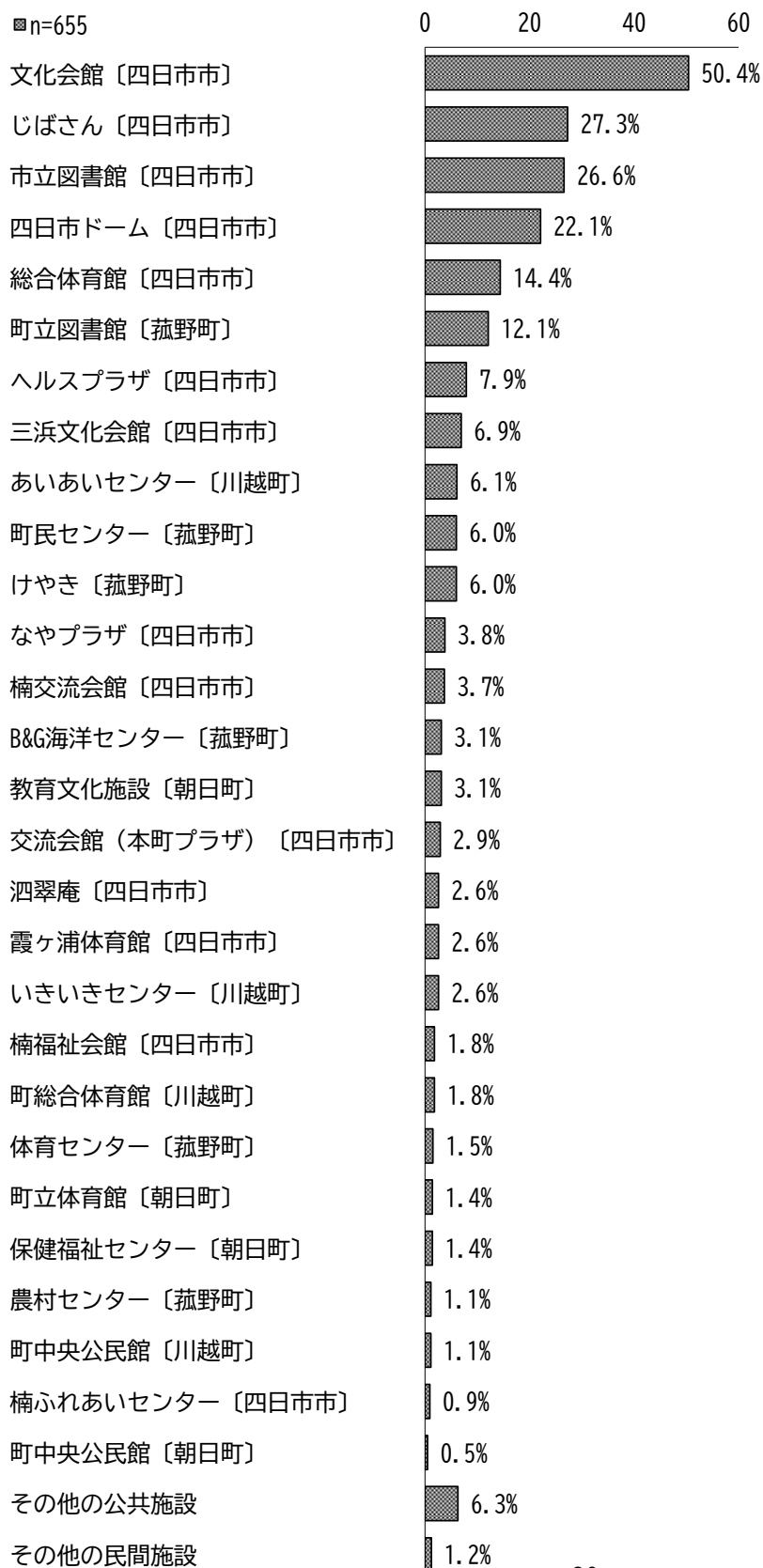
	n値	催し物や講座が自分の興味に合わない	催し物や講座が少ない	他の施設のほうが利用しやすい	規模（部屋の広さなど）が自分の利用目的に合わない	料理、音楽、陶芸など各専門の部屋が他の専門施設に比べて見劣りする	貸館の使用料が高い	遠い、行きづらい	駐車場が不足している	開館日・開館時間が合わない
全体	478	5.6	1.5	9.8	0.4	0.8	0.6	42.7	2.1	1.9
場所も施設内容も知っている	106	8.5	0.9	13.2	0.9	1.9	0.9	50.9	0.9	4.7
場所は知っているが、どのような施設かは知らない	176	6.8	1.7	11.9	0.6	1.1	-	41.5	2.8	1.7
どのような施設か知っているが、場所は知らない	11	-	-	18.2	-	-	-	54.5	-	-
名前を聞いたことがある程度	138	4.3	2.2	6.5	-	-	-	44.2	2.9	0.7
まったく知らない	46	-	-	2.2	-	-	4.3	21.7	-	-

	あさけプラザの場所や、どんな施設かを知らない	その他	特に理由はない
全体	35.1	7.7	25.3
場所も施設内容も知っている	0.9	13.2	29.2
場所は知っているが、どのような施設かは知らない	26.7	8.0	32.4
どのような施設か知っているが、場所は知らない	36.4	-	27.3
名前を聞いたことがある程度	62.3	5.1	14.5
まったく知らない	65.2	4.3	19.6

ここからは再びすべての人にお聞きします。

問16 あなたが、あさけプラザ以外の公共施設などでよく使う施設は何ですか。〔複数回答〕

あさけプラザ以外の公共施設などでよく使う施設については、「文化会館〔四日市市〕」が50.4%で最も高く、「じばさん〔四日市市〕」が27.3%、「市立図書館〔四日市市〕」が26.6%、「四日市ドーム〔四日市市〕」が22.1%で続いています。多目的ホールを備えた施設や図書館、体育施設などが多く利用されています。



地区別クロス集計

地区別にみると、①近隣地区、②周辺地区、③四日市市東部、④四日市市西部、⑤四日市市南部では「文化会館〔四日市市〕」が最も高くなっています。⑥菰野町では「町立図書館〔菰野町〕」が、⑦朝日町では「教育文化施設〔朝日町〕」が、⑧川越町では「あいあいセンター〔川越町〕」が、それぞれ最も高くなっています。また、①近隣地区では「四日市ドーム〔四日市市〕」が、③四日市市東部では「市立図書館〔四日市市〕」「じばさん〔四日市市〕」が、それぞれ他の地区に比べて高い傾向が見られます。

	n 値	文化会館〔四日市市〕	市立図書館〔四日市市〕	三浜文化会館〔四日市市〕	なやプラザ〔四日市市〕	じばさん〔四日市市〕	酒翠庵〔四日市市〕	総合体育館〔四日市市〕	霞ヶ浦体育館〔四日市市〕	四日市ドーム〔四日市市〕	交流会館（本町プラザ）〔四日市市〕
全体	655	50.4	26.6	6.9	3.8	27.3	2.6	14.4	2.6	22.1	2.9
①近隣地区	54	55.6	27.8	5.6	5.6	24.1	3.7	13.0	1.9	44.4	1.9
②周辺地区	63	55.6	17.5	4.8	3.2	28.6	1.6	9.5	4.8	34.9	3.2
③四日市市東部	110	54.5	46.4	8.2	6.4	37.3	4.5	15.5	0.9	23.6	7.3
④四日市市西部	156	55.8	28.2	7.7	3.2	34.0	1.3	18.6	3.8	23.1	1.3
⑤四日市市南部	154	55.8	29.9	9.7	4.5	24.7	4.5	19.5	3.9	18.2	2.6
⑥菰野町	73	31.5	4.1	2.7	-	16.4	-	5.5	-	6.8	1.4
⑦朝日町	18	11.1	-	-	-	11.1	-	5.6	-	16.7	-
⑧川越町	26	23.1	11.5	3.8	-	3.8	-	-	-	3.8	3.8

	楠交流会館〔四日市市〕	ヘルスプラザ〔四日市市〕	楠ふれあいセンター〔四日市市〕	楠福祉会館〔四日市市〕	町民センター〔菰野町〕	町立図書館〔菰野町〕	体育センター〔菰野町〕	B&G海洋センター〔菰野町〕	農村センター〔菰野町〕	けやき〔菰野町〕
全体	3.7	7.9	0.9	1.8	6.0	12.1	1.5	3.1	1.1	6.0
①近隣地区	1.9	9.3	-	-	-	1.9	1.9	3.7	-	-
②周辺地区	1.6	1.6	-	1.6	3.2	1.6	-	-	-	-
③四日市市東部	0.9	7.3	-	-	0.9	1.8	0.9	0.9	-	0.9
④四日市市西部	0.6	3.8	1.3	0.6	3.8	21.2	1.9	3.2	0.6	2.6
⑤四日市市南部	12.3	19.5	2.6	6.5	1.3	3.2	0.6	-	-	0.6
⑥菰野町	1.4	2.7	-	-	38.4	49.3	5.5	15.1	8.2	45.2
⑦朝日町	-	-	-	-	-	-	-	5.6	-	-
⑧川越町	-	-	-	-	-	3.8	-	-	-	-

	教育文化施設〔朝日町〕	町中央公民館〔朝日町〕	町立体育館〔朝日町〕	保健福祉センター〔朝日町〕	あいあいセンター〔川越町〕	町中央公民館〔川越町〕	町総合体育館〔川越町〕	いきいきセンター〔川越町〕	その他の公共施設	その他の民間施設
全体	3.1	0.5	1.4	1.4	6.1	1.1	1.8	2.6	6.3	1.2
①近隣地区	1.9	1.9	1.9	1.9	7.4	-	3.7	-	9.3	-
②周辺地区	4.8	-	-	-	6.3	-	1.6	1.6	9.5	4.8
③四日市市東部	-	-	0.9	-	3.6	-	0.9	-	6.4	0.9
④四日市市西部	1.3	-	0.6	-	1.9	0.6	0.6	-	5.1	1.3
⑤四日市市南部	-	-	-	-	0.6	-	-	-	4.5	0.6
⑥菰野町	-	-	-	-	2.7	-	-	-	2.7	-
⑦朝日町	66.7	11.1	33.3	44.4	5.6	-	5.6	-	16.7	5.6
⑧川越町	7.7	-	-	-	80.8	23.1	23.1	61.5	11.5	-

利用頻度別クロス集計

利用頻度別にみると、いずれの利用頻度でも「文化会館〔四日市市〕」が最も高くなっています。次いで、「月に1回以上」「年に数回程度」利用する層では、「市立図書館〔四日市市〕」が40%以上と高くなっています。また、「月に1回以上」「年に数回程度」「数年に1回程度」利用する層では、「四日市ドーム〔四日市市〕」が30%前後あります。一方、「利用したことがない」層では、「じばさん〔四日市市〕」が29.6%と、他の利用頻度に比べて高い傾向が見られます。

	n 値	文化会館〔四日市市〕	市立図書館〔四日市市〕	三浜文化会館〔四日市市〕	なやプラザ〔四日市市〕	じばさん〔四日市市〕	泗翠庵〔四日市市〕	総合体育館〔四日市市〕	霞ヶ浦体育館〔四日市市〕	四日市ドーム〔四日市市〕	交流会館（本町プラザ）〔四日市市〕
全体	655	50.4	26.6	6.9	3.8	27.3	2.6	14.4	2.6	22.1	2.9
月に1回以上	32	59.4	43.8	12.5	6.3	18.8	-	15.6	3.1	34.4	-
年に数回程度	72	56.9	41.7	13.9	6.9	25.0	4.2	18.1	4.2	30.6	6.9
数年に1回程度	186	57.0	23.7	8.1	5.9	24.7	2.7	15.1	3.2	26.3	3.8
利用したことがない	361	44.6	23.5	4.2	1.7	29.6	2.5	12.7	1.9	16.9	1.9

	楠交流会館〔四日市市〕	ヘルスプラザ〔四日市市〕	楠ふれあいセンター〔四日市市〕	楠福祉会館〔四日市市〕	町民センター〔菰野町〕	町立図書館〔菰野町〕	体育センター〔菰野町〕	B&G海洋センター〔菰野町〕	農村センター〔菰野町〕	けやき〔菰野町〕
全体	3.7	7.9	0.9	1.8	6.0	12.1	1.5	3.1	1.1	6.0
月に1回以上	-	6.3	-	-	3.1	6.3	3.1	6.3	-	3.1
年に数回程度	5.6	9.7	1.4	2.8	2.8	6.9	2.8	1.4	-	1.4
数年に1回程度	3.2	5.9	1.1	2.2	7.5	14.0	1.1	2.7	2.7	4.8
利用したことがない	3.9	8.6	0.8	1.7	6.1	12.7	1.4	3.3	0.6	7.8

	教育文化施設〔朝日町〕	町中央公民館〔朝日町〕	町立体育館〔朝日町〕	保健福祉センター〔朝日町〕	あいあいセンター〔川越町〕	町中央公民館〔川越町〕	町総合体育館〔川越町〕	いきいきセンター〔川越町〕	その他の公共施設	その他の民間施設
全体	3.1	0.5	1.4	1.4	6.1	1.1	1.8	2.6	6.3	1.2
月に1回以上	3.1	3.1	-	-	3.1	-	3.1	-	3.1	-
年に数回程度	2.8	-	2.8	-	12.5	1.4	1.4	1.4	4.2	-
数年に1回程度	4.8	1.1	2.2	2.7	10.2	2.7	3.8	4.8	7.5	1.1
利用したことがない	2.2	-	0.8	1.1	3.0	0.3	0.8	1.9	6.1	1.7

利用者目的別クロス集計

利用者目的別にみると、①図書に関する利用、⑦保健、福祉に関する利用では「市立図書館〔四日市市〕」が、その他の利用者目的ではいずれも「文化会館〔四日市市〕」が、それぞれ最も高くなっています。また、②学習に関する利用では「四日市ドーム〔四日市市〕」が50.0%と、他の利用者目的に比べて高い傾向が見られます。

	n 値	文化会館〔四日市市〕	市立図書館〔四日市市〕	三浜文化会館〔四日市市〕	なやプラザ〔四日市市〕	じばさん〔四日市市〕	泗翠庵〔四日市市〕	総合体育館〔四日市市〕	霞ヶ浦体育館〔四日市市〕	四日市ドーム〔四日市市〕	交流会館（本町プラザ）〔四日市市〕
全体	655	50.4	26.6	6.9	3.8	27.3	2.6	14.4	2.6	22.1	2.9
①図書に関する利用	88	48.9	50.0	6.8	3.4	26.1	2.3	10.2	1.1	35.2	-
②学習に関する利用	26	57.7	34.6	11.5	-	30.8	-	30.8	11.5	50.0	-
③音楽等の鑑賞	70	78.6	38.6	12.9	4.3	31.4	1.4	15.7	1.4	22.9	2.9
④セミナー等への参加	55	65.5	30.9	10.9	7.3	38.2	5.5	25.5	7.3	29.1	7.3
⑤スポーツ	24	58.3	29.2	12.5	4.2	16.7	-	33.3	8.3	33.3	-
⑥スポーツ以外のサークル活動	10	70.0	30.0	10.0	-	30.0	10.0	-	-	10.0	10.0
⑦保健、福祉に関する利用	18	38.9	50.0	5.6	5.6	27.8	5.6	5.6	5.6	44.4	5.6
⑧会議、地域行事に関する利用	53	75.5	30.2	13.2	5.7	32.1	3.8	18.9	7.5	35.8	5.7
⑨その他	25	68.0	40.0	4.0	-	32.0	8.0	20.0	4.0	36.0	-

	楠交流会館〔四日市市〕	ヘルスプラザ〔四日市市〕	楠ふれあいセンター〔四日市市〕	楠福祉会館〔四日市市〕	町民センター〔菟野町〕	町立図書館〔菟野町〕	体育センター〔菟野町〕	B&G海洋センター〔菟野町〕	農村センター〔菟野町〕	けやき〔菟野町〕
全体	3.7	7.9	0.9	1.8	6.0	12.1	1.5	3.1	1.1	6.0
①図書に関する利用	3.4	9.1	-	-	4.5	12.5	1.1	2.3	-	1.1
②学習に関する利用	-	-	-	3.8	-	7.7	3.8	3.8	-	-
③音楽等の鑑賞	1.4	4.3	1.4	-	10.0	11.4	-	4.3	1.4	2.9
④セミナー等への参加	3.6	9.1	-	-	7.3	10.9	-	1.8	3.6	1.8
⑤スポーツ	8.3	4.2	-	-	4.2	8.3	4.2	12.5	-	4.2
⑥スポーツ以外のサークル活動	-	-	-	20.0	10.0	-	-	-	-	-
⑦保健、福祉に関する利用	-	-	-	-	-	22.2	-	5.6	-	5.6
⑧会議、地域行事に関する利用	3.8	5.7	1.9	1.9	3.8	17.0	1.9	1.9	-	1.9
⑨その他	4.0	16.0	-	-	4.0	8.0	-	-	-	-

	教育文化施設〔朝日町〕	町中央公民館〔朝日町〕	町立体育館〔朝日町〕	保健福祉センター〔朝日町〕	あいあいセンター〔川越町〕	町中央公民館〔川越町〕	町総合体育館〔川越町〕	いきいきセンター〔川越町〕	その他の公共施設	その他の民間施設
全体	3.1	0.5	1.4	1.4	6.1	1.1	1.8	2.6	6.3	1.2
①図書に関する利用	10.2	2.3	4.5	2.3	9.1	-	1.1	1.1	2.3	-
②学習に関する利用	7.7	7.7	3.8	3.8	7.7	-	-	3.8	7.7	-
③音楽等の鑑賞	4.3	-	-	-	15.7	1.4	2.9	4.3	4.3	1.4
④セミナー等への参加	1.8	-	-	1.8	9.1	1.8	7.3	1.8	5.5	-
⑤スポーツ	-	-	4.2	-	4.2	4.2	4.2	-	-	-
⑥スポーツ以外のサークル活動	10.0	-	-	-	10.0	-	-	-	10.0	-
⑦保健、福祉に関する利用	5.6	-	-	-	-	-	-	-	5.6	-
⑧会議、地域行事に関する利用	3.8	-	1.9	1.9	11.3	3.8	1.9	7.5	3.8	-
⑨その他	4.0	4.0	-	4.0	8.0	-	-	4.0	16.0	-

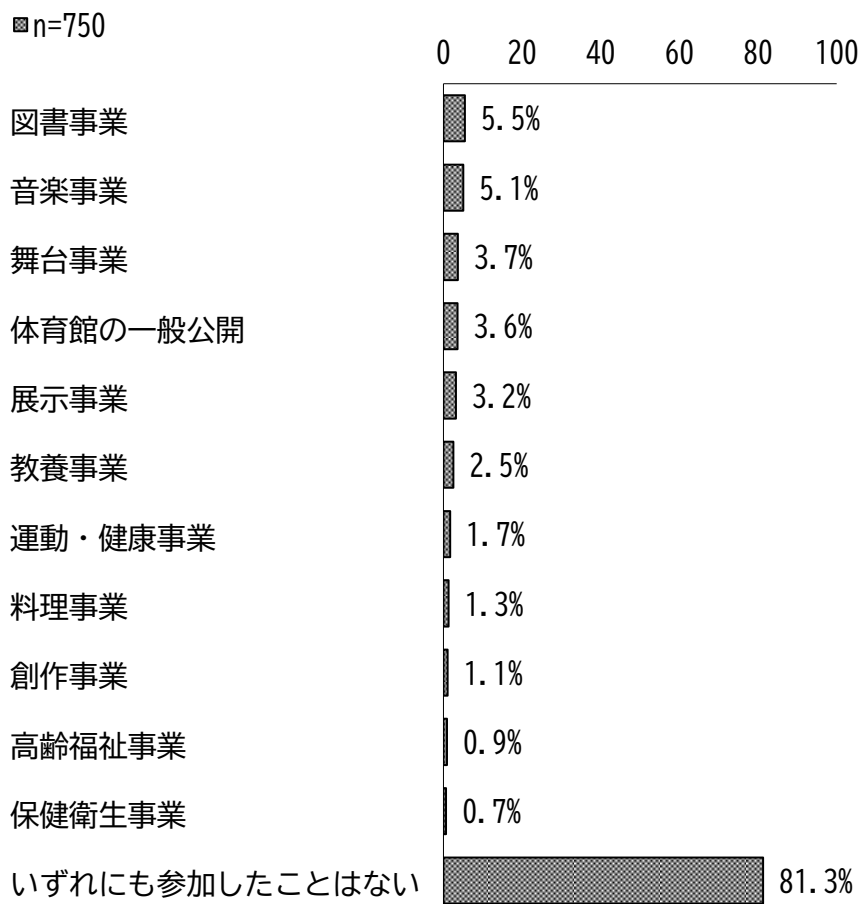
3 あさけプラザの自主事業のあり方について

あさけプラザでは毎年、大人・高齢者・子ども・親子を対象に自主事業（コンサートや文化教室、高齢者健康講座、工作教室、料理教室など）を開催しています。

また体育館では、一般公開を行っています。

問17 あなたは、これまで、あさけプラザのどの自主事業に参加したことがありますか。
〔複数回答〕

あさけプラザの自主事業への参加状況については、「いずれにも参加したことはない」が81.3%で最も高くなっており、あさけプラザの自主事業への参加率は全体として低い状況です。比較的参加率が高い事業については、「図書事業」が5.5%、「音楽事業」が5.1%、「舞台事業」が3.7%、「体育館の一般公開」が3.6%が続いています。



地区別クロス集計

地区別にみると、いずれの地区でも「いずれにも参加したことはない」の割合が非常に高くなっています。特に、⑤四日市市南部、⑥菰野町、⑦朝日町ではその割合が約90%を占めており、自主事業への参加率が低いことが顕著となっています。

一方で、一部の地区では、特定の自主事業への参加率が高いという傾向も見られます。①近隣地区では「図書事業」の利用率が24.0%と特に高くなっています。②周辺地区では「体育館の一般公開」(9.1%)が、⑧川越町では「音楽事業」(17.4%)が、それぞれ参加率が比較的高くなっています。

	n 値	図書事業	舞台事業	高齢福祉事業	音楽事業	展示事業	教養事業	保健衛生事業	創作事業	料理事業	運動・健康事業
全体	750	5.5	3.7	0.9	5.1	3.2	2.5	0.7	1.1	1.3	1.7
①近隣地区	75	24.0	18.7	1.3	10.7	8.0	4.0	1.3	4.0	2.7	5.3
②周辺地区	77	7.8	6.5	3.9	7.8	6.5	6.5	1.3	2.6	2.6	2.6
③四日市市東部	123	4.9	0.8	0.8	3.3	0.8	1.6	-	-	0.8	0.8
④四日市市西部	176	2.8	1.7	-	4.5	5.1	1.1	1.1	-	1.7	2.3
⑤四日市市南部	178	1.7	0.6	1.1	2.8	0.6	2.8	0.6	1.1	0.6	-
⑥菰野町	73	-	-	-	2.7	-	-	-	1.4	-	-
⑦朝日町	21	9.5	-	-	4.8	-	-	-	-	-	-
⑧川越町	23	4.3	17.4	-	17.4	8.7	8.7	-	-	4.3	8.7

	体育館の一般公開	いずれにも参加したことはない
全体	3.6	81.3
①近隣地区	5.3	54.7
②周辺地区	9.1	67.5
③四日市市東部	3.3	87.0
④四日市市西部	4.5	82.4
⑤四日市市南部	1.1	89.9
⑥菰野町	2.7	93.2
⑦朝日町	-	90.5
⑧川越町	-	60.9

利用頻度別クロス集計

利用頻度別にみると、「月に1回以上」利用する層では、「図書事業」「舞台事業」「音楽事業」「展示事業」への参加率が高く、また、「運動・健康事業」「体育館の一般公開」への参加もあり、多様な事業を利用していることがわかります。「年に数回程度」利用する層では、「音楽事業」「舞台事業」への参加率が高いですが、「月に1回以上」利用する層に比べると、他の事業への参加率は低い傾向にあります。「数年に1回程度」利用する層では、「音楽事業」「図書事業」への参加率は10%程度ありますが、他の事業への参加率は低くなっています。

	n 値	図書事業	舞台事業	高齢福祉事業	音楽事業	展示事業	教養事業	保健衛生事業	創作事業	料理事業
全体	750	5.5	3.7	0.9	5.1	3.2	2.5	0.7	1.1	1.3
月に1回以上	30	36.7	20.0	-	20.0	20.0	6.7	-	6.7	6.7
年に数回程度	73	12.3	13.7	2.7	15.1	9.6	6.8	-	2.7	6.8
数年に1回程度	190	9.5	4.7	2.6	10.0	5.3	4.7	2.1	2.1	1.6
利用したことがない	453	0.7	0.7	-	0.4	0.2	0.7	0.2	-	-

	運動・健康事業	体育館の一般公開	いずれにも参加したことはない
全体	1.7	3.6	81.3
月に1回以上	16.7	10.0	36.7
年に数回程度	4.1	9.6	46.6
数年に1回程度	1.6	5.3	64.7
利用したことがない	0.4	1.5	96.7

利用者目的別クロス集計

利用者目的別にみると、①図書に関する利用では「図書事業」への参加率が、③音楽等の鑑賞では「音楽事業」への参加率が、それぞれ最も高く、施設利用目的と自主事業が密接に結びついていることがわかります。また、⑤スポーツでは、「運動・健康事業」「体育館の一般公開」への参加率が高いという、自然なつながりが見られます。

「図書事業」は、利用者目的のほとんどの層から高い参加率を得ており、施設の核となる事業になっていると考えられます。

	n値	図書事業	舞台事業	高齢福祉事業	音楽事業	展示事業	教養事業	保健衛生事業	創作事業	料理事業
全体	750	5.5	3.7	0.9	5.1	3.2	2.5	0.7	1.1	1.3
①図書に関する利用	90	27.8	10.0	-	12.2	5.6	2.2	1.1	4.4	5.6
②学習に関する利用	28	10.7	17.9	-	7.1	7.1	3.6	-	3.6	7.1
③音楽等の鑑賞	69	13.0	13.0	-	26.1	5.8	7.2	1.4	-	5.8
④セミナー等への参加	56	12.5	8.9	3.6	14.3	16.1	10.7	1.8	8.9	5.4
⑤スポーツ	25	16.0	4.0	-	4.0	12.0	4.0	-	-	8.0
⑥スポーツ以外のサークル活動	10	-	10.0	-	10.0	10.0	10.0	-	-	10.0
⑦保健、福祉に関する利用	18	22.2	16.7	-	22.2	16.7	-	5.6	5.6	5.6
⑧会議、地域行事に関する利用	54	14.8	13.0	3.7	9.3	16.7	1.9	1.9	5.6	3.7
⑨その他	26	19.2	7.7	3.8	11.5	3.8	3.8	-	-	-

	運動・健康事業	体育館の一般公開	いずれにも参加したことはない
全体	1.7	3.6	81.3
①図書に関する利用	6.7	8.9	51.1
②学習に関する利用	10.7	17.9	53.6
③音楽等の鑑賞	4.3	2.9	52.2
④セミナー等への参加	7.1	1.8	51.8
⑤スポーツ	16.0	16.0	52.0
⑥スポーツ以外のサークル活動	10.0	-	50.0
⑦保健、福祉に関する利用	5.6	-	44.4
⑧会議、地域行事に関する利用	1.9	5.6	51.9
⑨その他	3.8	7.7	69.2

問18 今後、あさけプラザの自主事業として、どのようなイベントをやって欲しいですか。
下の欄に具体的にお書きください。〔記述回答〕

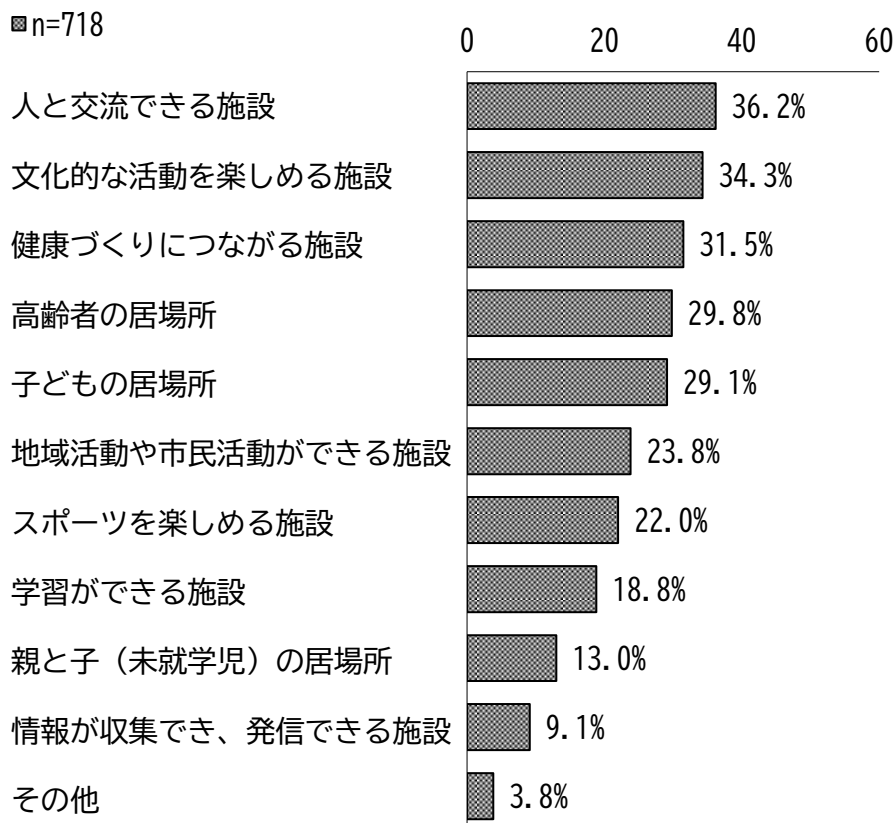
やってほしい自主事業の記述内容 計 175 件 ※一部意見の抜粋

- | | |
|-----------------|-----------|
| ・ヨガ、バレトンなどの運動教室 | ・フリーマーケット |
| ・ダンス教室 | ・キッチンカー |
| ・子ども向けの講座やイベント | ・マルシェ |
| ・コンサート、ライブ | ・夏祭り |
| ・演劇 | ・食べ物のイベント |

4 今後のあさけプラザのあり方について

問19 あなたは、あさけプラザがどのような役割や機能を持つ施設であると良いと思いますか。
〔複数（3つ）回答〕

あさけプラザに期待する役割や機能については、「人と交流できる施設」が36.2%で最も高く、「文化的な活動を楽しめる施設」が34.3%、「健康づくりにつながる施設」が31.5%、「高齢者の居場所」が29.8%、「子どもの居場所」が29.1%が続いています。人との交流、文化的な活動、健康、子育てといった、地域の中心的な拠点となることが期待されています。



地区別クロス集計

地区別にみると、①近隣地区では「子どもの居場所」が、②周辺地区、⑤四日市市南部、⑦朝日町では「人と交流できる施設」が、③四日市市東部、④四日市市西部では「人と交流できる施設」「文化的な活動を楽しめる施設」が同率で、⑥菰野町では「高齢者の居場所」が、⑧川越町では「地域活動や市民活動ができる施設」が、それぞれ最も高くなっており、地域によって期待する役割や機能に若干の違いが見られます。

	n 値	子どもの居場所	高齢者の居場所	親と子（未就学児）の居場所	人と交流できる施設	文化的な活動を楽しめる施設	スポーツを楽しめる施設	学習ができる施設	健康づくりにつながる施設	情報が収集でき、発信できる施設
全体	718	29.1	29.8	13.0	36.2	34.3	22.0	18.8	31.5	9.1
①近隣地区	73	41.1	26.0	17.8	30.1	37.0	19.2	30.1	32.9	6.8
②周辺地区	75	30.7	33.3	9.3	41.3	33.3	16.0	25.3	30.7	10.7
③四日市市東部	122	30.3	29.5	12.3	32.8	32.8	19.7	19.7	27.9	9.0
④四日市市西部	165	24.2	31.5	15.8	36.4	36.4	26.7	15.8	30.9	8.5
⑤四日市市南部	162	29.0	25.9	10.5	42.0	33.3	21.6	14.8	34.6	13.0
⑥菰野町	70	34.3	35.7	12.9	28.6	31.4	18.6	14.3	32.9	4.3
⑦朝日町	23	17.4	39.1	17.4	43.5	34.8	34.8	21.7	26.1	-
⑧川越町	25	8.0	20.0	8.0	32.0	40.0	28.0	20.0	24.0	12.0

	地域活動や市民活動ができる施設	その他
全体	23.8	3.8
①近隣地区	13.7	1.4
②周辺地区	18.7	5.3
③四日市市東部	25.4	3.3
④四日市市西部	24.2	3.6
⑤四日市市南部	27.2	4.9
⑥菰野町	22.9	2.9
⑦朝日町	21.7	8.7
⑧川越町	44.0	-

年齢別クロス集計

年齢別にみると、20代以下と「60～64歳」では「人と交流できる場所」が、「65～69歳」では「健康づくりにつながる施設」が、それぞれ最も高くなっています。30～40代では「子どもの居場所」が、「75歳以上」では「高齢者の居場所」が、それぞれ最も高くなっています。50代では「高齢者の居場所」「人と交流できる場所」「健康づくりにつながる施設」が、「70～74歳」では「人と交流できる施設」「健康づくりにつながる施設」が同率で高くなっています。それぞれの世代のライフステージに合わせたニーズが反映された結果となっています。

また、20代では「スポーツを楽しめる施設」が32.1%、「18～19歳」と30～40代では、「学習ができる施設」が26～30%あり、他の世代に比べて高い期待が寄せられています。65歳以上では「健康づくりにつながる施設」が40～50%と、健康維持に対する意識の高まりがうかがえます。

	n 値	子どもの居場所	高齢者の居場所	親と子（未就学児）の居場所	人と交流できる施設	文化的な活動を楽しめる施設	スポーツを楽しめる施設	学習ができる施設	健康づくりにつながる施設	情報が収集でき、発信できる施設
全体	718	29.1	29.8	13.0	36.2	34.3	22.0	18.8	31.5	9.1
18～19歳	14	28.6	21.4	21.4	57.1	35.7	14.3	28.6	14.3	-
20～29歳	53	32.1	22.6	17.0	37.7	28.3	32.1	20.8	18.9	9.4
30～39歳	79	39.2	8.9	26.6	32.9	29.1	29.1	26.6	15.2	15.2
40～49歳	134	40.3	29.1	14.9	32.1	33.6	26.1	29.9	21.6	9.0
50～59歳	144	29.9	33.3	13.9	33.3	31.9	25.0	18.8	33.3	7.6
60～64歳	56	23.2	30.4	10.7	41.1	39.3	28.6	19.6	35.7	8.9
65～69歳	74	23.0	23.0	8.1	37.8	39.2	10.8	9.5	40.5	5.4
70～74歳	65	15.4	38.5	7.7	49.2	40.0	10.8	9.2	49.2	10.8
75歳以上	97	19.6	46.4	3.1	33.0	36.1	14.4	8.2	44.3	9.3

	地域活動や市民活動ができる施設	その他
全体	23.8	3.8
18～19歳	35.7	-
20～29歳	18.9	-
30～39歳	10.1	8.9
40～49歳	24.6	3.0
50～59歳	25.7	3.5
60～64歳	26.8	5.4
65～69歳	28.4	5.4
70～74歳	20.0	3.1
75歳以上	27.8	2.1

利用頻度別クロス集計

利用頻度別にみると、「月に1回以上」「年に数回程度」「数年に1回程度」利用する層では、「文化的な活動を楽しめる施設」が、「利用したことがない」層では「人と交流できる施設」が、それぞれ最も高くなっています。また、「月に1回以上」利用する層では、「子どもの居場所」「高齢者の居場所」「親と子（未就学児）の居場所」が他の利用頻度層に比べて高く、子どもや高齢者にとって、安心して過ごせる場所としての役割への期待も比較的高い傾向が見られます。「月に1回以上」「年に数回程度」利用する層では、「学習ができる施設」が約30%あり、学習の場としての利用を期待していると考えられます。一方、「数年に1回程度」「利用したことがない」層では、「健康づくりにつながる施設」が約30%あり、健康づくりの場としての利用を期待していると考えられます。

	n 値	子どもの居場所	高齢者の居場所	親と子（未就学児）の居場所	人と交流できる施設	文化的な活動を楽しめる施設	スポーツを楽しめる施設	学習ができる施設	健康づくりにつながる施設	情報が収集でき、発信できる施設
全体	718	29.1	29.8	13.0	36.2	34.3	22.0	18.8	31.5	9.1
月に1回以上	31	35.5	32.3	25.8	35.5	38.7	22.6	29.0	22.6	9.7
年に数回程度	71	23.9	19.7	18.3	38.0	49.3	18.3	29.6	25.4	11.3
数年に1回程度	182	29.7	31.9	13.2	34.1	42.9	26.4	23.6	31.3	4.9
利用したことがない	429	29.1	30.5	11.2	36.6	28.0	20.7	14.2	33.3	10.5

	地域活動や市民活動ができる施設	その他
全体	23.8	3.8
月に1回以上	22.6	3.2
年に数回程度	26.8	-
数年に1回程度	19.8	0.5
利用したことがない	25.2	5.8

利用者目的別クロス集計

利用者目的別にみると、①図書に関する利用、②学習に関する利用、③音楽等の鑑賞、④セミナー等への参加、⑧会議、地域行事に関する利用、⑨その他では「文化的な活動を楽しめる施設」が最も高くなっています。⑤スポーツでは「人と交流できる施設」「スポーツを楽しめる施設」が、⑥スポーツ以外のサークル活動では「人と交流できる施設」「文化的な活動を楽しめる施設」が、それぞれ同率で高くなっています。一方、⑦保健、福祉に関する利用では「高齢者の居場所」が最も高くなっています。

	n値	子どもの居場所	高齢者の居場所	親と子（未就学児）の居場所	人と交流できる施設	文化的な活動を楽しめる施設	スポーツを楽しめる施設	学習ができる施設	健康づくりにつながる施設	情報が収集でき、発信できる施設
全体	718	29.1	29.8	13.0	36.2	34.3	22.0	18.8	31.5	9.1
①図書に関する利用	94	31.9	22.3	20.2	38.3	44.7	20.2	37.2	31.9	7.4
②学習に関する利用	28	21.4	28.6	7.1	50.0	53.6	28.6	32.1	32.1	3.6
③音楽等の鑑賞	66	36.4	30.3	15.2	36.4	53.0	21.2	18.2	24.2	3.0
④セミナー等への参加	52	30.8	30.8	9.6	34.6	63.5	23.1	28.8	21.2	9.6
⑤スポーツ	22	22.7	22.7	-	50.0	22.7	50.0	27.3	31.8	4.5
⑥スポーツ以外のサークル活動	10	10.0	10.0	10.0	60.0	60.0	20.0	-	30.0	10.0
⑦保健、福祉に関する利用	18	27.8	44.4	22.2	22.2	38.9	16.7	22.2	27.8	5.6
⑧会議、地域行事に関する利用	52	26.9	26.9	15.4	28.8	50.0	25.0	26.9	32.7	5.8
⑨その他	26	30.8	30.8	11.5	38.5	50.0	38.5	19.2	30.8	7.7

	地域活動や市民活動ができる施設	その他
全体	23.8	3.8
①図書に関する利用	12.8	1.1
②学習に関する利用	25.0	-
③音楽等の鑑賞	28.8	-
④セミナー等への参加	28.8	-
⑤スポーツ	22.7	-
⑥スポーツ以外のサークル活動	40.0	-
⑦保健、福祉に関する利用	22.2	-
⑧会議、地域行事に関する利用	25.0	1.9
⑨その他	15.4	-

施設利用総合満足度別クロス集計

施設利用総合満足度別にみると、「満足」層では、「人と交流できる施設」が、「どちらかといえば満足」「どちらかといえば不満」「わからない」層では、「文化的な活動を楽しめる施設」が、それぞれ最も高くなっています。一方、「不満」層では、「学習ができる施設」（60.0%、3人）が最も高くなっています。

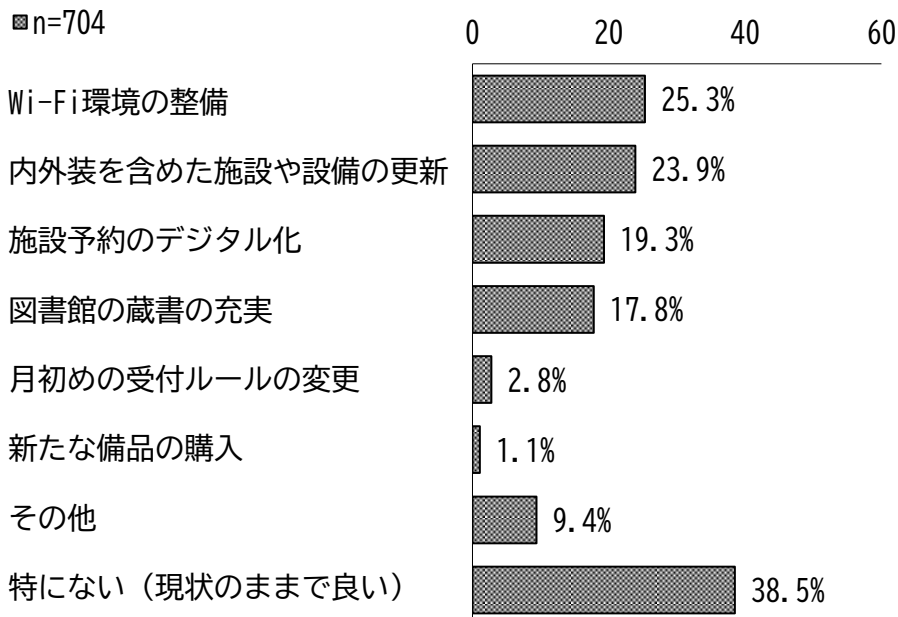
	n 値	子どもの居場所	高齢者の居場所	親と子（未就学児）の居場所	人と交流できる施設	文化的な活動を楽しめる施設	スポーツを楽しめる施設	学習ができる施設	健康づくりにつながる施設	情報が収集でき、発信できる施設
全体	232	30.2	27.6	17.2	36.6	45.3	23.7	26.3	27.2	6.9
満足	41	29.3	26.8	14.6	48.8	46.3	29.3	29.3	24.4	2.4
どちらかといえば満足	141	30.5	31.9	17.0	35.5	45.4	22.7	24.1	27.0	7.8
どちらかといえば不満	16	37.5	6.3	12.5	25.0	56.3	12.5	31.3	25.0	-
不満	5	40.0	40.0	-	-	20.0	40.0	60.0	40.0	20.0
わからない	29	24.1	17.2	27.6	37.9	41.4	24.1	24.1	31.0	10.3

	地域活動や市民活動ができる施設	その他
全体	21.6	0.4
満足	17.1	-
どちらかといえば満足	24.1	0.7
どちらかといえば不満	18.8	-
不満	-	-
わからない	20.7	-

問20 今後、あさけプラザが改善・充実すべきだと思う点は何ですか。〔複数回答〕

今後、あさけプラザが改善・充実すべきだと思う点について、「特にない（現状のままで良い）」と回答した方が38.5%で最も高く、約4割の回答者が現状の施設に満足していることが分かります。

改善・充実すべきだと思う点としては、「Wi-Fi環境の整備」が25.3%と、利用者の約4分の1がWi-Fi環境の整備を望んでいます。次いで、「内外装を含めた施設や設備の更新」が23.9%となっており、施設の老朽化が懸念されています。以下、「施設予約のデジタル化」（19.3%）や「図書館の蔵書の充実」（17.8%）など、利用者の利便性の向上や図書館の学習や情報収集の場としての機能強化が期待されています。



地区別クロス集計

地区別にみると、①近隣地区では「内外装を含めた施設や設備の更新」が34.3%と最も高く、「図書館の蔵書の充実」が32.9%で続いており、施設そのものの質の向上を求める声が多い傾向が見られます。その他の地区では、「特にない（現状のままで良い）」という意見が最も高くなっていますが、⑦朝日町では「Wi-Fi環境の整備」も同率で高く、利用の利便性の向上を望む声が多い傾向が見られます。

	n 値	内外装を含めた施設や設備の更新	図書館の蔵書の充実	新たな備品の購入	Wi-Fi環境の整備	月初めの受付ルールの変更	施設予約のデジタル化	その他	特にない（現状のままで良い）
全体	704	23.9	17.8	1.1	25.3	2.8	19.3	9.4	38.5
①近隣地区	70	34.3	32.9	-	30.0	4.3	25.7	10.0	22.9
②周辺地区	74	28.4	25.7	-	14.9	1.4	17.6	6.8	36.5
③四日市市東部	123	20.3	14.6	2.4	29.3	4.9	19.5	8.1	42.3
④四日市市西部	160	22.5	14.4	1.3	26.9	2.5	21.3	10.6	38.8
⑤四日市市南部	157	21.0	14.6	0.6	22.9	1.3	15.3	10.8	43.9
⑥菰野町	68	26.5	10.3	-	29.4	1.5	22.1	7.4	36.8
⑦朝日町	23	26.1	21.7	4.3	30.4	4.3	13.0	4.3	30.4
⑧川越町	25	20.0	24.0	-	16.0	4.0	16.0	16.0	40.0

年齢別クロス集計

年齢別にみると、「18～19歳」では、「Wi-Fi環境の整備」が53.3%で最も高く、「施設予約のデジタル化」が33.3%で続いており、利用の利便性の向上を望む声が多い傾向が見られます。30代では、「内外装を含めた施設や設備の更新」が32.9%で最も高く、次に「Wi-Fi環境の整備」が30.3%、さらに「図書館の蔵書の充実」が28.9%で続いており、施設の機能不足や老朽化を感じている人が多いと考えられます。70代以上では、「特にない（現状のままで良い）」という意見が50%以上を占めており、他の世代に比べて改善要望は少ない傾向にあります。

	n 値	内外装を含めた施設や設備の更新	図書館の蔵書の充実	新たな備品の購入	Wi-Fi環境の整備	月初めの受付ルールの変更	施設予約のデジタル化	その他	特にない（現状のままで良い）
全体	704	23.9	17.8	1.1	25.3	2.8	19.3	9.4	38.5
18～19歳	15	26.7	20.0	-	53.3	-	33.3	6.7	26.7
20～29歳	52	28.8	23.1	1.9	19.2	1.9	23.1	7.7	40.4
30～39歳	76	32.9	28.9	2.6	30.3	5.3	27.6	18.4	15.8
40～49歳	130	26.9	18.5	1.5	31.5	4.6	23.1	6.2	35.4
50～59歳	144	31.9	13.9	1.4	31.3	2.8	23.6	7.6	31.9
60～64歳	55	16.4	20.0	1.8	20.0	1.8	23.6	12.7	36.4
65～69歳	73	16.4	11.0	-	26.0	2.7	15.1	13.7	41.1
70～74歳	62	14.5	11.3	-	19.4	1.6	8.1	6.5	51.6
75歳以上	96	13.5	18.8	-	9.4	1.0	5.2	7.3	61.5

利用頻度別クロス集計

利用頻度別にみると、「月に1回以上」利用する層では、「図書館の蔵書の充実」(60.0%)、「内外装を含めた施設や設備の更新」(56.7%)といった、施設そのものの質の向上を求める声が多い傾向が見られます。「年に数回程度」利用する層では、「内外装を含めた施設や設備の更新」(37.3%)、「図書館の蔵書の充実」(33.3%)に加え、「施設予約のデジタル化」(29.3%)といった、利用の利便性の向上を望む声が多い傾向が見られます。「数年に1回程度」利用する層では、「内外装を含めた施設や設備の更新」(31.0%)に加え、「Wi-Fi環境の整備」(28.3%)といった、情報アクセスの利便性の向上を望む声が多い傾向が見られます。「利用したことがない」層では、「特にない(現状のままで良い)」という意見が最も多く、施設への関心が低いことがうかがえます。

	n 値	内外装を含めた施設や設備の更新	図書館の蔵書の充実	新たな備品の購入	Wi-Fi環境の整備	月初めの受付ルールの変更	施設予約のデジタル化	その他	特にない(現状のままで良い)
全体	704	23.9	17.8	1.1	25.3	2.8	19.3	9.4	38.5
月に1回以上	30	56.7	60.0	3.3	23.3	3.3	20.0	3.3	6.7
年に数回程度	75	37.3	33.3	-	21.3	1.3	29.3	8.0	24.0
数年に1回程度	187	31.0	24.1	2.1	28.3	5.9	23.5	7.5	27.8
利用したことがない	409	15.9	9.0	0.7	24.7	1.7	15.4	11.0	48.2

利用者目的別クロス集計

利用者目的別にみると、①図書に関する利用、⑦保健、福祉に関する利用、⑨その他では「図書館の蔵書の充実」が、②学習に関する利用、③音楽等の鑑賞、④セミナー等への参加、⑧会議・地域行事に関する利用では「内外装を含めた施設や設備の更新」が、それぞれ最も高く、施設そのものの質の向上を求める声が多い傾向が見られます。また、⑥スポーツ以外のサークル活動では「Wi-Fi環境の整備」が30.0%と、他の利用目的に比べて高い傾向が見られます。一方、⑤スポーツでは「特にない（現状のままで良い）」という意見が43.5%と最も高く、他の利用目的に比べて改善要望は少ない傾向にあります。

	n 値	内外装を含めた施設や設備の更新	図書館の蔵書の充実	新たな備品の購入	Wi-Fi環境の整備	月初めの受付ルールの変更	施設予約のデジタル化	その他	特にない（現状のままで良い）
全体	704	23.9	17.8	1.1	25.3	2.8	19.3	9.4	38.5
①図書に関する利用	94	39.4	60.6	-	24.5	1.1	25.5	6.4	14.9
②学習に関する利用	28	57.1	39.3	3.6	25.0	7.1	32.1	10.7	17.9
③音楽等の鑑賞	67	40.3	25.4	-	13.4	3.0	14.9	7.5	35.8
④セミナー等への参加	55	40.0	20.0	-	27.3	1.8	27.3	7.3	27.3
⑤スポーツ	23	39.1	21.7	4.3	13.0	-	21.7	-	43.5
⑥スポーツ以外のサークル活動	10	30.0	10.0	-	30.0	10.0	10.0	10.0	30.0
⑦保健、福祉に関する利用	18	27.8	33.3	-	27.8	-	27.8	11.1	27.8
⑧会議、地域行事に関する利用	54	37.0	25.9	-	33.3	1.9	25.9	7.4	24.1
⑨その他	27	33.3	44.4	-	18.5	-	29.6	22.2	18.5

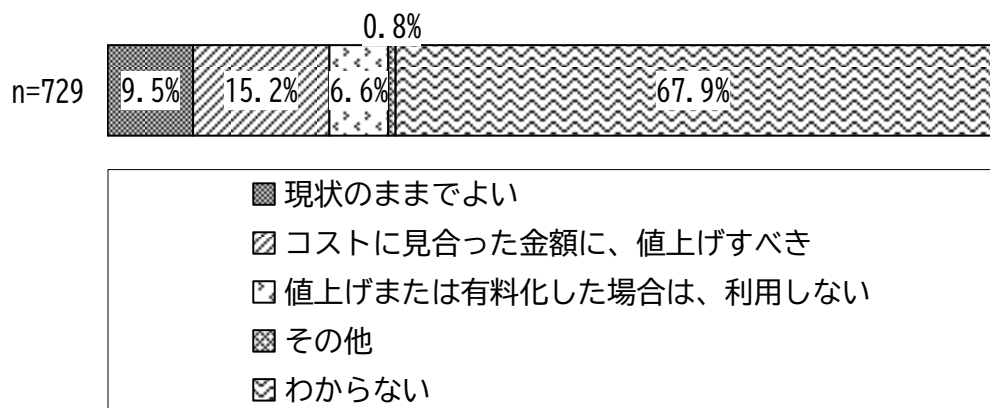
施設利用総合満足度別クロス集計

施設利用総合満足度別にみると、「わからない」以外の層では、「内外装を含めた施設や設備の更新」「図書館の蔵書の充実」といった、施設そのものの質の向上を求める声が多くなっています。また、「どちらかといえば不満」「不満」の層では、「内外装を含めた施設や設備の更新」「図書館の蔵書の充実」に加え、「Wi-Fi環境の整備」といった、情報アクセスの利便性の向上を望む声も多くなっています。

	n 値	内外装を含めた施設や設備の更新	図書館の蔵書の充実	新たな備品の購入	Wi-Fi環境の整備	月初めの受付ルールの変更	施設予約のデジタル化	その他	特にない（現状のままで良い）
全体	237	36.3	33.3	0.4	26.2	2.5	24.5	7.2	24.1
満足	43	37.2	37.2	-	27.9	2.3	18.6	7.0	20.9
どちらかといえば満足	144	33.3	32.6	0.7	22.2	2.1	25.0	6.9	27.1
どちらかといえば不満	16	56.3	43.8	-	37.5	12.5	25.0	12.5	6.3
不満	5	80.0	60.0	-	40.0	-	20.0	-	-
わからない	29	31.0	20.7	-	34.5	-	31.0	6.9	27.6

問21 あさけプラザの施設使用料について、おたずねします。〔択一回答〕

あさけプラザの施設使用料については、「わからない」と回答した人が7割弱（67.9%）を占めています。15.2%の人が「コストに見合った金額に、値上げすべき」と回答する一方、6.6%の人が「値上げまたは有料化した場合は、利用しない」と回答しています。現状の料金体系に問題ないと考えている人（「現状のままでよい」と回答）は約1割（9.5%）となっています。



利用頻度別クロス集計

利用頻度別にみると、「わからない」を除くと、「月に1回以上」利用する層では、「現状のままでよい」という意見が22.6%と最も高く、施設を頻繁に利用している人ほど、現状の利用料に満足している傾向が見られます。「年に数回程度」利用する層では、「現状のままでよい」「コストに見合った金額に値上げすべき」という意見が同率（19.4%）となっています。「数年に1回程度」利用する層と「利用したことがない」層では、「コストに見合った金額に値上げすべき」という意見が多くなっています。

	n値	現状のま までよい	コストに 見合った 金額に、 値上げす べき	値上げま たは有料 化した場 合は、利 用しない	その他	わから ない
全体	729	9.5	15.2	6.6	0.8	67.9
月に1回以上	31	22.6	19.4	-	-	58.1
年に数回程度	72	19.4	19.4	9.7	1.4	50.0
数年に1回程度	188	11.2	19.7	7.4	1.1	60.6
利用したことがない	434	6.0	12.2	6.2	0.7	74.9

貸館の使用料の満足度別クロス集計

貸館の使用料の満足度別にみると、「わからない」を除くと、「満足」の層では、「コストに見合った金額に、値上げすべき」（75.0%、3人）という意見が最も多く、「どちらかといえば満足」の層では、「コストに見合った金額に、値上げすべき」「値上げまたは有料化した場合は、利用しない」という意見が同率（23.1%、3人）となっています。「不満」の層では、「値上げまたは有料化した場合は、利用しない」という意見が66.7%（2人）となっています。

	n値	現状のま までよい	コストに 見合った 金額に、 値上げす べき	値上げま たは有料 化した場 合は、利 用しない	その他	わから ない
全体	49	10.2	18.4	18.4	6.1	46.9
満足	4	25.0	75.0	-	-	-
どちらかとい えば満足	13	15.4	23.1	23.1	7.7	30.8
どちらかとい えば不満	5	-	-	-	20.0	80.0
不満	3	-	-	66.7	-	33.3
わからない	24	8.3	12.5	16.7	4.2	58.3

あさけプラザに対する意見の記述内容 計 144 件 ※一部意見の抜粋

〈施設の認知度向上、利用促進〉

- ・アンケートであさけプラザを知ったので、今後は利用したい。
- ・ホールや図書館は知っていたが、健康増進の施設でもあることは知らなかった。
- ・今回のアンケートで菰野町民でも利用出来る事を知ったので、もう少し「四日市以外の方も利用出来ます」というアピールが大事ではないか。
- ・朝日町や川越町などの住民も参加できるのであれば、PR不足ではないか。
- ・子供のための講座が面白いものがあるので行きたいと思うが、少し遠いので訪れるのをためらってしまう。
- ・情報が乏しいので何を開催しているのかよくわからないし、コンサート等があれば遠くても見に行きたいと思う。もう少しPRがほしい。
- ・講座は何があるのかネットで調べてみたが 出てくるのは施設使用料ばかりでわかりにくすぎる。

〈施設の方向性〉

- ・雨の日でも気軽に遊びに行ける所がほしい。育児しながら大人も楽しめる場所だと嬉しい。
- ・大矢知地区は子育て世代、子どもが多く、その世代の人たちが使いやすい場になると良いと思う。
- ・高齢者や子ども、学生の発表機会を増やす事や、施設も他にない設備へ更新して、あさけプラザで見たい聞きたいと思える更新が必要。
- ・利用者が利用料に見合ったサービスを受けられる施設に変えていくべき。

〈施設（周辺）の環境整備〉

- ・ソファーに座ってゆっくり出来る場所が多めにあれば良い。
- ・ロビーの休憩所の雰囲気をもっとよいものにできないか。
- ・ちょこっと公園みたいな遊具があってもいいかなと思う。
- ・周辺に花屋、雑貨屋、カフェなどゆっくりできるような所があると便利だし、行ってみようという気になる。

〈施設の改善〉

- ・図書館の開館時間（土、日）が短い。
- ・体育館内のクーラー設備が有ると良い。
- ・建物やお風呂が古いので、建て替えを。
- ・利用しやすいように利用率を調べ、利用率が高くなるように改善することが公共施設として大切である。
- ・委託料がかかりすぎ。需用費が高すぎ。
- ・市民の税金を使い運営をしているが、本当に必要なのか。

第3部

施設利用者アンケート調査

I 施設利用者アンケートの概要

1 調査の方法

- (1)調査対象者 施設利用者のうち小学生以上の人
- (2)調査期間 令和6年8月6日～9月30日
- (3)調査方法 窓口にて配布し、調査票にて回答・回収

2 配布・回収数

回収数	白紙回答	有効回収数
93 件	0 件	93 件

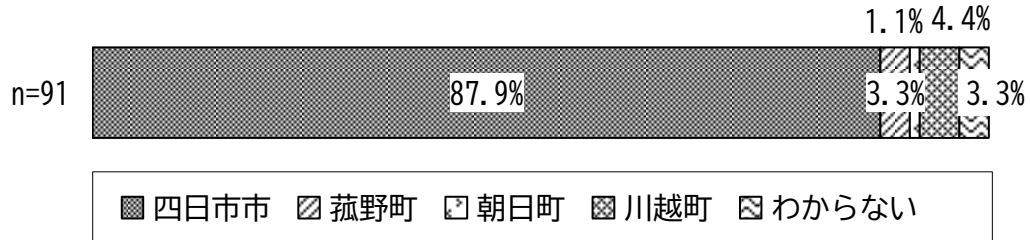
3 調査結果の見方(注意事項)

- (1)グラフおよび表中の n 数(number of case)は、「無回答」や「不明」を除く回答者数を表しています。
- (2)調査結果(グラフおよび表中)の比率は、その設問の回答者数(n 数)を分母として、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出し、小数点以下第 1 位までを表示しています。したがって、端数処理のため、回答比率の合計は必ずしも 100%にならない場合があります。
- (3)複数回答形式(複数の選択肢から 2 つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問については、その設問の回答者数(n 数)を分母として比率を算出しています。したがって、すべての回答比率の合計が 100%を超えることがあります。
- (4)選択肢の語句が長い場合、本文や図表中では省略した表現を用いている場合があります。

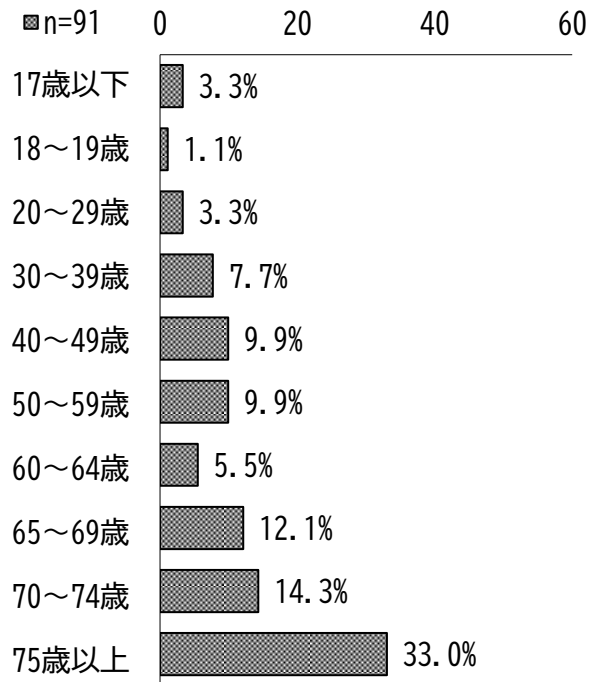
Ⅱ 施設利用者アンケートの結果

1 あなた自身のことについて

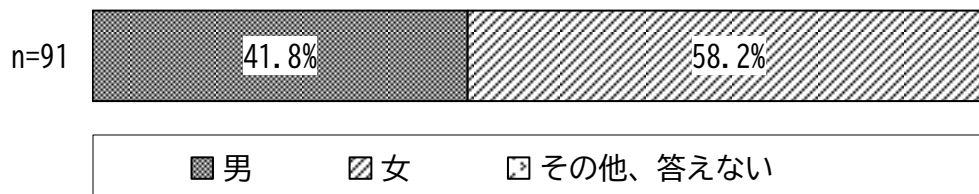
問1 あなたの居住地域を教えてください。〔択一回答〕



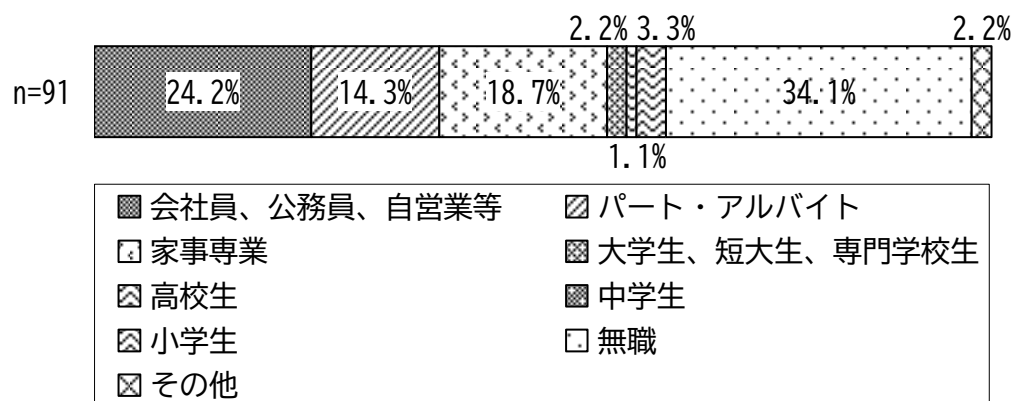
問2 あなたの年齢を教えてください。〔択一回答〕



問3 あなたの性別を教えてください。〔択一回答〕



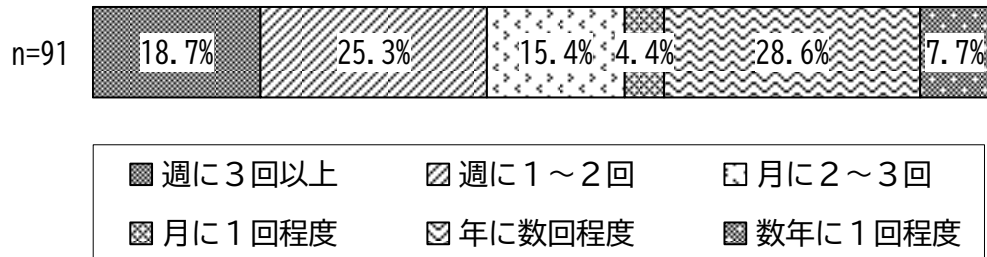
問4 あなたの就労状況などについて教えてください。〔択一回答〕



2 あさけプラザの利用状況について

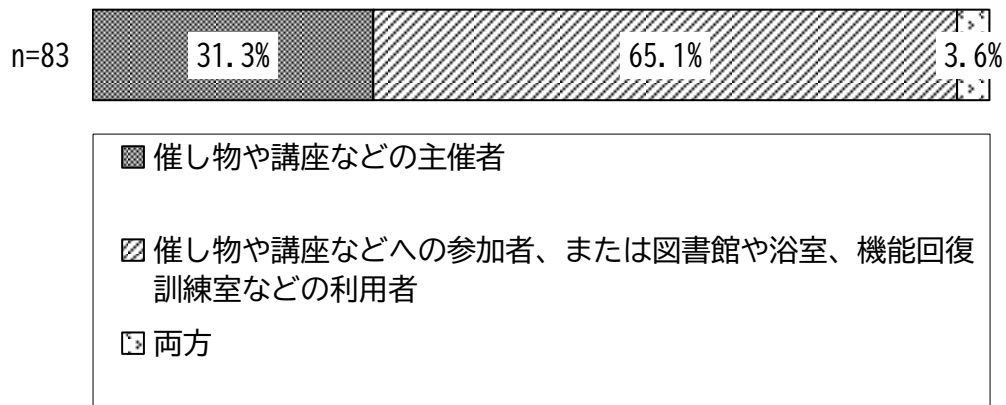
問5 あなたは、あさけプラザをどれぐらいの頻度で利用していますか。〔択一回答〕

あさけプラザの利用頻度については、「年に数回程度」の利用者が28.6%と最も高く、「週に1～2回」の利用者が25.3%、「週に3回以上」の利用者が18.7%となっています。



問6 あなたが、本日、あさけプラザを利用したのは、次のどの形態ですか。〔択一回答〕

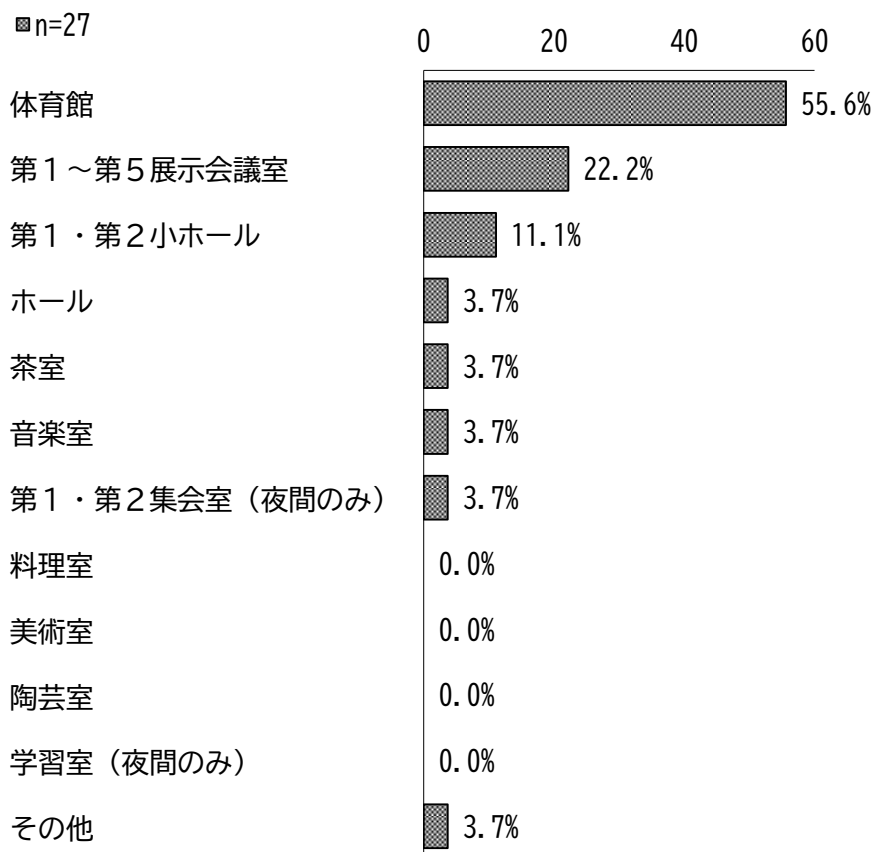
あさけプラザを利用する形態については、回答者の6割強（65.1%）が、「催し物や講座などへの参加者、または図書館や浴室、機能回復訓練室などの利用者」となっており、「催し物や講座などの主催者」のみという人は31.3%、「両方」に該当する人は3.6%となっています。



問7～10は、問6で1または3と答えた人（主催者として利用した人）にお聞きします。

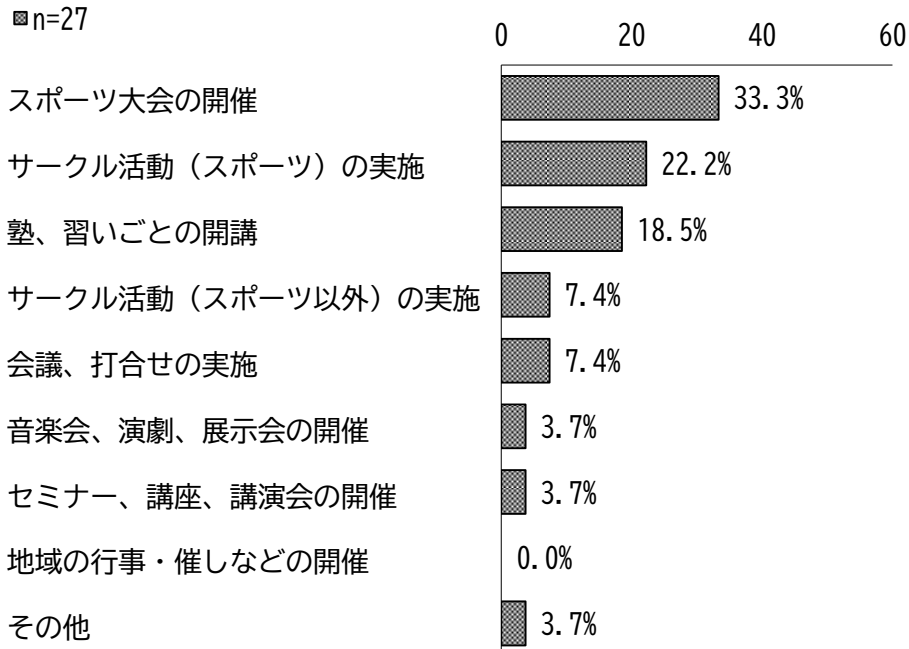
問7 あなたが、本日、主催者（貸館の利用者）として使った部屋・場所はどこですか。
〔複数回答〕

主催者としてあさけプラザでよく使う部屋・場所については、「体育館」が55.6%と最も高く、「第1～第5展示会議室」が22.2%、「第1・第2小ホール」が11.1%が続いています。



問8 あなたが、本日、主催者（貸館の利用者）としてあさけプラザを利用した目的は何ですか。
〔択一回答〕

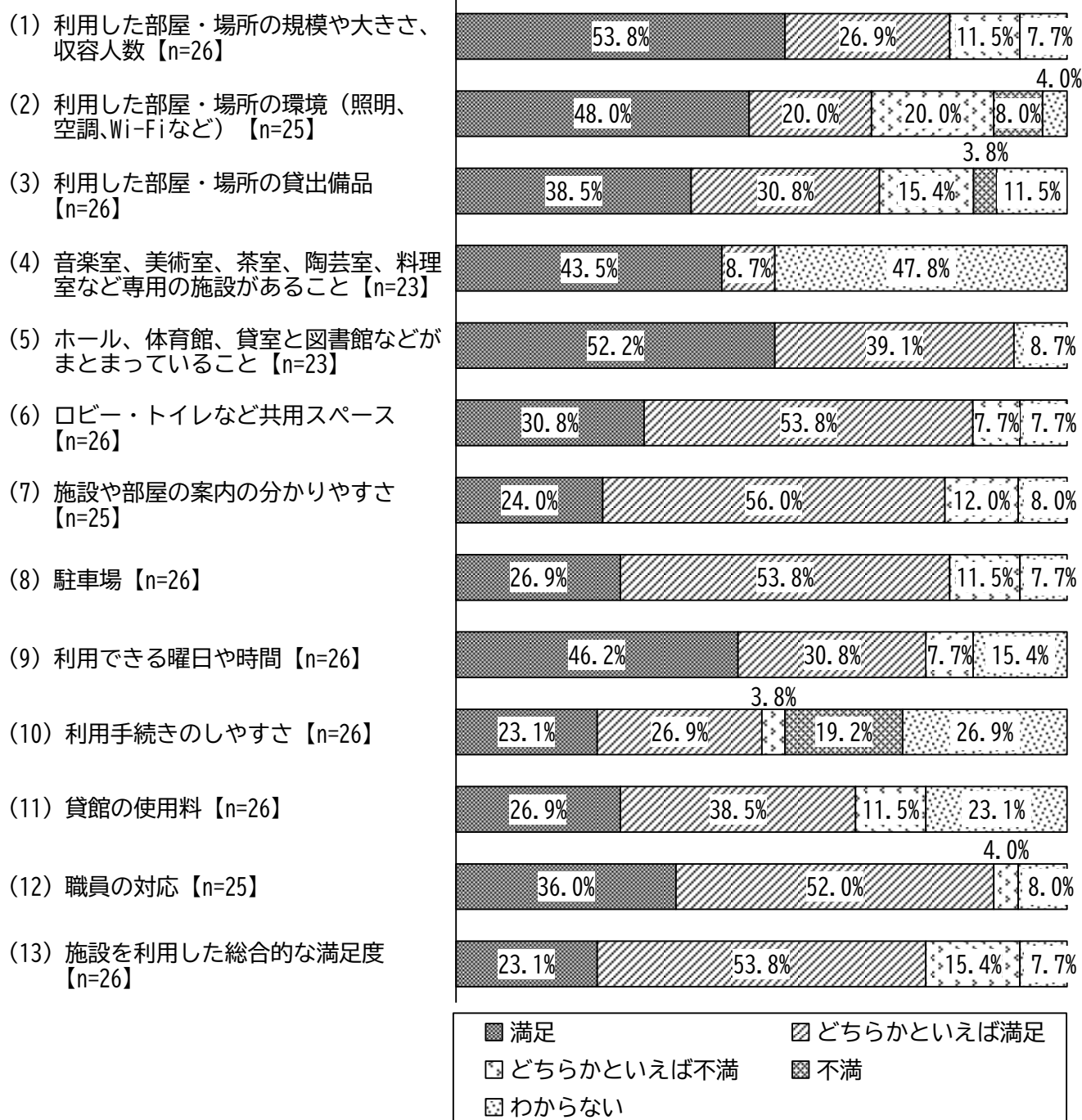
主催者としてあさけプラザを利用する目的については、「スポーツ大会の開催」が33.3%と最も高く、「サークル活動（スポーツ）の実施」が22.2%が続いています。



問9 あなたが、本日、使った部屋・場所や目的に関し、主催者（貸館の利用者）としてどのように感じましたか。〔択一回答〕

主催者としてのあさけプラザに対する満足度（「満足」と「どちらかといえば満足」の合計）については、「ホール、体育館、貸室と図書館などがまとまっていること」（91.3%）と「職員の対応」（88.0%）で高い満足度となっています。一方、「利用した部屋・場所の環境」「利用手続きのしやすさ」などについては、「どちらかといえば不満」と「不満」の合計が23～28%あります。

総合的な満足度については、満足しているという意見が8割弱（76.9%）を占めていますが、不満の声も1割強（15.4%）あります。



問10 問9で「不満」または「どちらかといえば不満」を選択した項目について、あなたは、どのようなことが不満ですか。下の欄に、具体的にお書きください。〔記述回答〕

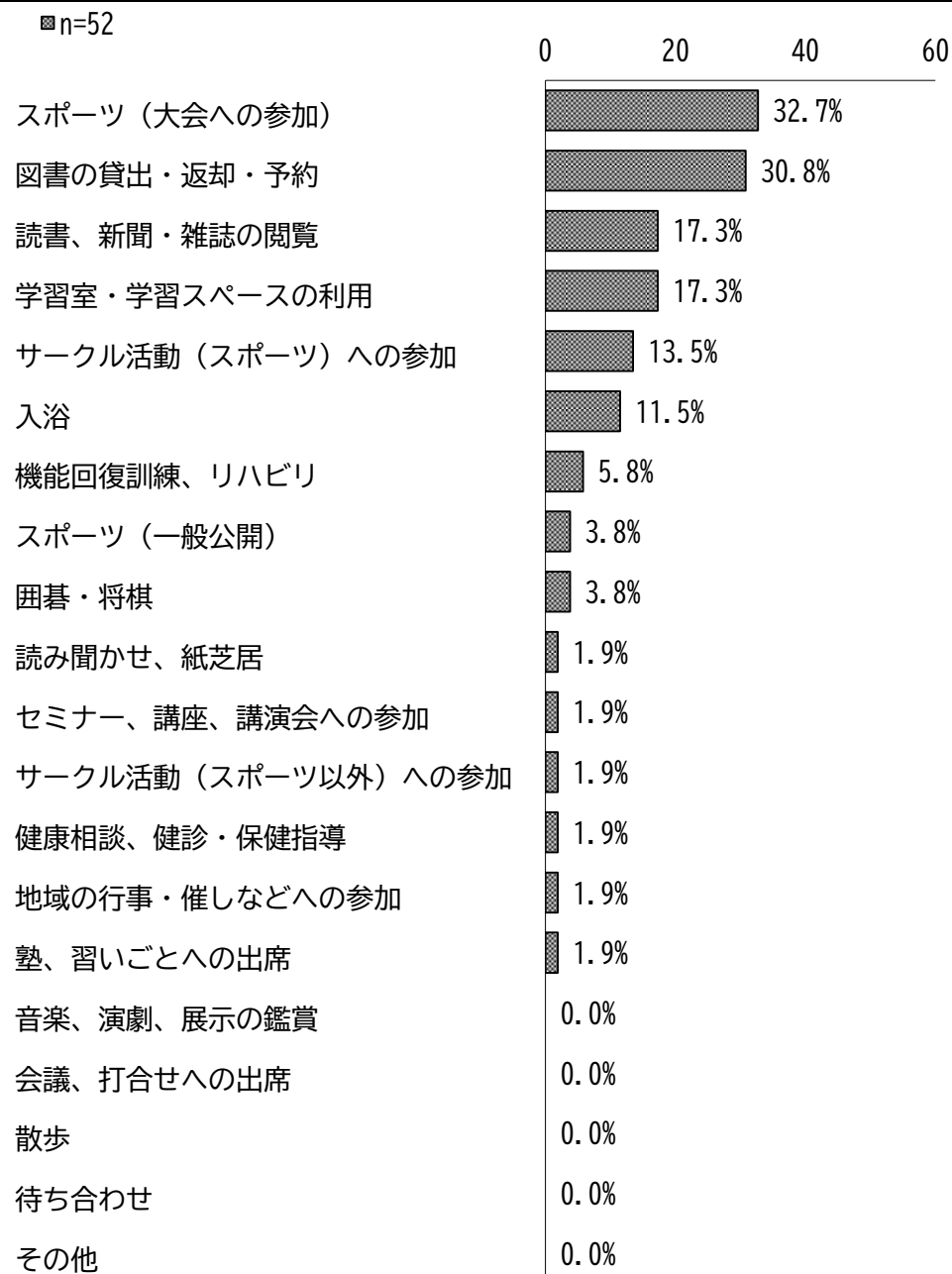
主催者として不満な点の記述内容 計5件

主な不満の内容	件数
体育館（暑さ対策、空調設備がない）	4

問11～13は、問6で2または3と答えた人（催し物などへの参加者と図書館などの利用者）にお聞きします。

問11 あなたが、本日、催し物などへの参加者と図書館などの利用者としてあさけプラザを利用した目的は何ですか。〔複数回答〕

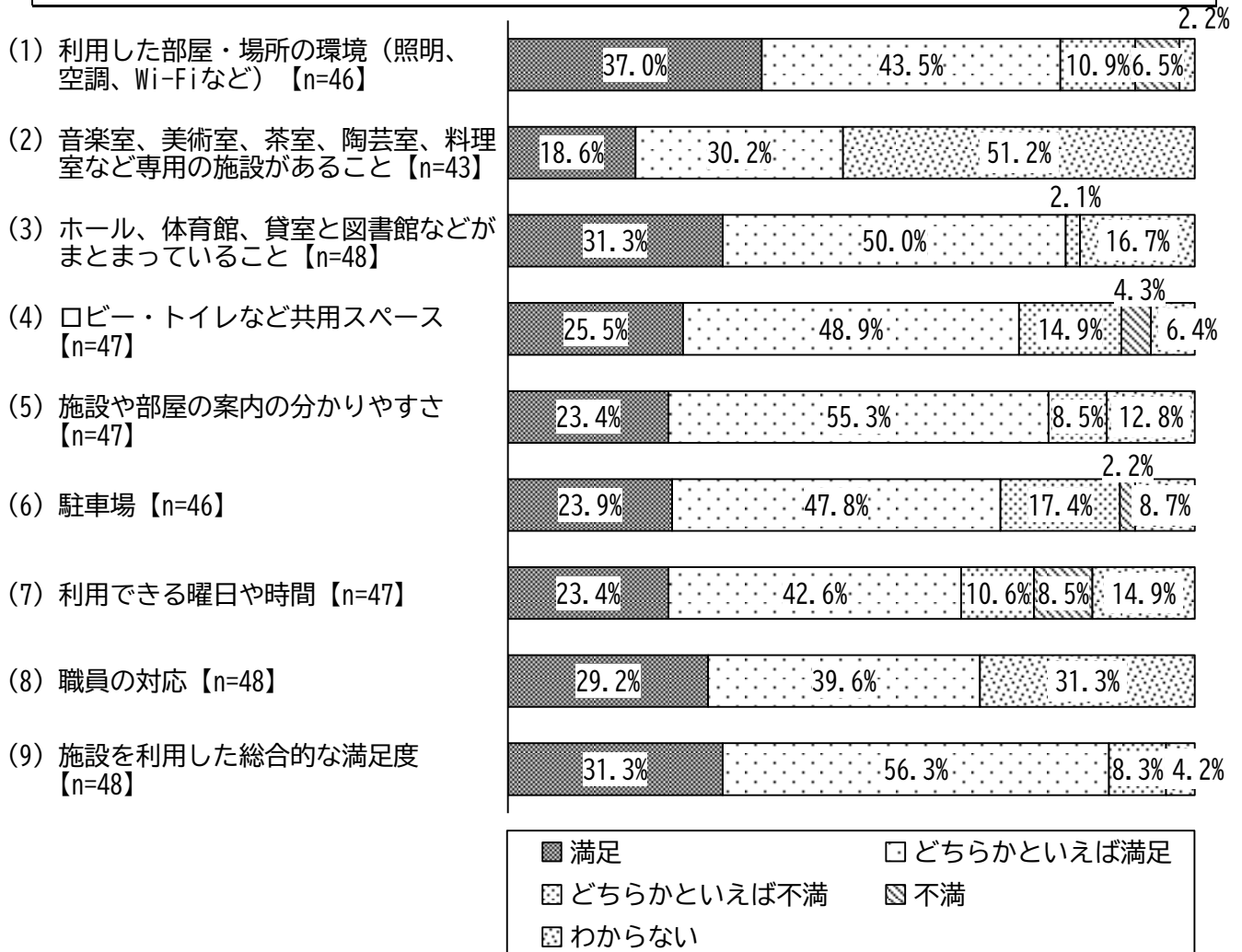
催し物などへの参加者と図書館などの利用者としてあさけプラザを利用する目的については、「スポーツ（大会への参加）」が32.7%と最も高く、「図書の貸出・返却・予約」が30.8%、「読書、新聞・雑誌の閲覧」「学習室・学習スペースの利用」が17.3%と続いています。



問12 あなたが、本日、使った目的に対し、催し物などへの参加者と図書館などの利用者としてどのように感じましたか。〔択一回答〕

催し物などへの参加者または図書館などの利用者としてのあさけプラザに対する満足度（「満足」と「どちらかといえば満足」の合計）については、「ホール、体育館、貸室と図書館などがまとまっていること」（81.3%）、「利用した部屋・場所の環境」（80.5%）などで高い一方、「駐車場」「ロビー・トイレなど共用スペース」「利用できる曜日や時間」などについては、「どちらかといえば不満」と「不満」の合計が19～20%あります。

総合的な満足度については、満足しているという意見が9割弱（87.6%）を占めていますが、不満の声も1割弱（8.3%）あります。



問13 問12で「不満」または「どちらかといえば不満」を選択した項目について、あなたは、どのようなことが不満ですか。下の欄に、具体的にお書きください。〔記述回答〕

催し物参加者・無料施設利用者の不満な点の記述内容 計 16 件

主な不満の内容	件数
体育館（空調設備がない）	4
トイレ（少ない、古い、せまい）	3
駐車場（スペースが少ない）	2

ここからは再びすべての人にお聞きします。

問14 あなたが、あさけプラザ以外の公共施設などでよく使う施設は何ですか。〔複数回答〕

あさけプラザ以外の公共施設などでよく使う施設については、「総合体育館」が48.6%で最も高く、「文化会館」が30.6%、「市立図書館」が20.8%、「じばさん」が19.4%で続きます。多目的ホールを備えた施設や図書館、体育施設などが多く利用されていると言えます。



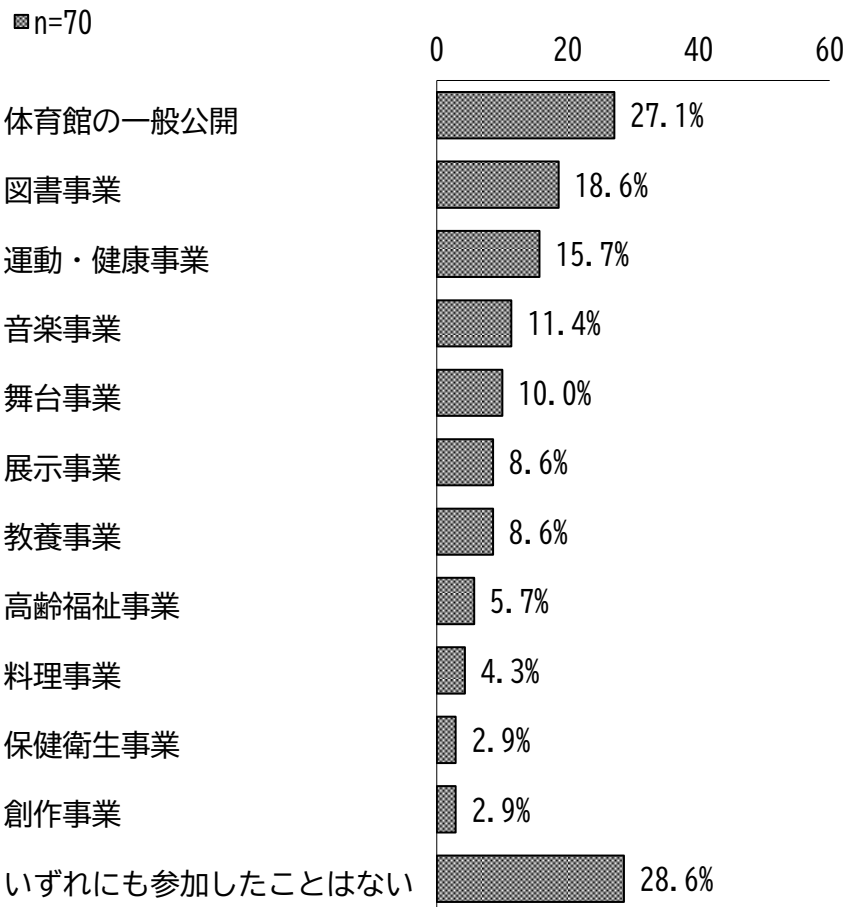
3 あさけプラザの自主事業のあり方について

あさけプラザでは毎年、大人・高齢者・子ども・親子を対象に自主事業（コンサートや文化教室、高齢者健康講座、工作教室、料理教室など）を開催しています。

また体育館では、一般公開を行っています。

問15 あなたは、これまで、あさけプラザのどの自主事業に参加したことがありますか。
〔複数回答〕

あさけプラザの自主事業への参加状況については、「いずれにも参加したことはない」が28.6%で最も高く、比較的参加率が高い事業については、「体育館の一般公開」が27.1%、「図書事業」が18.6%、「運動・健康事業」が15.7%、「音楽事業」が11.4%が続いています。



問16 今後、あさけプラザの自主事業として、どのようなイベントをやりたいですか。
下の欄に具体的にお書きください。〔記述回答〕

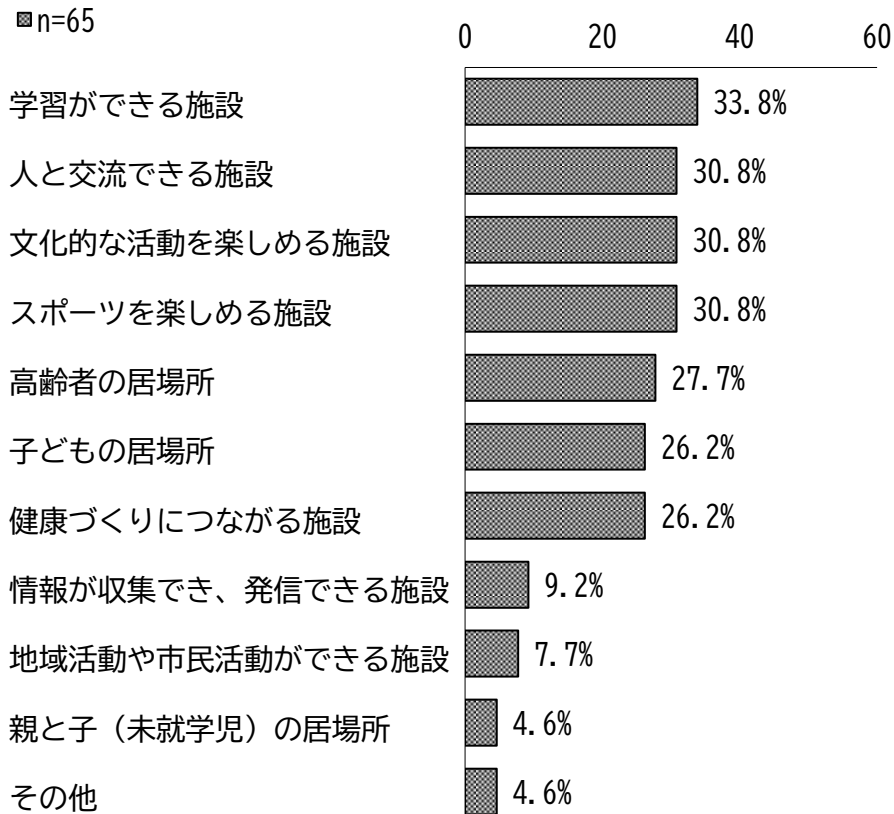
やってほしい自主事業の記述内容 計2件

主な意見の内容	件数
一般公開(卓球の回数を増やしてほしい)	1

4 今後のあさけプラザのあり方について

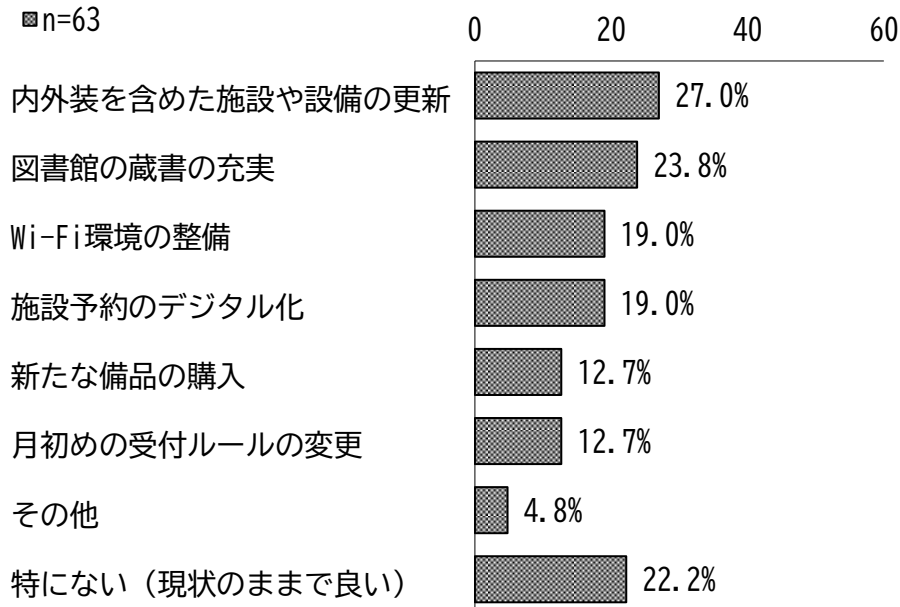
問17 あなたは、あさけプラザがどのような役割や機能を持つ施設であると良いと思いますか。
〔複数（3つ）回答〕

あさけプラザに期待する役割や機能については、「学習ができる施設」が33.8%で最も高く、「人と交流できる施設」「文化的な活動を楽しめる施設」、「スポーツを楽しめる施設」が30.8%、「高齢者の居場所」が27.7%、「子どもの居場所」、「健康づくりにつながる施設」が26.2%が続いています。



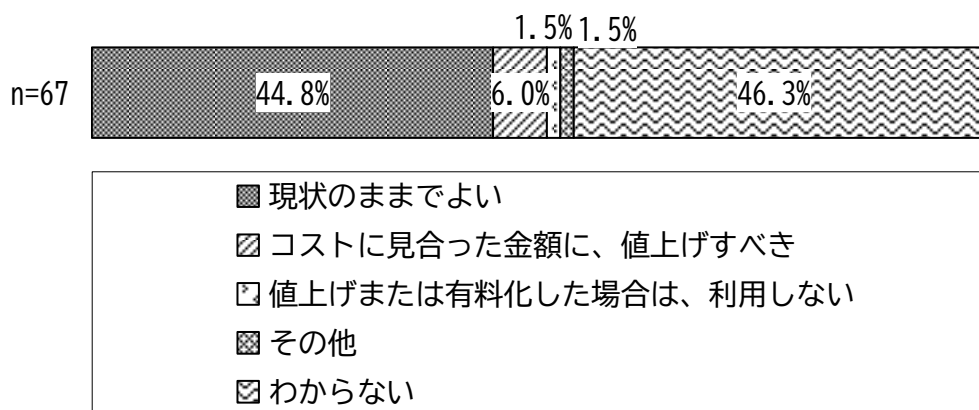
問18 今後、あさけプラザが改善・充実すべきだと思う点は何ですか。〔複数回答〕

今後、あさけプラザが改善・充実すべきだと思う点については、「内外装を含めた施設や設備の更新」と回答した人が27.0%で最も高く、次いで「図書館の蔵書の充実」が23.8%となっています。一方、「特にない（現状のままで良い）」は22.2%となっています。



問19 あさけプラザの施設使用料について、おたずねします。〔択一回答〕

あさけプラザの施設使用料については、「わからない」と回答した人が5割弱（46.3%）を占め、44.8%の人が「現状のままでよい」と回答する一方、6.0%の人が「コストに見合った金額に、値上げすべき」と回答しています。



問20 あさけプラザについて、ご意見などがございましたら、自由にお書きください。〔記述回答〕

あさけプラザに対する意見の記述内容 計 10 件

主な意見の内容	件数
備品の買換え（卓球、机）	3
運用変更（一般公開、学習室使用手続き、 無料施設の使用）	3
体育館の空調設備の設置要望	2
食事の摂取場所（少ない、新たな食事施設の設置）	1

第4部

関係者・利用団体ヒアリング調査

I 関係者ヒアリングの結果

1 ヒアリング協力者

- 大矢知地区連合自治会
- 富田地区連合自治会

2 ヒアリング結果概要

① あさけプラザの現状に対し、満足な点、不満な点

- ・ どのような施設、設備があり、どのような催し物がされているのかが周知されていない。地区の回覧等で広報活動をしてもらいたい。
- ・ 施設の古さは否めない。すべての世代をターゲットにするのであれば、Wi-Fi など通信環境の整備など、デジタル世代が利用しやすい環境が必要だと思う。
- ・ カフェなどの飲食スペースもないため、現状は目的がないと寄りづらく、地域の人びとが、目的がなくても気軽に時間をつぶせるための工夫が必要だと思う。
- ・ イベントへの参加時、スタッフの車が駐車場の近いところに停まっており、客のほうグラウンドに停めないといけないのはどうかと思う。
- ・ 館内の空気の清浄感に欠ける。空気の入れ換えはされているのか。清潔感を求める。
- ・ 風呂場の衛生状況が良くないとの話を耳にした。

② 地区連合自治会として、他に活用している施設はあるか。また、どのような基準で活用する施設を選んでいるか

- ・ 5月にリニューアルされた「防災教育センター」を活用しており、基準としては、貸切対応ができるかどうか大きなポイントである。

③ 今後、連合自治会として、あさけプラザをどのように活用したいか

- ・ 徒歩では遠距離になる区域があり活用しにくい、地区輪番制（例：連合自治会北部ブロック）で対応するイベント企画の主会場として魅力がある。
 - ー 全館貸切対応ができるなら様々なイベントが開催可能
 - ー 1泊2日のテント避難体験会場として（駐車場、運動広場の活用）

④ 今後のあさけプラザに対する期待や要望

- ・ 若い世代の集まれる場所となり、さらに高齢者と交流ができる場が実現するとよい。図書館、児童館があり、横に公園もある朝日町教育文化施設のような、若いご家族が過ごせる場所があるとよい。
- ・ 未就学児童とその母親が過ごせる場所づくりと、高齢者が体を動かせる居場所づくり。
- ・ 図書館で、子ども同士でおしゃべりしながら勉強ができるスペースが欲しい。
- ・ 入口が高齢者のたまり場となっている雰囲気があり、若者が入りにくい。コミュニティルーム（リラックスルーム）を設けて高齢者が集える場とするとともに、若者向けのおしゃべりができる場も必要である。
- ・ 定期的に映画会やイベントを実施するなどして大ホールを有効活用し、様々な年代が集まる機会を増やすべき。
- ・ ただ人が集まればよいのであれば、経費も相当かかるが、サブカル的なイベントをすれば全国レベルで人が集まるのではないか。
- ・ 施設のリニューアルは必要だと思う。
- ・ 屋上の整備がされているのに運用されていないので、屋上の利用を考えるべき。
- ・ 浴室は、災害時の入浴施設を確保する観点で、できる限り運用を継続すべき。
- ・ 図書館の設備を拡大して、蔵書数を増やしてもらいたい。

Ⅱ 利用団体ヒアリングの結果

1 ヒアリング協力者

- あさけプラザ文化団体に所属する団体（28 団体から回答）

2 ヒアリング結果概要

① あさけプラザの利用状況

- ・ 利用頻度は、「月に1回程度」が13団体、「月に2～3回」が7団体、「週に1回以上」が5団体となっている。
- ・ 利用目的は「会議、打合せ」が13団体、「サークル活動の実施」が5団体であり、利用施設は「第1～第5展示会議室」が9団体、「第1・第2集会室」が5団体となっている。

② あさけプラザの現状に対し、満足な点、不満な点

- ・ 総合的な満足度は、回答20団体中、「満足」が8団体、「どちらかといえば満足」が10団体、「どちらかといえば不満」（項目別では、利用した部屋・場所の規模や大きさ、貸出備品、駐車場について「どちらかといえば不満」を選択）が1団体であった。
- ・ 項目別でも、大半で「満足」「どちらかといえば満足」の合計が80%を超えるが、貸館の使用料は75.0%、利用手続きのしやすさは71.4%、駐車場は55.0%であった。駐車場については「どちらかといえば不満」が35.0%（7団体）であった。
- ・ 満足な点として、具体的には次のような意見があった。
 - －他県、他市にはない、ありがたい施設だと思う。
 - －文化事業に力を入れてもらい、ありがたい。
- ・ 不満な点として、具体的には次のような意見があった。
 - －駐車場が狭い。南北で行き来できない。
 - －部屋の使用表示が見つらい。分かりづらい。
 - －会場予約に時間がかかりすぎる。窓口が小さく、手続きに時間がかかる。
 - －洋式トイレが少ない。
 - －体育館に冷房を付けて欲しい。

③ 団体として、他に活用している施設はあるか

- ・ あさけプラザ以外でよく利用するのは、回答21団体中、「四日市市文化会館」が13団体、「三浜文化会館」が5団体、「四日市市立図書館」「じばさん」「四日市ドーム」がそれぞれ3団体であった。

④ 今後のあさけプラザに対する期待や要望

- ・ あさけプラザに期待する役割や機能としては、回答 24 団体中、「文化的な活動を楽しめる施設」が 18 団体、「人と交流できる施設」が 9 団体、「地域活動や市民活動ができる施設」が 7 団体、「高齢者の居場所」と「スポーツを楽しめる施設」がそれぞれ 6 団体であった（複数回答可）。
- ・ 高齢者が多い世の中なので、高齢者と子どもたちの交流の場や遊び場というのも良いと思う。昭和の遊びや輪投げ、けん玉、メンコ、カルタなどができれば、高齢者が元気になる。
- ・ 今風なおしゃれ感のある休憩スペース or 喫茶スペースがあると、子どもを送迎する親等も利用しやすくなるのではないか。
- ・ 緑地のように歩けるコースがあって、ルートの歩数や距離が判明すると良いのでは。

第5部 調査結果の考察①

施設利用者の利用傾向からみたプラザのあり方

I 施設利用者の利用傾向のポイント

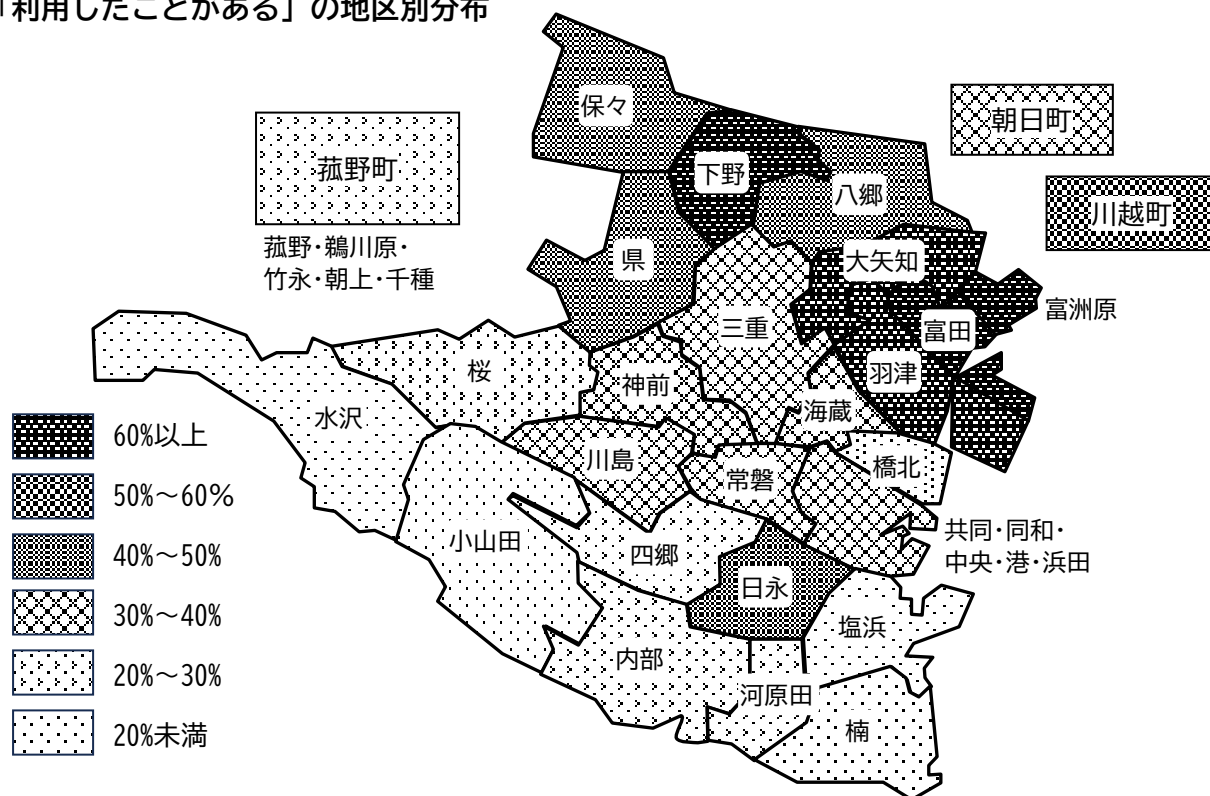
各調査結果をみると、施設利用者の利用傾向は以下のように整理できます。

1 利用者の属性〔P12・問6〕

◇郵送アンケートによると、あさけプラザを「利用したことがある人」は約 40%です（「利用したことがない」が 60.4%）。

◇郵送アンケートによると「利用したことがある人」は近隣地域（大矢知地区、富田地区）で多く、四日市市南部や菰野町は少ないといった状況です。

「利用したことがある」の地区別分布



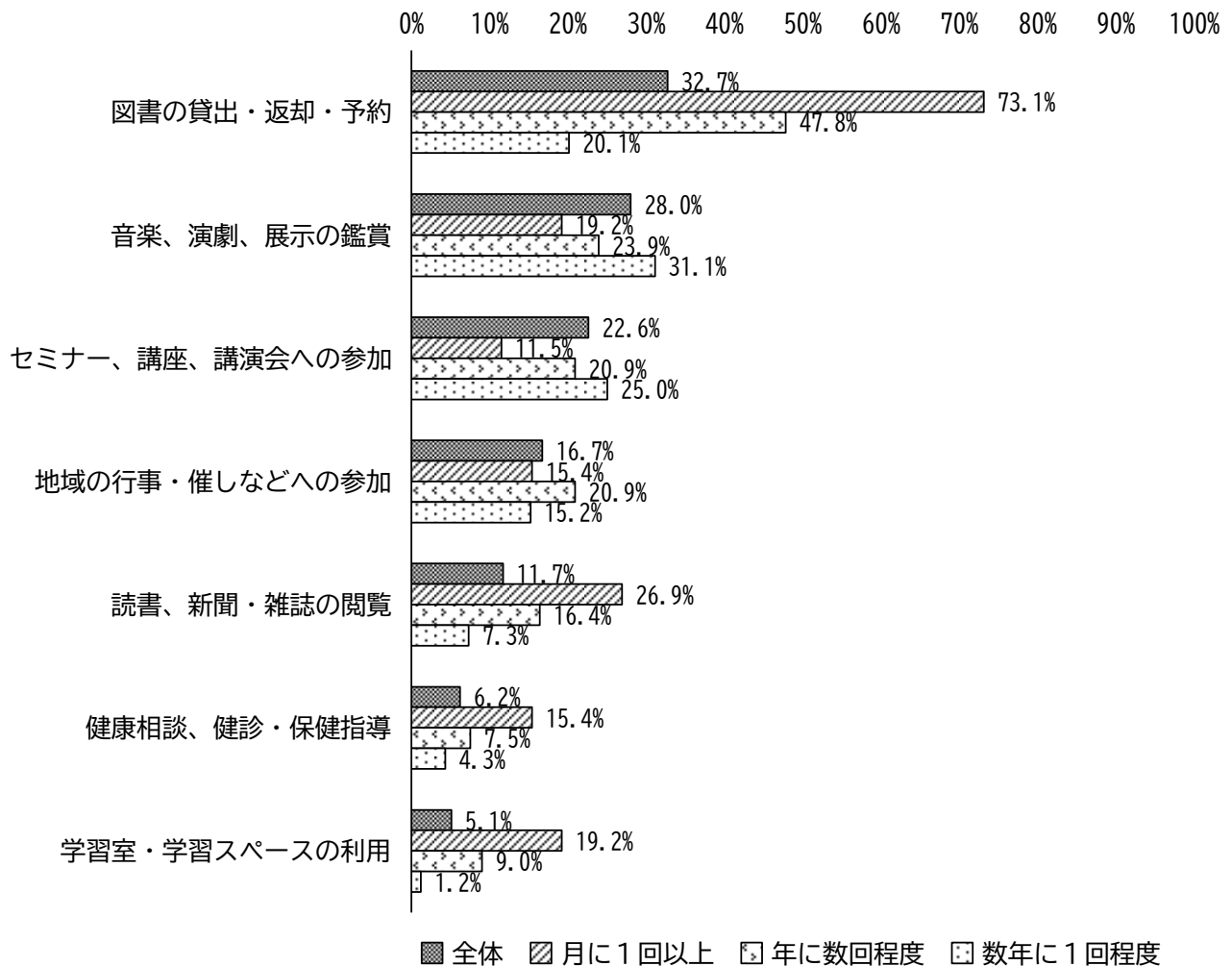
※一部の地区はまとめて表記しています。

2 利用形態・利用目的

◇郵送アンケートによると利用者のうち、「催し物などの主催者」は15.8%、「催し物などへの参加者、または図書館等の利用者」は81.4%、その両方は2.9%でした。〔P14・問7〕

◇郵送アンケートによると、参加者等のうち、頻繁に利用する人（月1回以上）の利用目的は図書館（貸出及び閲覧）が多く、散発的に利用する人（数年に1回程度）は音楽等の鑑賞や講演への参加が多いといった状況です。〔P22・問12〕

利用頻度別の利用目的（各属性で10%以上が出現する項目のみを抜粋）

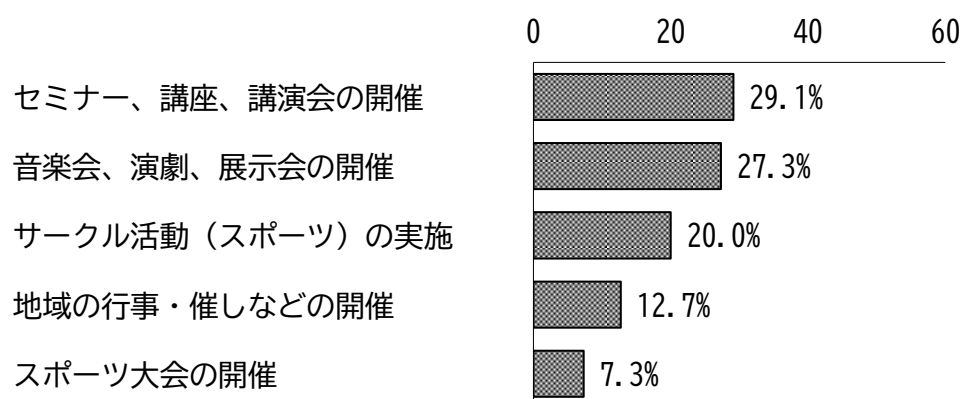


3 利用頻度の高い機能

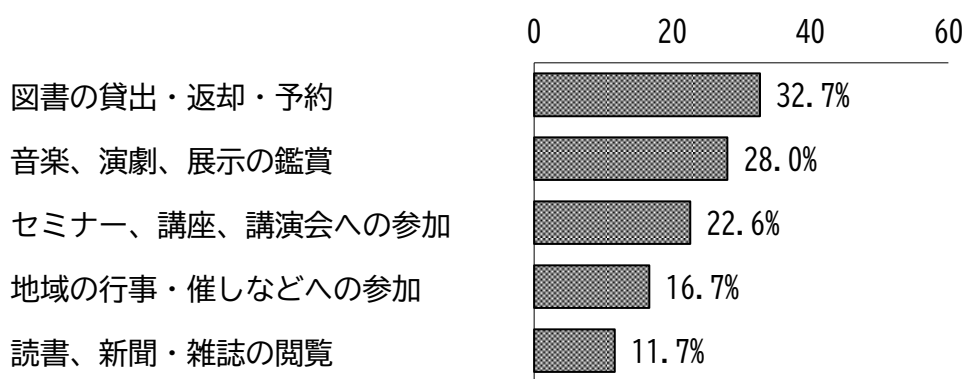
◇郵送アンケートによると、主催者としての利用（問 9）では「セミナー、講座、講演会」（29.1%）、「音楽会、演劇、展示会」（27.3%）、「サークル活動（スポーツ）」（20.0%）が上位であり、また、参加者等としての利用（問 12）では「図書の貸出等」（32.7%）「音楽、演劇、展示」（28.0%）、「セミナー、講座、講演会」（22.6%）が上位という結果でした。

これらの「図書」、「セミナー等」、「音楽会等」、「スポーツ」が利用率の高い機能だということです。〔P16・問9〕〔P19・問12〕

主催者としての利用目的（上位のみ抜粋）



参加者等としての利用目的（上位のみ抜粋）

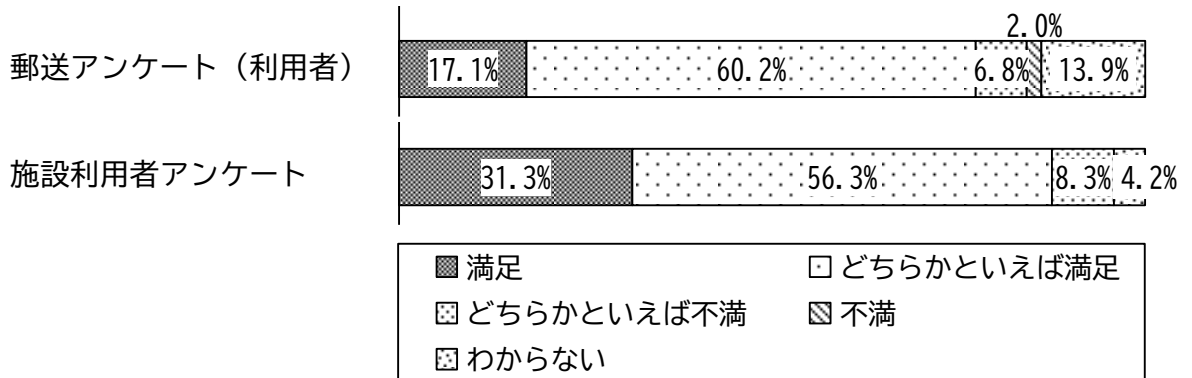


◇郵送アンケートによると、頻繁に利用する人（月1回以上）の利用目的は「図書の貸出等」及び「読書、閲覧」、「音楽、演劇、展示」、「学習室・学習スペース」が多く、これらはリピート率の高い機能だと言えます。〔P22・問12〕

4 あさけプラザへの評価

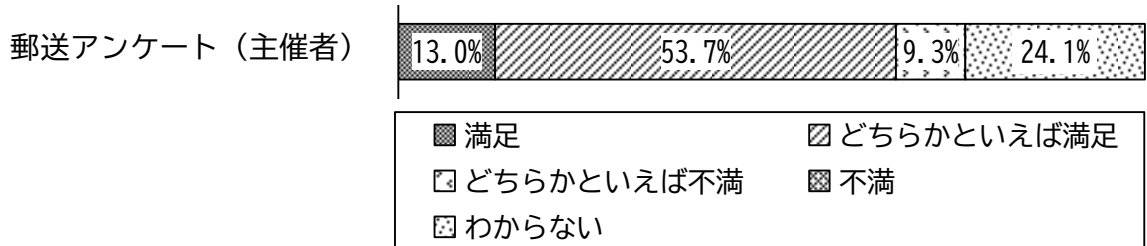
◇郵送アンケート・施設利用者アンケートによると利用者の満足度は全体的に高いと言えます。〔P23・郵送問 13〕〔P63・施設利用者問 12〕

施設を利用した総合的な満足度



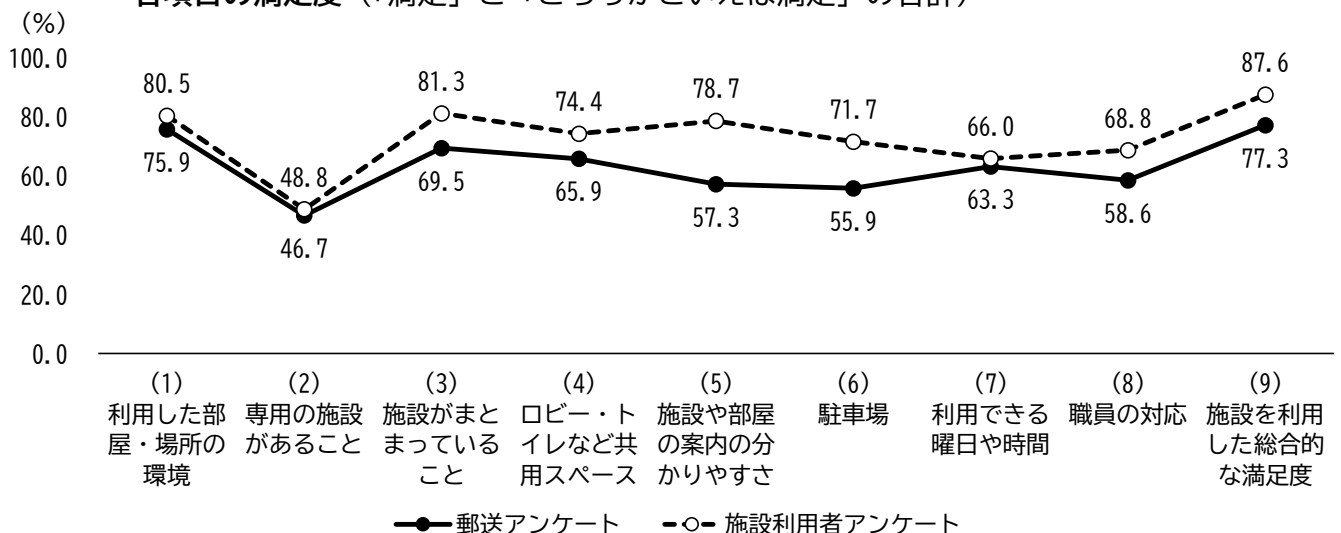
◇郵送アンケートによると主催者の総合的な満足度は 66.7%でした。満足度が高い項目は「利用した施設の規模等」(81.2%)、「利用した部屋・場所の環境」(72.2%)という結果でした。〔P17・問 10〕

施設を利用した総合的な満足度



◇郵送アンケートによると参加者等の総合的な満足度は 77.3%でした。満足度が高い項目は「利用した部屋・場所の環境」(75.9%)、「ホール、体育館、貸室と図書館などがまとまっていること」(69.5%)、「ロビー・トイレなど共用スペース」(65.9%)、「利用できる曜日や時間」(63.3%)などで高く、施設の環境やまとめ、利便性に関する満足度が高く、施設利用者アンケート〔P63・問 12〕でも同様のことが言えます。〔P23・問 13〕

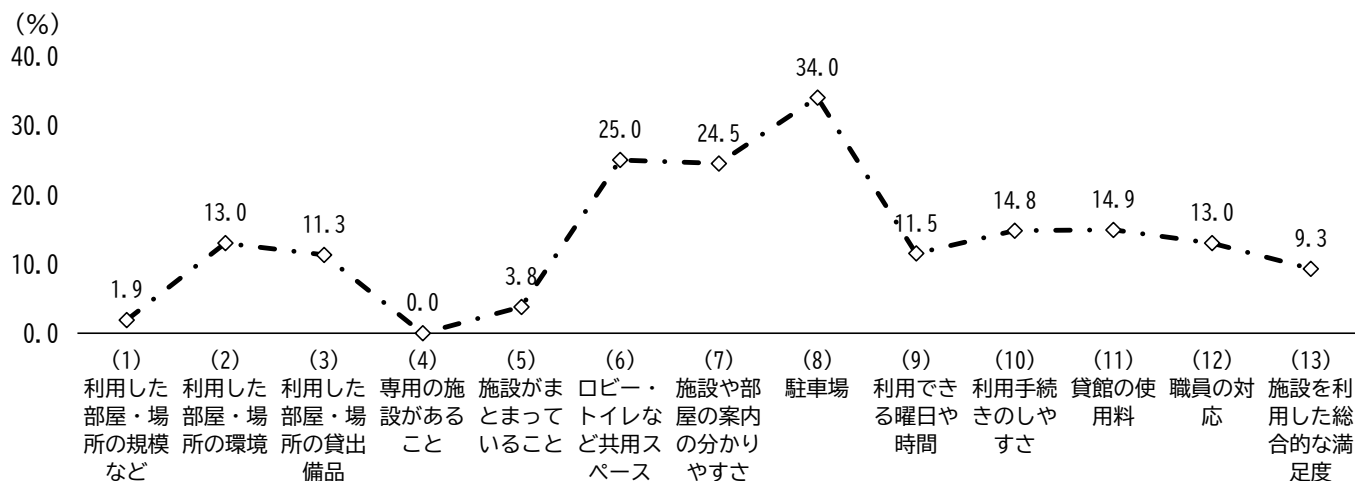
各項目の満足度（「満足」と「どちらかといえば満足」の合計）



5 改善・充実すべき点

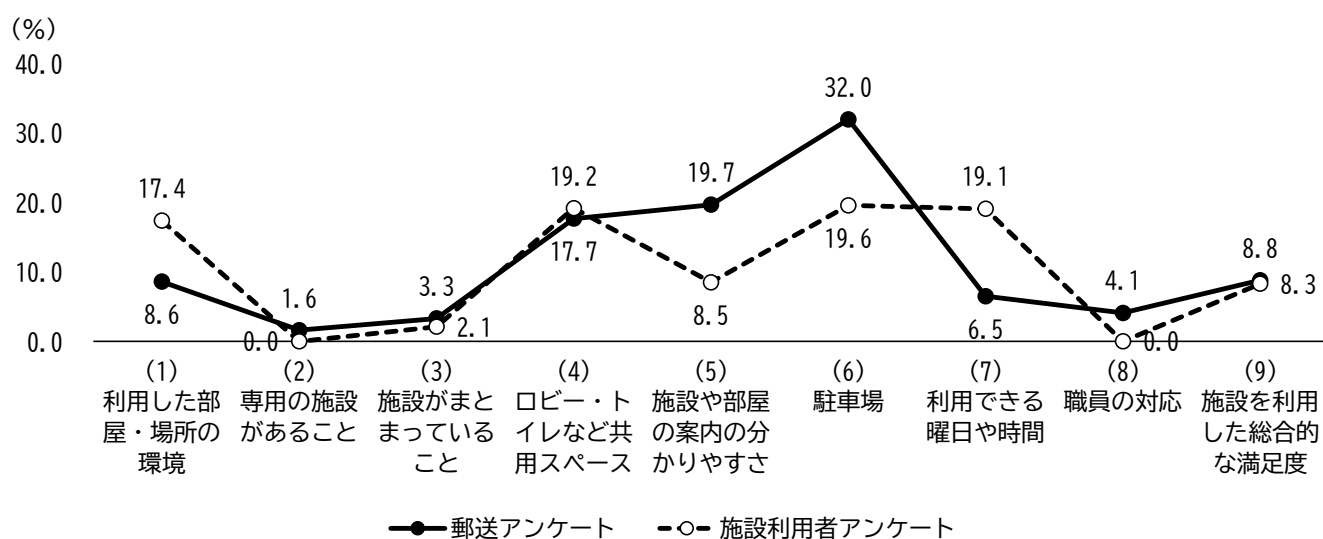
◇郵送アンケートによると、主催者で相対的に不満度が高い項目は「駐車場」(34.0%)、「ロビー・トイレなど共用スペース」(25.0%)、「案内の分かりやすさ」(24.5%)という結果でした。〔P17・問10〕

各項目の不満足度(「不満」と「どちらかといえば不満」の合計)

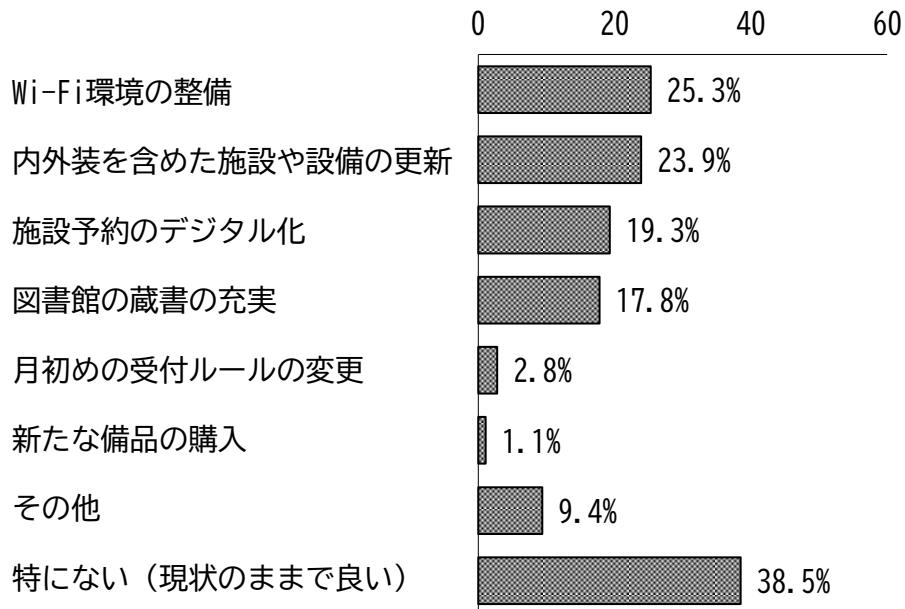


◇郵送アンケートによると、参加者等で相対的に不満度が高い項目は「駐車場」(32.0%)、「案内の分かりやすさ」(19.7%)、「ロビー・トイレなど共用スペース」(17.7%)といった結果でした。一方、施設利用者アンケートによると、相対的に不満度が高い項目は、「駐車場」(19.6%)、「ロビー・トイレなど共用スペース」(19.2%)、「利用できる曜日や時間」(19.2%)、「利用した部屋・場所の環境」(17.4%)といった結果でした。〔P23・郵送問13〕〔P63・施設利用者問12〕

各項目の不満足度(「不満」と「どちらかといえば不満」の合計)



◇郵送アンケートによると改善・充実すべき点は、「特にない」(38.5%)が最も高い他は、「Wi-Fi環境」(25.3%)、「施設や設備の更新」(23.9%)、「施設予約のデジタル化」(19.3%)、「図書館の蔵書の充実」(17.8%)の順となりました。〔P45・問20〕



◇具体的な意見（記述回答やヒアリング）からは、図書館の開館時間や手続き方法など運用への要望、体育館の空調や備品に対する要望、施設の古さや飲食スペースの不足への指摘などがありました。

Ⅱ 施設利用者の利用傾向からみたプラザのあり方

以上のような施設利用者の利用傾向から、あさけプラザに求められるニーズには次のようなものがあると考えられます。

- ➔全般に満足度は高く、引き続き、満足度を維持・向上していけるよう、施設の管理・充実に努める必要があります。
- ➔「施設がまとまっていること」についての満足度が高く、各機能が一体化した複合施設であることの評価がなされていると言えることから、今後も同様の方向での利便性の向上を図ることが求められます。
- ➔頻繁に利用する利用者のニーズに応えるためには、特に利用頻度（利用率やリピート率）が高い「図書」、「セミナー等」、「音楽会等」、「スポーツ」、「学習」にかかる機能の充実が求められます。また、全館で利用できる Wi-Fi の整備や、ロビーなどの交流スペースの確保も必要です。
- ➔一方で駐車場や施設内の案内については改善が求められており、施設周辺からの駐車場への円滑なアクセス環境の整備とともに、駐車場や施設入口から各部屋・場所への動線や案内の明瞭化が必要です。

第6部 調査結果の考察②

未利用者の状況からみたプラザのあり方

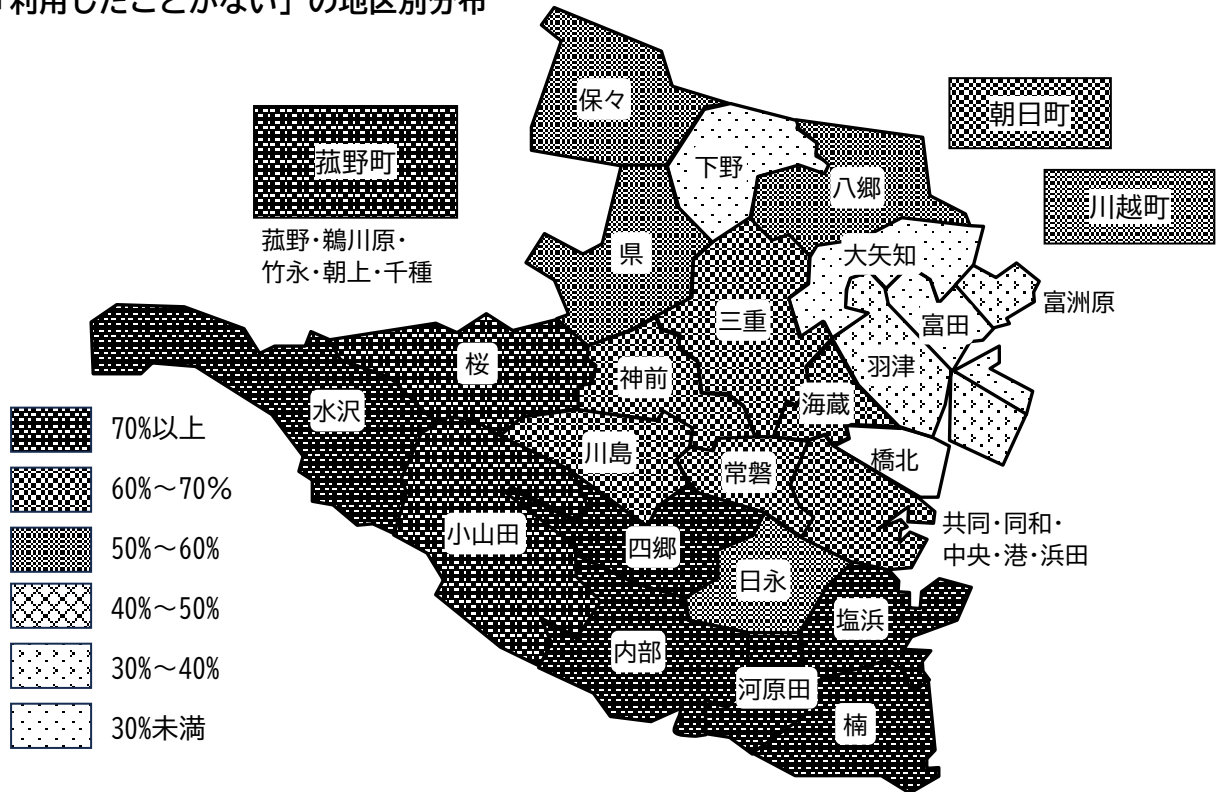
I 未利用者の状況のポイント

各調査結果をみると、未利用者の状況は以下のように整理できます。

1 未利用者の属性等

◇郵送アンケートによると「利用したことがない」と回答した人（未利用者）は四日市市南部や菰野町に多いという結果でした。〔P12・問6〕

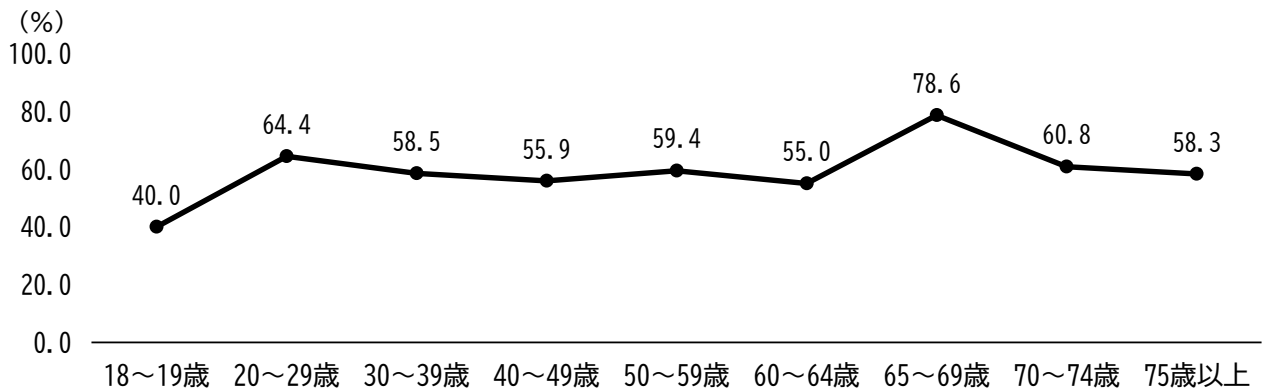
「利用したことがない」の地区別分布



※一部の地区はまとめて表記しています。

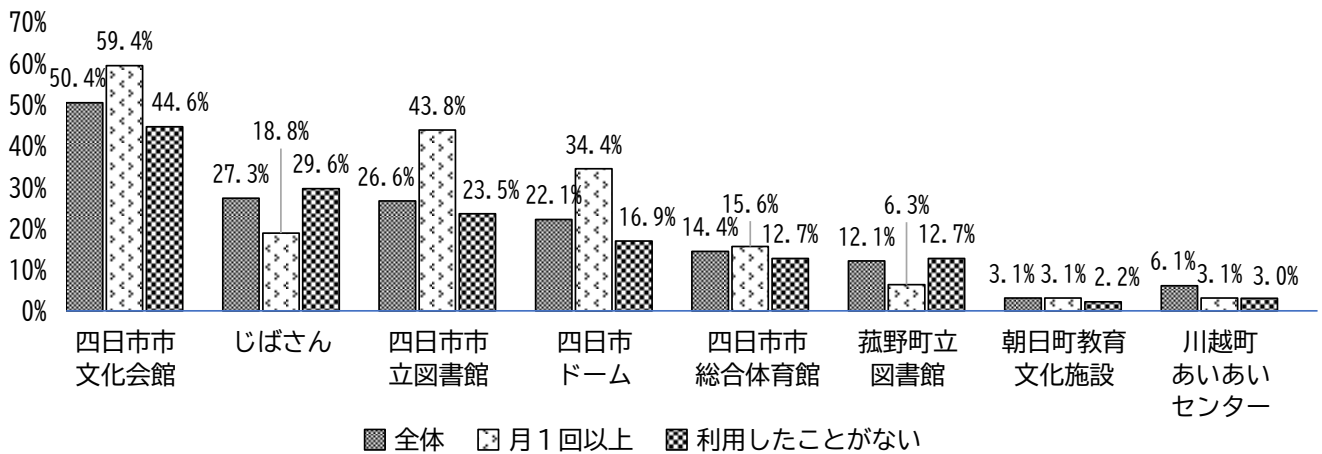
◇郵送アンケートによると、年齢別の未利用者の割合は、65～69歳で78.6%と高く、18～19歳で40.0%（6人）と低いほかは、60%前後となっています。〔P13・問6〕

「利用したことがない」の年齢別分布



◇郵送アンケートによると、利用頻度の高い人（月1回以上）は他の公共施設等を利用している比率も相対的に高くなっており、未利用者は相対的に低くなっています。〔P32・問16〕

利用頻度別による他の公共施設等の利用状況（抜粋）

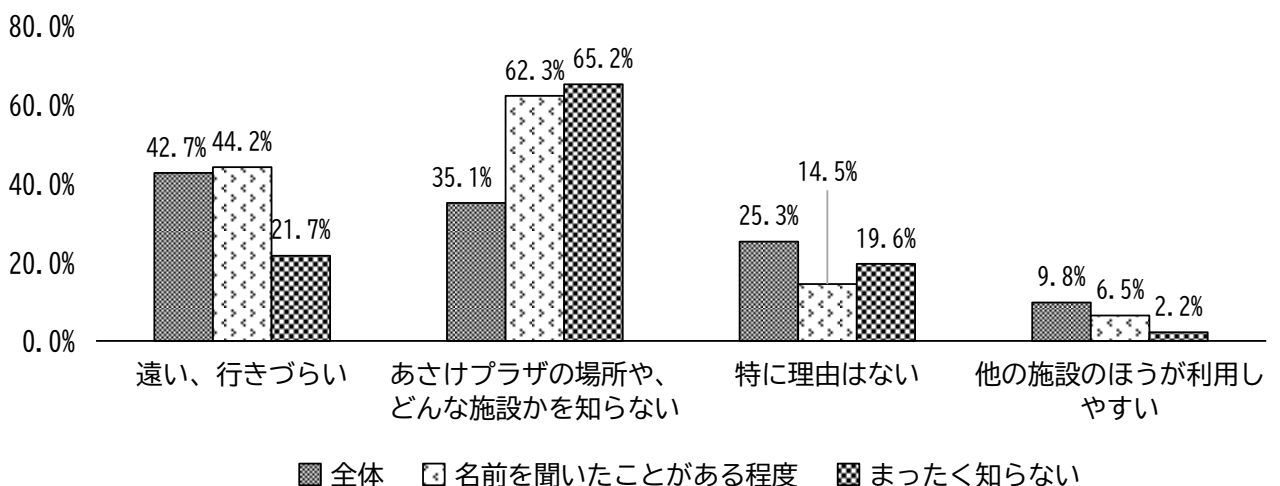


2 未利用の理由

◇郵送アンケートによると未利用の理由は、「遠い、行きづらい」（42.7%）、「あさけプラザの場所や、どんな施設かを知らない」（35.1%）が高く、「特に理由はない」（25.3%）も高いといった状況です。〔P27・問15〕

◇郵送アンケートによるとプラザの認知度の低い人（名前を聞いたことがある程度、まったく知らない）については、未利用の理由として「あさけプラザの場所や、どんな施設かを知らない」が60%を超えています。〔P29・問15〕

認知度別 未利用の理由（上位のみ抜粋）

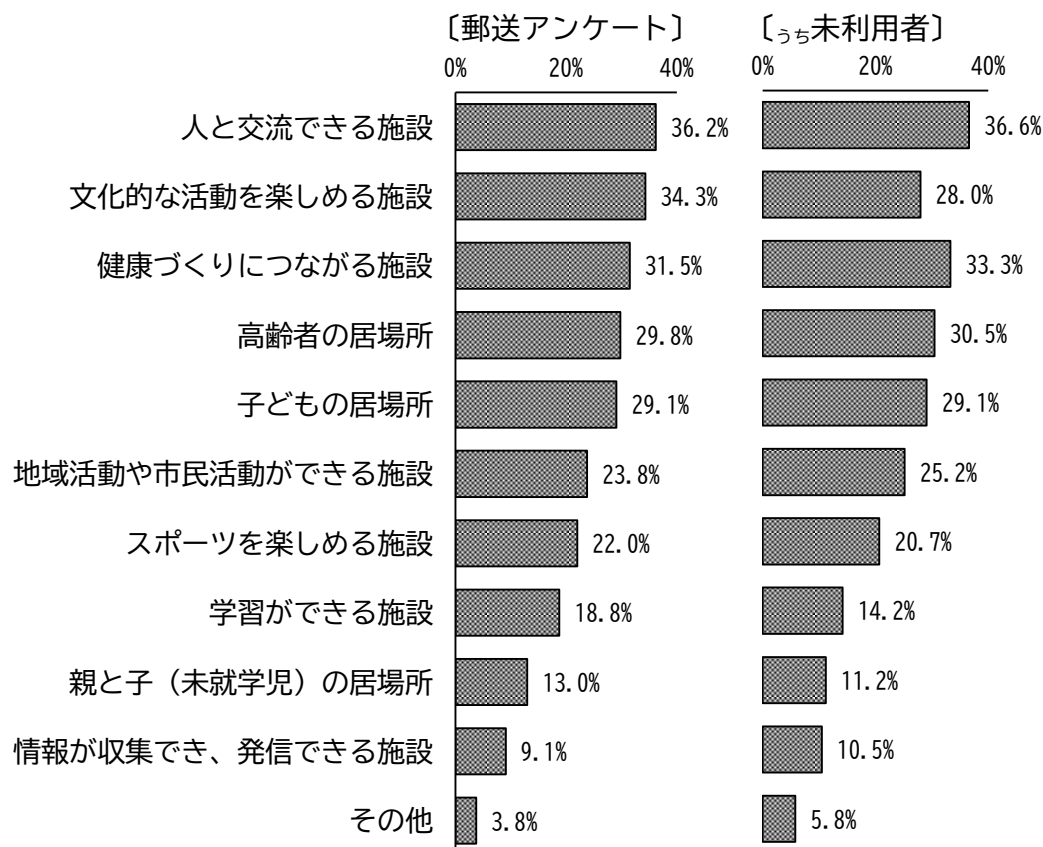


◇具体的な意見（記述回答やヒアリング）としては、施設、設備、催し物に関する情報が乏しいとか、菰野町、朝日町、川越町の住民が参加できることが周知不足といった指摘がある一方、アンケートで知ったので、今後は利用したいという声もありました。

3 未利用者の意向

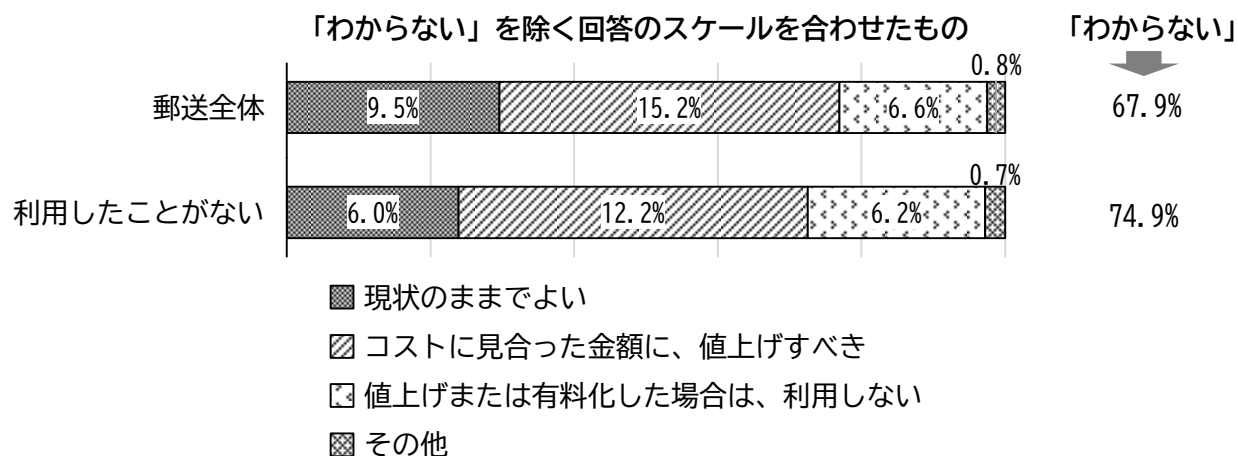
◇郵送アンケートによると、未利用者がプラザに期待する役割や機能については、「人と交流できる施設」(36.6%) が最も高く、次いで「健康づくりにつながる施設」(33.3%)、「高齢者の居場所」(30.5%)、「子どもの居場所」(29.1%)、「文化的な活動を楽しめる施設」(28.0%)と続いています。〔P42・問19〕

プラザが持つべき役割や機能（全体と未利用者の比較）



◇郵送アンケートによると、プラザの施設利用料についての未利用者の回答は、「わからない」が74.9%を占めますが、これを除くと「コストに見合った金額に値上げすべき」が12.2%で、他よりも多くなっています。〔P51・問21〕

プラザの施設利用料についての回答（全体と未利用者の比較）



Ⅱ 未利用者の状況からみたプラザのあり方

以上のような未利用者の状況から、あさけプラザに求められるニーズには次のようなものがあると考えられます。

- ➡未利用者のうち、一定割合の人はプラザを認知していない人もおり、プラザが広域施設であることの周知が求められます。記述回答の中には、「知らなかったが行ってみたい」とする回答もあり、今回の調査が広報の一環ともなったとも言えます。
- ➡未利用者のニーズに応えるためには、自主事業の内容や貸館によるイベントなど、利用を喚起していくことが必要です。

第7部 調査結果の考察③

プラザがめざす今後のあり方

I 今後のあり方のポイント

各調査結果をみると、プラザの今後のあり方に関しては以下のように整理できます。

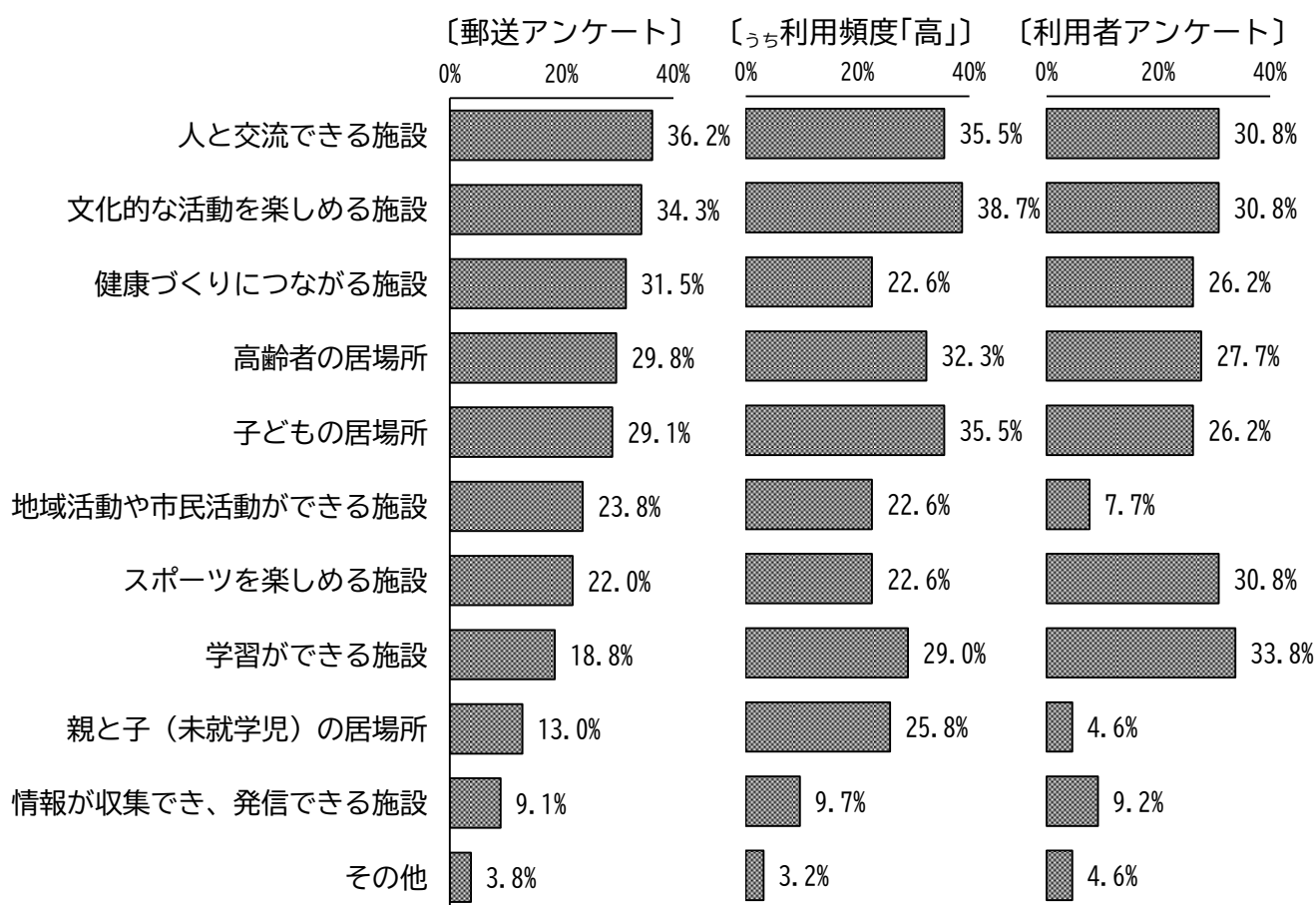
1 施設の方向性について

◇郵送アンケートによると今後のあさけプラザのあり方については、「人と交流できる施設」(36.2%)、「文化的な活動を楽しめる施設」(34.3%)、「健康づくりにつながる施設」(31.5%)、「高齢者の居場所」(29.8%)、「子どもの居場所」(29.1%)の順で期待されています。〔P39・郵送問 19〕

◇郵送アンケートによると利用頻度の高い人(月1回以上の人)は、今後のあさけプラザのあり方について、「文化的な活動を楽しめる施設」(38.7%)、「子どもの居場所」(35.5%)、「人と交流できる施設」(35.5%)、「高齢者の居場所」(32.3%)の順で期待されています。〔P42・郵送問 19〕

◇施設利用者アンケートによると今後のあさけプラザのあり方については、「学習ができる施設」(33.8%)、「人と交流できる施設」(30.8%)、「文化的な活動を楽しめる施設」(30.8%)、「スポーツを楽しめる施設」(30.8%)の順で期待されています。〔P65・施設利用者問 17〕

プラザが持つべき役割や機能(比較)



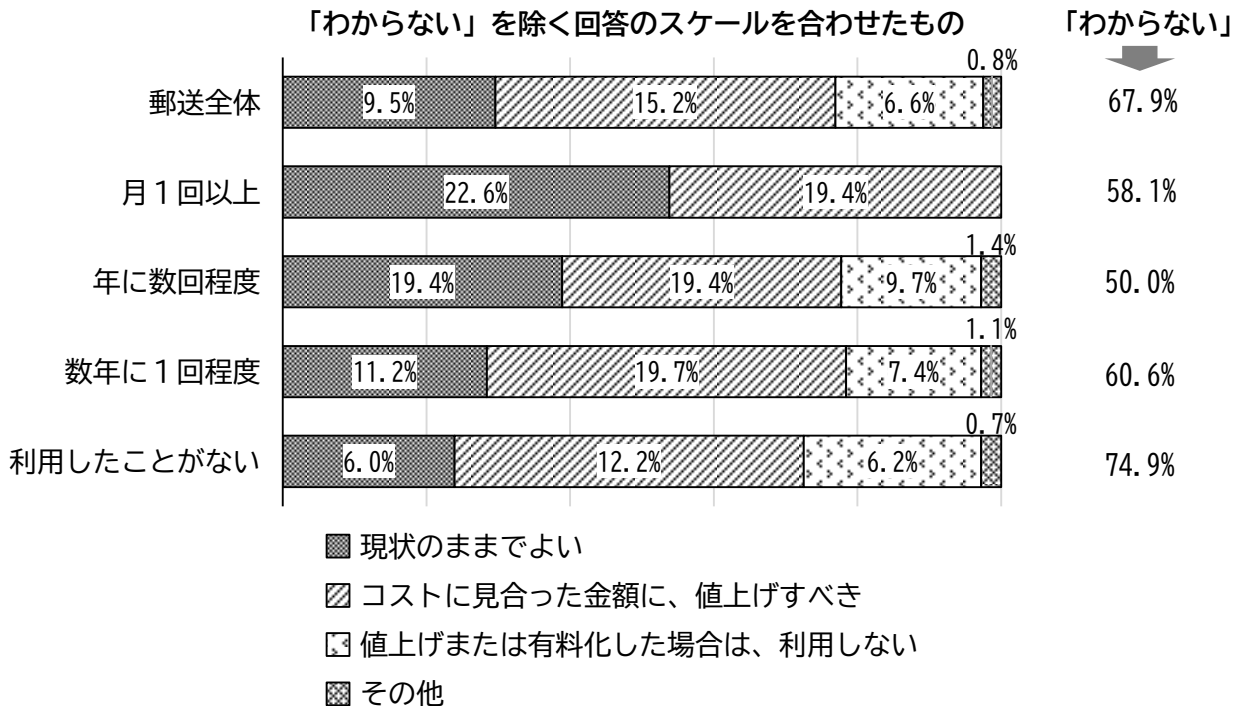
◇関係者・利用団体ヒアリングによると、若い家族や子ども・若者同士が過ごせたり、子どもと高齢者が交流できたり、また高齢者が体を動かせるような居場所を求める声が多くありました。

2 施設利用料や運営経費について

◇郵送アンケートによると施設使用料のあり方については、「わからない」(67.9%)が多いほか、「コストに見合った金額に値上げすべき」(15.2%)、「現状のままでよい」(9.5%)、「値上げ・有料化した場合は利用しない」(6.6%)という結果でした。〔P50・問21〕

◇郵送アンケートによると利用頻度の高い人(月1回以上の人)は、施設使用料のあり方について、「わからない」(58.1%)を除くと、「現状のままでよい」(22.6%)が最も多い一方、利用頻度の低い人(数年に1回程度、利用したことがない)は、「わからない」を除くと「コストに見合った金額に値上げすべき」が最も多いという結果でした。〔P51・問21〕

プラザの施設利用料について(利用頻度別の比較)



Ⅱ プラザがめざす今後のあり方

以上のような回答の状況から、あさけプラザがめざすべき今後のあり方は次のような方向であると考えられます。

- ➔施設利用者の利用傾向の考察〔P80〕にもあるとおり、使用者の満足度は高く、中でも「施設がまとまっていること」の満足度は高いことから、各機能が一体化した複合施設として機能の充実化を図ることが求められます。ただし、開設後40年を経て、広域的な位置づけやニーズは変化していると考えられることから、以下のような充実すべき機能や新たに創出すべき機能などへと移行させていくことが必要です。
- ➔プラザがめざす今後のあり方について、郵送アンケートで回答の多かった上位5つの「人との交流」、「文化的な活動」、「健康づくり」、「高齢者の居場所」、「子どもの居場所」に加え、施設利用者アンケートで回答の多かった「学習」、「スポーツ」が今後優先して充実していくべき機能であると言えます。
- ➔上記のうち、「文化的な活動」については図書、音楽会等、セミナー等によって、また「健康づくり」「スポーツ」についてはスポーツのサークル活動等によって、現在も利用頻度が高いものであるといえることから、これらを除く、「人との交流」や学習を含む「子どもの居場所」及び「高齢者の居場所」といったものが、リニューアルによって新たに創出されるべき機能であると言えます。
- ➔近隣住民からも同様に、子どもや高齢者の居場所の充実を望む声があり、特に、子ども、若者からは、学習ができるスペースが求められているほか、より多くの利用を促す上では、飲食スペースについても検討が必要です。
- ➔運営面については、利用していない人も含めて理解を得る必要があり、運営経費に見合った使用料の変更や無料施設のあり方についても、検討が必要です。

卷末

參考資料

I 郵送アンケート調査票

あさけプラザに関するアンケート 調査票

◆◇◆ アンケート調査ご協力をお願い ◆◇◆

日ごろは、あさけプラザの運営にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて当プラザは、「心のふれあう地域社会づくり」を実現するため、四日市市と菰野町、朝日町、川越町の住民のみなさんが使用できる広域的な複合コミュニティ施設として、昭和59年8月に開館し、この8月に40周年を迎えます。

40年前と現在とは、みなさんが当プラザに求める役割にも大きな変化が生じていると思われます。このアンケートは、無作為に抽出した3,000人のみなさんに、当プラザに期待する役割や機能について、お聞きするものです。

たくさんの率直なお声をいただいて、今後の運営に生かしたいと考えておりますので、お忙しいところ恐縮ですが、趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和6年7月

四日市市長 森 智広

《調査票のご記入にあたってのお願い》

1. 封筒のあて名のご本人がご回答ください。ご本人による記入が困難な場合は、ご家族などがご本人から聞き取って代筆をお願いします。
2. ご回答については、下記のいずれかの方法を選択してください。

①郵送による回答

この調査票に直接回答を記入した後、同封の返信用封筒（切手不要）に封入し、お名前は記入せずに郵便ポストにご投函ください。

②インターネットによる回答

下記のURL、または右の二次元コードからサイトに進み、その指示に従ってご回答ください。

URL <https://asakeplaza-enq.site>

二次元コード



※インターネットでご回答いただいた場合は、紙の調査票は返送しないでください。

3. いずれの回答方法も、**8月5日（月）まで**にご回答をお願いします。
4. ご回答は質問ごとに、あてはまる数字を選択して（調査票に記入する場合は数字に○を付けて）ください。「その他」を選んだ場合は、枠内・かっこ内にその内容をご入力・ご記入ください。
5. わからないことがありましたら、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先：あさけプラザ 電話 059-363-0123（火曜～日曜 9:00～19:00）

あなた自身のことについてお聞きします。

問1 あなたの居住地域を教えてください。(○はひとつ)

〔四日市市〕

1. 共同地区
2. 同和地区
3. 中央地区
4. 港地区
5. 浜田地区
6. 富洲原地区
7. 富田地区
8. 羽津地区
9. 常磐地区
10. 日永地区
11. 四郷地区
12. 内部地区
13. 塩浜地区
14. 小山田地区

〔菰野町〕

29. 菰野地区
30. 鶴川原地区
31. 竹永地区
32. 朝上地区
33. 千種地区

〔朝日町〕

34. 朝日町

〔川越町〕

35. 川越町
36. わからない
⇒町名・字名()

問2 あなたの年齢を教えてください。(○はひとつ)

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 18～19 歳 | 4. 40～49 歳 | 7. 65～69 歳 |
| 2. 20～29 歳 | 5. 50～59 歳 | 8. 70～74 歳 |
| 3. 30～39 歳 | 6. 60～64 歳 | 9. 75 歳以上 |

問3 あなたの性別を教えてください。(○はひとつ)

1. 男
2. 女
3. その他、答えない

問4 あなたの就労状況を教えてください。(○はひとつ)

1. 会社員、公務員、自営業等
2. パート・アルバイト
3. 家事専業
4. 学生
5. 無職
6. その他

問5 あなたは、あさけプラザのことを知っていますか。(○はひとつ)

1. 場所も施設内容も知っている
2. 場所は知っているが、どのような施設かは知らない
3. どのような施設か知っているが、場所は知らない
4. 名前を聞いたことがある程度
5. まったく知らない

あさけプラザの利用状況についてお聞きします。

問6 あなたは、あさけプラザをどれぐらいの頻度で利用していますか。(○はひとつ)

- | | | |
|-----------|------------|--------------|
| 1. 週に3回以上 | 4. 月に1回程度 | 7. 利用したことがない |
| 2. 週に1～2回 | 5. 年に数回程度 | |
| 3. 月に2～3回 | 6. 数年に1回程度 | |

1～6を選んだ人は、問7へお進みください。

7を選んだ人は、
5ページの問15へ
お進みください。

問7は、問6で1～6と答えた人(あさけプラザを利用している人)にお聞きします。

問7 あなたが、あさけプラザを利用するのは、次のどの形態ですか。(○はひとつ)

1. 催し物や講座などの主催者(サークルや団体のメンバーとして、
貸館利用をした人も含みます)
2. 催し物や講座などへの参加者、
または図書館や浴室、機能回復訓練室などの利用者
3. 1と2の両方

2を選んだ人は、4ページの問12へ
お進みください。

1または3を選んだ人は、問8へお進みください。

問8～11は、問7で1または3と答えた人(主催者として利用している人)にお聞きします。

問8 あなたが、主催者(貸館の利用者)としてあさけプラザでよく使う部屋・場所はどこですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1. ホール | 7. 陶芸室 |
| 2. 第1・第2小ホール | 8. 第1～第5展示会議室 |
| 3. 茶室 | 9. 学習室(夜間のみ) |
| 4. 料理室 | 10. 第1・第2集会室(夜間のみ) |
| 5. 美術室 | 11. 体育館 |
| 6. 音楽室 | 12. その他() |

問9 あなたが、主催者(貸館の利用者)としてあさけプラザを利用するのは、どのような目的ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 音楽会、演劇、展示会の開催 | 6. 会議、打合せの実施 |
| 2. セミナー、講座、講演会の開催 | 7. 地域の行事・催しなどの開催 |
| 3. サークル活動(スポーツ)の実施 | 8. 塾、習いごとの開講 |
| 4. サークル活動(スポーツ以外)の実施 | 9. その他() |
| 5. スポーツ大会の開催 | |

問10 あなたは、主催者（貸館の利用者）として、あさけプラザに対し、どのように感じていますか。（(1)～(13)それぞれに○は1つ）

	1 満足	2 どちらか といえば満足	3 どちらか といえば不満	4 不満	5 わからない
(1) 利用した部屋・場所の規模や大きさ、収容人数	1	2	3	4	5
(2) 利用した部屋・場所の環境（照明、空調、Wi-Fi など）	1	2	3	4	5
(3) 利用した部屋・場所の貸出備品	1	2	3	4	5
(4) 音楽室、美術室、茶室、陶芸室、料理室など専用の施設があること	1	2	3	4	5
(5) ホール、体育館、貸室と図書館などがまとまっていること	1	2	3	4	5
(6) ロビー・トイレなど共用スペース	1	2	3	4	5
(7) 施設や部屋の案内の分かりやすさ	1	2	3	4	5
(8) 駐車場	1	2	3	4	5
(9) 利用できる曜日や時間	1	2	3	4	5
(10) 利用手続きのしやすさ	1	2	3	4	5
(11) 貸館の使用料	1	2	3	4	5
(12) 職員の対応	1	2	3	4	5
(13) 施設を利用した総合的な満足度	1	2	3	4	5

問11 問10で「不満」または「どちらかといえば不満」を選択した項目について、あなたは、どのようなことが不満ですか。下の欄に、具体的にお書きください。

問7（利用形態の質問）で

- 「1. 催し物や講座などの主催者」を選んだ人 → 5 ページの問 16 へお進みください。
- 「2. 催し物や講座などへの参加者、または図書館や浴室、機能回復訓練室などの利用者」を選んだ人 } → 次ページの問 12 へお進みください。
- 「3. 1と2の両方」を選んだ人

問 12～14 は、問 7 で 2 または 3 と答えた人（催し物などへの参加者と図書館などの利用者）にお聞きします。

問 12 あなたが、催し物などへの参加者と図書館などの利用者としてあさけプラザを利用するのは、どのような目的ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 図書の貸出・返却・予約 | 11. 機能回復訓練、リハビリ |
| 2. 読書、新聞・雑誌の閲覧 | 12. 健康相談、健診・保健指導 |
| 3. 読み聞かせ、紙芝居 | 13. 入浴 |
| 4. 学習室・学習スペースの利用 | 14. 囲碁・将棋 |
| 5. 音楽、演劇、展示の鑑賞 | 15. 会議、打合せへの出席 |
| 6. セミナー、講座、講演会への参加 | 16. 地域の行事・催しなどへの参加 |
| 7. サークル活動（スポーツ）への参加 | 17. 塾、習いごとへの出席 |
| 8. サークル活動（スポーツ以外）への参加 | 18. 散歩 |
| 9. スポーツ（一般公開） | 19. 待ち合わせ |
| 10. スポーツ（大会への参加） | 20. その他（ ） |

問 13 あなたは、催し物などへの参加者または図書館などの利用者として、あさけプラザに対し、どのように感じていますか。（(1)～(9)それぞれに○は1つ）

	1 満 足	2 い ど ち ら か と い え ば 満 足	3 い ど ち ら か と い え ば 不 満	4 不 満	5 わ か ら な い
(1) 利用した部屋・場所の環境（照明、空調、Wi-Fi など）	1	2	3	4	5
(2) 音楽室、美術室、茶室、陶芸室、料理室など専用の施設があること	1	2	3	4	5
(3) ホール、体育館、貸室と図書館などがまとまっていること	1	2	3	4	5
(4) ロビー・トイレなど共用スペース	1	2	3	4	5
(5) 施設や部屋の案内の分かりやすさ	1	2	3	4	5
(6) 駐車場	1	2	3	4	5
(7) 利用できる曜日や時間	1	2	3	4	5
(8) 職員の対応	1	2	3	4	5
(9) 施設を利用した総合的な満足度	1	2	3	4	5

問14 問13で「不満」または「どちらかといえば不満」を選択した項目について、あなたは、どのようなことが不満ですか。下の欄に、具体的にお書きください。

問 15 は問6で7と答えた人（あさけプラザを利用したことがない人）にお聞きします。

問 15 あなたが、あさけプラザを利用しない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 催し物や講座が自分の興味に合わない
2. 催し物や講座が少ない
3. 他の施設のほうが利用しやすい
4. 規模（部屋の広さなど）が自分の利用目的に合わない
5. 料理、音楽、陶芸等各専用の部屋が他の専用施設に比べて見劣りする
6. 貸館の使用料が高い
7. 遠い、行きづらい
8. 駐車場が不足している
9. 開館日・開館時間が合わない
10. あさけプラザの場所や、どんな施設かを知らない
11. その他（ ）
12. 特に理由はない

ここからは再びすべての人にお聞きします。

問16 あなたが、あさけプラザ以外の公共施設などでよく使う施設は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-----------------|-----------------|--------------|
| 〔四日市市〕 | 〔菰野町〕 | 〔朝日町〕 |
| 1. 文化会館 | 15. 町民センター | 21. 教育文化施設 |
| 2. 市立図書館 | 16. 町立図書館 | 22. 町中央公民館 |
| 3. 三浜文化会館 | 17. 体育センター | 23. 町立体育館 |
| 4. なやプラザ | 18. B&G 海洋センター | 24. 保健福祉センター |
| 5. じばさん | 19. 農村センター | |
| 6. 泗翠庵 | 20. けやき | 〔川越町〕 |
| 7. 総合体育館 | | 25. あいあいセンター |
| 8. 霞ヶ浦体育館 | | 26. 町中央公民館 |
| 9. 四日市ドーム | | 27. 町総合体育館 |
| 10. 交流会館（本町プラザ） | | 28. いきいきセンター |
| 11. 楠交流会館 | | |
| 12. ヘルスプラザ | 〔その他〕 | |
| 13. 楠ふれあいセンター | 29. その他の公共施設（ ） | |
| 14. 楠福祉会館 | 30. その他の民間施設（ ） | |

あさけプラザの自主事業のあり方についてお聞きます。

あさけプラザでは毎年、大人・高齢者・子ども・親子を対象に自主事業（コンサートや文化教室、高齢者健康講座、工作教室、料理教室など）を開催しています。
また体育館では、一般公開を行っています。

〈あさけプラザで実施している主な自主事業〉

事業	主な内容
図書	絵本の読み聞かせ、よちよちさんの読み聞かせ、紙しばい、図書リサイクル会など
舞台	春の文化祭（舞台、展示、体験、お茶会）、バックステージツアー、かんたんおしばいをつくろうなど
高齢福祉	高齢者講座（健康体操）など
音楽	中庭コンサート、サマーナイトコンサートなど
展示	郷土作家作品展、企画展（ロビー展示コーナーにて）など
教養	久留倍官衙遺跡（ウォーキング、藍染ワークショップ、遺跡学習講座）、水彩画教室、デザイン書道教室、公共交通の乗り方教室、インスタグラム投稿体験講座など
保健衛生	健康講座「高齢期の健康について&イキイキ体操」など
創作	夏休み工作教室、子ども陶芸教室、電波教室、森の工作、コサージュづくり教室など
料理	地産地消料理教室（蛤、椎茸、時短おせち、そうめん、伊勢茶、親子でトマト、伊勢湾の魚、チョコスイーツとカカオを使った料理）など
運動・健康	バランスボールエクササイズ、キッズのはつらつエクササイズ 整膚＋α、美 Body メイクエクササイズなど
体育館の一般公開	指定した土曜日 9時30分～16時30分（基本） バドミントン3面、卓球8台 一般220円、中学生以下110円（使用は1人2時間以内）

問 17 あなたは、これまで、あさけプラザのどの自主事業に参加したことがありますか。
（上の表を参考に、あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------|--------------------|
| 1. 図書事業 | 7. 保健衛生事業 |
| 2. 舞台事業 | 8. 創作事業 |
| 3. 高齢福祉事業 | 9. 料理事業 |
| 4. 音楽事業 | 10. 運動・健康事業 |
| 5. 展示事業 | 11. 体育館の一般公開 |
| 6. 教養事業 | 12. いずれにも参加したことはない |

問 18 今後、あさけプラザの自主事業として、どのようなイベントをやって欲しいですか。
下の欄に具体的にお書きください。

今後のあさけプラザのあり方についてお聞きます。

問 19 あなたは、あさけプラザがどのような役割や機能を持つ施設であると良いと思いますか。（お考えに近いものを3つまで選んで○）

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 子どもの居場所 | 7. 学習ができる施設 |
| 2. 高齢者の居場所 | 8. 健康づくりにつながる施設 |
| 3. 親と子（未就学児）の居場所 | 9. 情報が収集でき、発信できる施設 |
| 4. 人と交流できる施設 | 10. 地域活動や市民活動ができる施設 |
| 5. 文化的な活動を楽しめる施設 | 11. その他 |
| 6. スポーツを楽しめる施設 | () |

問 20 今後、あさけプラザが改善・充実すべきだと思う点は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 内外装を含めた施設や設備の更新 | 5. 月初めの受付ルールの変更 |
| 2. 図書館の蔵書の充実 | 6. 施設予約のデジタル化 |
| 3. 新たな備品の購入 | 7. その他 () |
| (⇒具体的に) | 8. 特にない（現状のままで良い） |
| 4. Wi-Fi 環境の整備 | |

問 21 あさけプラザの施設使用料について、おたずねします。（お考えに近いもの1つだけに○）

- | |
|-------------------------|
| 1. 現状のままでよい（⇒その理由) |
| 2. コストに見合った金額に、値上げすべき |
| 3. 値上げまたは有料化した場合は、利用しない |
| 4. その他 () |
| 5. わからない |

問 22 あさけプラザについて、ご意見などがございましたら、自由にお書きください。

以上でアンケートは終了です。ご協力いただき、ありがとうございました。

Ⅱ 施設利用者アンケート調査票

あさけプラザに関するアンケート 調査票

◆◇◆ アンケート調査ご協力をお願い ◆◇◆

日ごろは、あさけプラザの運営にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて当プラザは、「心のふれあう地域社会づくり」を実現するため、四日市市と菰野町、朝日町、川越町の住民のみなさんが使用できる広域的な複合コミュニティ施設として、昭和59年8月に開館し、この8月に40周年を迎えます。

40年前と現在とは、みなさんが当プラザに求める役割にも大きな変化が生じていると思われます。このアンケートは、当プラザを利用されたみなさんに、当プラザに期待する役割や機能について、お聞きするものです。

たくさんの率直なお声をいただき、今後の運営に生かしたいと考えておりますので、お忙しいところ恐縮ですが、趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和6年7月

四日市市長 森 智広

《調査票のご記入にあたってのお願い》

1. ご回答は質問ごとに、あてはまる数字に○を付けてください。「その他」を選んだ場合は、かっこ内にその内容をご記入ください。
2. ご回答が終わりましたら、事務所備え付けの「回収箱」にお入れください。
3. わからないことがありましたら、事務所までお問い合わせください。

あなた自身のことについてお聞きします。

問1 あなたの居住地域を教えてください。(○はひとつ)

〔四日市市〕

1. 共同地区
2. 同和地区
3. 中央地区
4. 港地区
5. 浜田地区
6. 富洲原地区
7. 富田地区
8. 羽津地区
9. 常磐地区
10. 日永地区
11. 四郷地区
12. 内部地区
13. 塩浜地区
14. 小山田地区

15. 川島地区
16. 神前地区
17. 桜地区
18. 三重地区
19. 県地区
20. 八郷地区
21. 下野地区
22. 大矢知地区
23. 河原田地区
24. 水沢地区
25. 保々地区
26. 海蔵地区
27. 橋北地区
28. 楠地区

〔菰野町〕

29. 菰野地区
30. 鶴川原地区
31. 竹永地区
32. 朝上地区
33. 千種地区

〔朝日町〕

34. 朝日町

〔川越町〕

35. 川越町
36. わからない
⇒町名・字名()

問2 あなたの年齢を教えてください。(○はひとつ)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 17歳以下 | 5. 40～49歳 | 8. 65～69歳 |
| 2. 18～19歳 | 6. 50～59歳 | 9. 70～74歳 |
| 3. 20～29歳 | 7. 60～64歳 | 10. 75歳以上 |
| 4. 30～39歳 | | |

問3 あなたの性別を教えてください。(○はひとつ)

1. 男
2. 女
3. その他、答えない

問4 あなたの就労状況などについて教えてください。(○はひとつ)

1. 会社員、公務員、自営業等
2. パート・アルバイト
3. 家事専業
4. 大学生、短大生、専門学校生
5. 高校生
6. 中学生
7. 小学生
8. 無職
9. その他

あさけプラザの利用状況についてお聞きます。

問5 あなたは、あさけプラザをどれぐらいの頻度で利用していますか。(○はひとつ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 週に3回以上 | 4. 月に1回程度 |
| 2. 週に1～2回 | 5. 年に数回程度 |
| 3. 月に2～3回 | 6. 数年に1回程度 |

問6 あなたが、本日、あさけプラザを利用したのは、次のどの形態ですか。(○はひとつ)

1. 催し物や講座などの主催者（サークルや団体のメンバーとして、
貸館利用をした人も含みます）
2. 催し物や講座などへの参加者、
または図書館や浴室、機能回復訓練室などの利用者
3. 1と2の両方

**2を選んだ人は、4ページの問11へ
お進みください。**

1または3を選んだ人は、問7へお進みください。

問7～10 は、問6で1または3と答えた人（主催者として利用した人）にお聞きます。

問7 あなたが、本日、主催者（貸館の利用者）として使った部屋・場所はどこですか。
（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------|---------------------------------|
| 1. ホール | 7. 陶芸室 |
| 2. 第1・第2小ホール | 8. 第1～第5展示会議室 |
| 3. 茶室 | 9. 学習室（夜間のみ） |
| 4. 料理室 | 10. 第1・第2集会室（夜間のみ） |
| 5. 美術室 | 11. 体育館 |
| 6. 音楽室 | 12. その他（ ） |

問8 あなたが、本日、主催者（貸館の利用者）としてあさけプラザを利用した目的は何ですか。(○はひとつ)

- | | |
|--------------------------|--------------------------------|
| 1. 音楽会、演劇、展示会の開催 | 6. 会議、打合せの実施 |
| 2. セミナー、講座、講演会の開催 | 7. 地域の行事・催しなどの開催 |
| 3. サークル活動（スポーツ）の実施 | 8. 塾、習いごとの開講 |
| 4. サークル活動（スポーツ以外）の
実施 | 9. その他（ ） |
| 5. スポーツ大会の開催 | |

問9 あなたが、本日、使った部屋・場所や目的に関し、主催者（貸館の利用者）としてどのように感じましたか。（(1)～(13)それぞれに○は1つ）

	1 満 足	2 い ど ち ら か と い え ば 満 足	3 い ど ち ら か と い え ば 不 満	4 不 満	5 わ か ら な い
(1) 利用した部屋・場所の規模や大きさ、収容人数	1	2	3	4	5
(2) 利用した部屋・場所の環境（照明、空調、Wi-Fi など）	1	2	3	4	5
(3) 利用した部屋・場所の貸出備品	1	2	3	4	5
(4) 音楽室、美術室、茶室、陶芸室、料理室など専用の施設があること	1	2	3	4	5
(5) ホール、体育館、貸室と図書館などがまとまっていること	1	2	3	4	5
(6) ロビー・トイレなど共用スペース	1	2	3	4	5
(7) 施設や部屋の案内の分かりやすさ	1	2	3	4	5
(8) 駐車場	1	2	3	4	5
(9) 利用できる曜日や時間	1	2	3	4	5
(10) 利用手続きのしやすさ	1	2	3	4	5
(11) 貸館の使用料	1	2	3	4	5
(12) 職員の対応	1	2	3	4	5
(13) 施設を利用した総合的な満足度	1	2	3	4	5

問10 問9で「不満」または「どちらかといえば不満」を選択した項目について、あなたは、どのようなことが不満ですか。下の欄に、具体的にお書きください。

問6（利用形態の質問）で

「1. 催し物や講座などの主催者」を選んだ人 → **5 ページの問 14 へお進みください。**

「2. 催し物や講座などへの参加者、または図書館や浴室、機能回復訓練室などの利用者」を選んだ人 } → **次ページの問 11 へお進みください。**

「3. 1と2の両方」を選んだ人

問 11～13 は、問 6 で 2 または 3 と答えた人（催し物などへの参加者と図書館などの利用者）にお聞きします。

問 11 あなたが、本日、催し物などへの参加者と図書館などの利用者としてあさけプラザを利用した目的は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 図書の貸出・返却・予約 | 11. 機能回復訓練、リハビリ |
| 2. 読書、新聞・雑誌の閲覧 | 12. 健康相談、健診・保健指導 |
| 3. 読み聞かせ、紙芝居 | 13. 入浴 |
| 4. 学習室・学習スペースの利用 | 14. 囲碁・将棋 |
| 5. 音楽、演劇、展示の鑑賞 | 15. 会議、打合せへの出席 |
| 6. セミナー、講座、講演会への参加 | 16. 地域の行事・催しなどへの参加 |
| 7. サークル活動（スポーツ）への参加 | 17. 塾、習いごとへの出席 |
| 8. サークル活動（スポーツ以外）への参加 | 18. 散歩 |
| 9. スポーツ（一般公開） | 19. 待ち合わせ |
| 10. スポーツ（大会への参加） | 20. その他（ ） |

問 12 あなたが、本日、使った目的に対し、催し物などへの参加者と図書館などの利用者としてどのように感じましたか。（(1)～(9)それぞれに○は1つ）

	1 満 足	2 い ど ち ら か と い え ば 満 足	3 い ど ち ら か と い え ば 不 満	4 不 満	5 わ か ら な い
(1) 利用した部屋・場所の環境（照明、空調、Wi-Fi など）	1	2	3	4	5
(2) 音楽室、美術室、茶室、陶芸室、料理室など専用の施設があること	1	2	3	4	5
(3) ホール、体育館、貸室と図書館などがまとまっていること	1	2	3	4	5
(4) ロビー・トイレなど共用スペース	1	2	3	4	5
(5) 施設や部屋の案内の分かりやすさ	1	2	3	4	5
(6) 駐車場	1	2	3	4	5
(7) 利用できる曜日や時間	1	2	3	4	5
(8) 職員の対応	1	2	3	4	5
(9) 施設を利用した総合的な満足度	1	2	3	4	5

問 13 問 12 で「不満」または「どちらかといえば不満」を選択した項目について、あなたは、どのようなことが不満ですか。下の欄に、具体的にお書きください。

ここからは再びすべての人にお聞きします。

問 14 あなたが、あさけプラザ以外の公共施設などでよく使う施設は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

〔四日市市〕

1. 文化会館
2. 市立図書館
3. 三浜文化会館
4. なやプラザ
5. じばさん
6. 泗翠庵
7. 総合体育館
8. 霞ヶ浦体育館
9. 四日市ドーム
10. 交流会館（本町プラザ）
11. 楠交流会館
12. ヘルスプラザ
13. 楠ふれあいセンター
14. 楠福祉会館

〔菰野町〕

15. 町民センター
16. 町立図書館
17. 体育センター
18. B&G 海洋センター
19. 農村センター
20. けやき

〔朝日町〕

21. 教育文化施設
22. 町中央公民館
23. 町立体育館
24. 保健福祉センター

〔川越町〕

25. あいあいセンター
26. 町中央公民館
27. 町総合体育館
28. いきいきセンター

〔その他〕

29. その他の公共施設（ ）
30. その他の民間施設（ ）

あさけプラザの自主事業のあり方についてお聞きます。

あさけプラザでは毎年、大人・高齢者・子ども・親子を対象に自主事業（コンサートや文化教室、高齢者健康講座、工作教室、料理教室など）を開催しています。
また体育館では、一般公開を行っています。

〈あさけプラザで実施している主な自主事業〉

事業	主な内容
図書	絵本の読み聞かせ、よちよちさんの読み聞かせ、紙しばい、図書リサイクル会など
舞台	春の文化祭（舞台、展示、体験、お茶会）、バックステージツアー、かんたんおしばいをつくろうなど
高齢福祉	高齢者講座（健康体操）など
音楽	中庭コンサート、サマーナイトコンサートなど
展示	郷土作家作品展、企画展（ロビー展示コーナーにて）など
教養	久留倍官衙遺跡（ウォーキング、藍染ワークショップ、遺跡学習講座）、水彩画教室、デザイン書道教室、公共交通の乗り方教室、インスタグラム投稿体験講座など
保健衛生	健康講座「高齢期の健康について&イキイキ体操」など
創作	夏休み工作教室、子ども陶芸教室、電波教室、森の工作、コサージュづくり教室など
料理	地産地消料理教室（蛤、椎茸、時短おせち、そうめん、伊勢茶、親子でトマト、伊勢湾の魚、チョコスイーツとカカオを使った料理）など
運動・健康	バランスボールエクササイズ、キッズのはつらつエクササイズ 整膚＋α、美 Body メイクエクササイズなど
体育館の一般公開	指定した土曜日 9時30分～16時30分（基本） バドミントン3面、卓球8台 一般220円、中学生以下110円（使用は1人2時間以内）

問15 あなたは、これまで、あさけプラザのどの自主事業に参加したことがありますか。
（上の表を参考に、あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------|--------------------|
| 1. 図書事業 | 7. 保健衛生事業 |
| 2. 舞台事業 | 8. 創作事業 |
| 3. 高齢福祉事業 | 9. 料理事業 |
| 4. 音楽事業 | 10. 運動・健康事業 |
| 5. 展示事業 | 11. 体育館の一般公開 |
| 6. 教養事業 | 12. いずれにも参加したことはない |

問16 今後、あさけプラザの自主事業として、どのようなイベントをやって欲しいですか。
下の欄に具体的にお書きください。

今後のあさけプラザのあり方についてお聞きします。

問 17 あなたは、あさけプラザがどのような役割や機能を持つ施設であると良いと思いますか。（お考えに近いものを3つまで選んで○）

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 子どもの居場所 | 7. 学習ができる施設 |
| 2. 高齢者の居場所 | 8. 健康づくりにつながる施設 |
| 3. 親と子（未就学児）の居場所 | 9. 情報が収集でき、発信できる施設 |
| 4. 人と交流できる施設 | 10. 地域活動や市民活動ができる施設 |
| 5. 文化的な活動を楽しめる施設 | 11. その他 |
| 6. スポーツを楽しめる施設 | () |

問 18 今後、あさけプラザが改善・充実すべきだと思う点は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 内外装を含めた施設や設備の更新 | 5. 月初めの受付ルールの変更 |
| 2. 図書館の蔵書の充実 | 6. 施設予約のデジタル化 |
| 3. 新たな備品の購入 | 7. その他 () |
| (⇒具体的に) | 8. 特にない（現状のままで良い） |
| 4. Wi-Fi 環境の整備 | |

問 19 あさけプラザの施設使用料について、おたずねします。（お考えに近いもの1つだけに○）

- | |
|-------------------------|
| 1. 現状のままでよい（⇒その理由) |
| 2. コストに見合った金額に、値上げすべき |
| 3. 値上げまたは有料化した場合は、利用しない |
| 4. その他 () |
| 5. わからない |

問 20 あさけプラザについて、ご意見などがございましたら、自由にお書きください。

以上でアンケートは終了です。ご協力いただき、ありがとうございました。
事務所備え付けの「回収箱」にお入れください。

